

## 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市 錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第2321回  
平成18年7月4日(火) 曇(本年度 第1回)

## 会長報告

丸山隆志



会長就任のご挨拶を申し上げます。本日より一年間、伝統ある鶴岡ロータリークラブ第48代目の会長を務めさせていただき事になりました。まことに身の引き締まる思いがいたします。

平成6年8月に鶴岡ロータリークラブに入会してから約12年になりますが、ロータリーの「奉仕の理想」という認識がまだまだ未熟な私にとっては、大変不安なのですが一年間一生懸命頑張りたいと思っておりますので、会員の皆様のご協力を宜しくお願い致します。

今年度ウィリアム(ビル)・ボイドRI会長は、06～07年度RIテーマを「率先しよう」(LEAD THE WAY)と提唱されました。親睦と奉仕を通じて明るい未来をもたらすために、120万のロータリアンが力を合わせて(ロータリー活動を)率先してこうと、そしてRI会長強調事項に、識字率向上・水保全・保健と飢餓・ロータリー家族を選びました。

第2800地区活動方針として関原ガバナーは、地区目標を「地域に根差した真心の奉仕」、そしてロータリーに入って良かったと言えるロータリー・私もロータリーに入りたいと思うロータリーと言っております。具体的な目標と方策としては、

### 1. クラブ基盤の確立

(退会防止・ロータリーファミリーの充実・地域の皆さんとの交流)

### 2. CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)取組の研究

(効果あるプロジェクトの実施)

### 3. 若い世代への貢献の為のプログラムを充実

(青少年交換・財団奨学生・GSE)

### 4. クラブの棚卸

(身の丈に合ったクラブ運営・中期長期のクラブ目標の設定)

これらをうけて、鶴岡ロータリークラブの活動方針を次の様に決めて実行して参りたいと思います。

#### 1. 会員の増強：純増2名を目標

(50周年までに会員を55名にしたい)

#### 2. CLP検討委員会の設置

#### 3. 4クラブ共同青少年交換留学生受入への協力

(ホームステイ・カウンセラー・資金)

#### 4. ロータリー財団奨学生の推薦

#### 5. RI会長強調事項の実施(識字率向上プロジェクトへの参加)

#### 6. 各特定委員会の活動を率先して行う

加藤・富樫年度を引き継ぎ、効果的な奉仕活動を実践し、真島・本間年度にバトンを渡すよう微力を尽くして参ります。秦幹事と二人三脚でクラブ運営の任務にあたります。ご指導を宜しくお願いします。

## 御礼

R.I.D.2800直前ガバナー 石黒慶一

6/30にガバナー事務所を終了しました。振り返ってみると会長、幹事さん、藤川さん、樋渡さん、高橋先生、佐藤さん、塚原さん、斎藤さんにお力添えを頂きました。鶴岡クラブには物心両面で大変お世話になりました。御礼申し上げます。会員増強、財団、米山それぞれ道なかばで年度が終了となりました。これからは一会員に戻って努力する所存ですので御指導御鞭撻の程よろしく願いいたします。

## 第1回理事会報告

### 1. 定例理事会の開催日時、場所

- (1) 毎月第一例会開催日、午前11時30分
- (2) 場所、東京第一ホテル鶴岡
- (3) 臨時理事会はクラブ細則により開催する

### 2. 今年度資金委託金融機関 山形銀行鶴岡支店

### 3. 会長、幹事例会欠席時の役割分担

- (1) 会長欠席の場合  
① 樋渡美智子副会長 ② 真島吉也会長エレクト
- (2) 幹事欠席の場合

- ① 本間昭吉次年度幹事 ② 富樫松夫直前幹事

### 4. 名誉会員委嘱者名 鶴岡市長 富塚 陽一氏

### 5. 今年度RI規定による例会休日

- (1) H18.8/15(盆休み) (2) H18.10/17(地区大会終了)
- (3) H19.1/2(正月休み) (4) H19.5/1(大型連休)

- 6、今年度のスマイル金額  
 (1) スマイルは 1,000 円以上  
 (2) 誕生祝いは 2,000 円以上  
 (3) 金婚・銀婚のスマイルはその都度
- 7、今年度の入会金と年会費及び 50 周年会員協賛金  
 (1) 入会金: 20,000 円(転勤等で交代の場合は 5,000 円)  
 (2) 年会費: 196,000 円(上期: 98,000 円 下期: 98,000 円)  
 (3) 50 周年会員協賛金: 12,000 円
- 8、今年度の行事予定と予算について: 別紙参照
- 9、今年度予算について  
 (1) 予算案: 別紙参照  
 (2) IM 分担金: 1,500 円 (一人当り)  
 (3) 地区大会分担金: 10,000 円 (一人当り)
- 10、今年度事務局運営について  
 540,000 円 (上期: 270,000 円、下期: 270,000 円)

11、新入会員の氏名発表

- ◎渡辺 英一 (株)ミヤマエンジニアリング 代表取締役 機械設計  
 ◎牧 衛 山形日本電気(株)執行役員 電気機械製造  
 ◎北村 孝 山形銀行鶴岡支店 支店長 貯蓄銀行  
 ◎北川 米三 東北電機鉄工(株)鶴岡営業所 営業所長 電気設計

12、退会者 (報告事項)

須田 貞夫さん、大瀧 薫さん、堤 重雄さん

13、特定委員会の委員長・委員変更

新世代委員会委員長: 足立 篤司さん  
 SAA 委員: 渡辺 英一さん

14、その他

- ◎インターアクト地区外研修 (第 2670 地区・四国)  
 経費負担 スポンサークラブ: 31,000 円  
 ◎CLP 検討委員会設置について  
 ◎賜暇願い: 斎藤 昭さん 7/1 ~ 7/31



加藤直前会長、富樫直前幹事に花束贈呈

**New Face**  
**新入会員**



①平成 18 年 7 月 4 日  
 ②昭和 24 年 9 月 30 日  
 ③機械製造  
 ④(株)ミヤマエンジニアリング 代表取締役  
 ⑤〒 997-0011 鶴岡市宝田 3-5-21  
 TEL 24-0092  
 FAX 24-0146  
 ⑥〒 997-0031 鶴岡市錦町 4-5-1  
 TEL 23-3012

わたなべ えいち  
 渡辺 英一

プログラム委員会よりお知らせ

委員長 阿蘇 司朗

- 7/4 会長・幹事の本年度の決意  
 7/11・18 各理事の本年度の決意  
 7/25 野村證券さまよりのロータリアンの皆様にお伝えする大事なお知らせ  
 ※当日は 12:00 からすぐ食事をとってもらい、12:30 までには食事を終わらせたいのでご協力ください。

出席率向上のためにもプログラムの内容を充実させたい。例会時、スピーチをされる方への礼儀から、お互いの私語は絶対止めてほしい。ロータリアンらしくあってほしい。

委員会報告

出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47 人	出席率	69.77%
出席数	30 人	修正出席数	34 人
出席率	73.17%	確定出席率	79.08%

●メイクアップされた方

藤川享胤君 御橋義諦君 迎田 健君 松浦 寛君

●ビジター

石黒敬一君 (鶴岡西 RC)・中澤 潔君

スマイル

加藤 功君 石黒パストガバナーには 1 年間大変お世話になりました。感謝申し上げます。また丸山会長より記念品を頂き有難うございました。

富樫松夫君 ○丸山会長、秦幹事の船出を祝って。○昨年度一年皆様のご協力大変有難うございました。又、記念品有難うございました。○渡辺会員の入会を歓迎致します。

阿部純次君 7/2 (日) 内川清掃奉仕活動は雨天中止となりましたが、四つのテスト石碑、敬天愛人の 2 ヶ所周辺の清掃を実行して頂き有難うございました。

佐藤孝子君 ○前年度加藤会長、富樫幹事御苦勞様でした。○丸山会長、秦幹事のスタートを祝して。○新入会員歓迎、渡辺さんようこそ。○ゴルフ同好会楽しかったです。

藤川享胤君 ○丸山年度の船出を祝して。○渡辺さんの入会を祝して。○加藤、富樫直前会長、幹事御苦勞様でした。○加藤直前ガバナー御苦勞様でした。

丸山隆志君 渡辺さんの入会を祝して。やっと一日が終わりました。

秦 幸助君 一年間よろしくお祈いします。

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
 例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
 事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第2322回  
 平成18年7月11日(火) 晴(本年度 第2回)

## 会長報告

丸山隆志

## 先週の行事について

● 7/5 PM2:00 ガバナーの鶴岡市長への表敬訪問に同行(会長、幹事):鶴岡市役所

関原ガバナー、佐々木ガバナー補佐、鶴岡・鶴岡西・鶴岡東・鶴岡南・温海クラブの各会長幹事が出席

● 7/6 PM1:30 鶴岡・ニューブランズウィック友好協会役員会出席(会長):出羽庄内国際村

● 7/6 PM7:00 2006～2007年度鶴岡RAC第1回例会(会員総会)に鶴岡RC会員12名出席:東京第一ホテル鶴岡

石川会長のもと、『未来に伝えよう熱きアクト魂』をクラブターゲットに掲げ活気ある活動を期待します。しかし、会員増強に悩んでおりましたので我クラブでも方策を考えなければならないと思います。

● 7/9 青少年交換小委員会・カウンセラー・ホストファミリー連絡会議(寒河江市)に富田会員出席

## 団塊の世代

団塊の世代は第二次世界大戦直後の日本において昭和22年から24年(26年生まれまで含む場合もあり)にかけての第一次ベビーブームで生まれた世代であります。作家堺屋太一氏が昭和51年に発表した小説「団塊の世代」によって登場した言葉です。

鶴岡RCの「団塊の世代」の会員は、昭和22年生まれに白幡・越智・藤川、23年生まれに秦・丸山、24年生まれに阿部(純)・富樫・榎本・松浦・渡辺の計10人おります。又25年26年生まれ[佐藤(孝)・佐藤(友)・嶺岸・北川]を合わせると計14人になります。これは、鶴岡RCの約30%弱になります。

この世代、小学校はすし詰め、受験戦争に明け暮れ、会社も大量入社で生存競争も激しい世代でした。あの学生運動も旧世代に対する世代交代の運動だったかもしれません。高度経済成長の後半、地方の中卒の若者は働き口の少なさのため、東京や大阪などの大都市へ集団就職し、「金の卵」と呼ばれ、中小

企業などで雇われました。

青年期に男性はジーンズ、女性はミニスカートを好んで着用し、ドライブを好むなど、後年の若者文化の基盤となった(作り上げた)世代です。結婚し子供をもうけた後は、ニューファミリー世代とされ、それ以前にはない家庭価値観を持ちました。

2007年、団塊の世代が多くの定年を迎えます。豊かな定年ライフを満喫するのもいいですが、社会の中に根付いた運動や行動をしてもらいたいと思います。社会への貢献や奉仕を少しでも多く行ってほしいものです。「団塊の世代」から、社会に根付いた大きな根の「大根の世代」に成りたいものです。勿論ロータリアンには定年は有りません。職場の定年後には、益々ロータリーライフをエンジョイしてもらいたいものです。

## 北朝鮮について

会員スビーチ

越智茂昭

北朝鮮が国際世論を無視し、7発もの弾道ミサイル発射は遺憾であります。今回のミサイル発射についての背景について話したいと思います。

## 1. 主権を制限されてきた朝鮮半島

朝鮮半島は有史以来大変気の毒な状況に置かれていました。アジア大陸から突き出た半島で、朝鮮民族が統治してきました。西から漢民族、北から蒙古やロシアなど2大勢力に常に脅かされ、その時々により強い陣営に従属し、独立を守るため主権を制限しなければならない時代が大半でした。

## 2. 朝鮮半島統一に対する周辺国の思惑

韓国は、ドイツと同じく同一民族ながら2大大国ソ連とアメリカにより分裂させられた国です。民族として統一を目指すのは当然ですが、ドイツをみて統一後の運営がいかに難しいか学んでいるものと思います。今の北朝鮮の経済状況は東ドイツの比ではなく、このまま統一したら共倒れの可能性があるため、北朝鮮の急激な変革は好まず、経済援助をしながらしばらくは共存の道を模索すると思います。

中国は、国境を接する国が違う政治体制の国では安全保障上、大変な問題を抱えることになり容認できることではありません。朝鮮半島が統一する時、中国と同じ政治体制とは考えにくいですが、今のままでは北朝鮮からの難民でどうにもなりません。今は難民の受け入れを拒否しており、先進国から人道難民を受け入れるべきと圧力がかかっています。チベット、新疆ウイグル自治区の独立運動や少数民族の問題を抱えている現状では、難民受け入れの余地はないものと思います。北朝鮮は現体制のまま、世界の国々と対話ができ、経済的に自立できる国になってもらうよう願っていると考えます。

ロシアは歴史的に南下政策を取ってきた国ですし、アジア地区には天然ガスや石油など地下資源が豊富でこれから開発が進むと思われます。また、北朝鮮のすぐ北に太平洋艦隊司令部の所在地、不凍港のウラジオストックがあります。このことから朝鮮半島の安定には多大の関心を持っていると思いますが、統一についてはそんなにこだわらないと思います。

アメリカは、国益、主権を絶対に侵されないこと、万が一侵されたら取り得る全ての手段を使って原状回復を行う、強い国家としての意志を持っている国です。朝鮮半島が統一するかしないかは、アメリカにとって大きな問題ではないのではと思います。

周辺国の思惑の中で北朝鮮は、主権を完全に行使できる独立国としての道を模索し、その結果としてアメリカの力を利用し、近すぎる中国とロシアを牽制する必要にかられているのではと思います。

### 3. 北朝鮮の軍事力

北朝鮮の軍事力は、陸軍：27 個師団、約 100 万人（約 3 分の 2 を DMZ 付近に展開）、海軍：約 590 隻、約 10 万 3 千トン（小型艦艇がほとんど）、空軍：約 580 機（中・旧ソの旧式機がほとんど）です。また、大量破壊兵器は、核、生物兵器、化学兵器を保有しているとみられ、弾道ミサイルは、テポドン1号、2号は試験中、スカット、ノドンは実戦配備されていますが、移動運用により発射兆候察知は困難と思われる

ます。

冷戦が終わりソ連がロシアへドイツが統一へと誰が予想したのでしょうか。将来どうなるかはわかりません。特に北朝鮮は閉鎖的でその実態は大変小さな窓から見たものをつなぎ合わせて推測したものと言うことを頭に置いてニュースを見ていく必要があると思います。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	72.09%
出席数	30人	修正出席数	38人
出席率	71.43%	確定出席率	88.37%

#### ●メイクアップされた方

秦 幸助君・本間昭吉君・加藤 賢君  
松浦 覚君・桜井 隆君・堤 重雄君  
青柳孝治君

#### ●ビジター 久松信睦君（東京井の頭 RC）

#### 年間皆出席者

300%…藤川亨胤君 250%…塚原初男君  
175%…加藤 功君・斎藤 昭君・佐藤孝子君  
佐藤友行君・富樫松夫君  
150%…秦 幸助君・加藤恒介君・真島吉也君  
越智茂昭君  
125%…阿蘇司朗君・樋渡美智子君・本間喜美子君  
石田 雄君・本間昭吉君・御橋義諦君  
嶺岸禮三君・白幡憲一郎君・佐々木喆彦君  
富田喜美子君・上野欣一君  
100%…阿部純次君・加藤 賢君・迎田 健君  
松浦 覚君・桜井 隆君・青柳孝治君  
大瀧 薫君

### 親睦委員会

委員長 佐藤友行

7月会員誕生：秦 幸助君・加藤恒介君  
嶺岸禮三君・大塚勝夫君・富田喜美子君  
配偶者誕生：加藤佳子さん・秦登美子さん  
8月会員誕生：阿部信也君・上野欣一君  
松井 亨君・西川喜美子君  
配偶者誕生：藤川一子さん・本間悦子さん  
阿蘇幸子さん

東京井の頭 RC 久松氏と  
バナー交換

スマイル

富樫松夫君 ○北川さんの入会を歓迎いたします。  
丸山隆志君 ○久松さんを歓迎して。○北川さんの入会を祝って。

## New Face 新入会員



また かわ かね ぞう  
北 川 米 三

- ①平成 18 年 7 月 11 日
- ②昭和 26 年 8 月 18 日
- ③電気工事
- ④東北電気鉄工(株)  
鶴岡営業所 所長
- ⑤〒 997-0012  
鶴岡市道形字二ツ屋 61-4  
TEL 22-0603  
FAX 24-0258
- ⑥〒 998-0024  
酒田市御成町 10-17  
TEL 0234-22-3468

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第2323回  
平成18年7月18日(火) 晴(本年度 第3回)

### 会長報告

丸山隆志

#### 先週の行事について

- 7/11 PM3:30 斎藤昭会員にお見舞い
  - 7/12 PM3:00 第37回鶴岡田川地区小中高校児童生徒考案創作展第一回審査委員会出席
- \* 鶴岡市民憲章推進協議会常任委員の推薦：  
阿部純次社会奉仕委員会理事
- \* 新入会員の特定委員会所属：  
渡辺英一君：S.A.A 委員会  
北川米三君：米山奨学委員会

#### もったいない(勿体無い)

平成17年3月、「もったいない」という日本語が環境保全の合言葉として世界的に知られる事になりました。これは国連の「女性の地位委員会」閣僚級会合で、ノーベル平和賞受賞者でケニア環境副大臣のワンガリ・マータイ氏が演説し、日本語の「もったいない」を環境保全の合言葉として紹介し、会議の参加者と共に唱和した事によります。

マータイ氏は、この日の演説で「『もったいない』は消費削減(リデュース)、再利用(リユース)、資源再利用(リサイクル)、修理(リペア)の四つの『R』を表している」と解説し、「MOTTAINAI」と書かれたTシャツを手に「さあ皆で『もったいない』を言いましょ」と呼びかけ、会場を埋めた政府代表者やNGOの参加者と共に唱和したと報道されました。さらにマータイ氏は「限りある資源を有効に使い、みなで公平に分担すべきだ。そうすれば、資源をめぐる争いである戦争は起きない」と主張しました。

参加者全員で「もったいない」を唱和する場面は誠に微笑ましいものがあります。このように日本語が世界に紹介される事は、大変誇らしい報せであります。また「もったいない」を世界に紹介したのが日本人ではなく、ケニアの方だったことはより意義深いことでもあります。

我々日本人は、「もったいない」を様々な場面で使用しています。例えばまだ使えそうなモノを捨てようとした時の「もったいない」、食事を食べ残した時の「もったいない」、電気や水道を浪費した時の「もったいない」その他挙げたらきりがありません。日本は日常生活の多くの場面で「もったいない、もったいない」と言いながら、資源の消費を抑え、モノを大切に使い、不要なモノも使いまわし、そして壊れても直して使ってきました。そしてそれが美德であると称えてきました。この感覚は、障子が破れた時の対応に象徴されます。子供が障子を破っても補修の紙などで模様を付けて張る事で修復します。補修の紙で修復された障子は前よりも美しく、また微笑ましいものになります。日本人は古代より万物に靈魂が宿り、人は大自然の恵みにより生かされていると考えてきました。それが自然への感謝のとなり、「もったいない」という感覚を持つ事につながったと思います。

21世紀は世界中を「もったいない」の心を持つ社会にしなければ人類は存続していけなくなると思います。我々ロータリアンも「もったいない」を再認識し、環境保全に役立つ日常生活、活動をしたいものだと思います。

### 各委員会の活動計画

#### クラブ奉仕I委員会

樋渡美智子

「理事は、各特定委員会を把握し、効果的な委員会活動になるよう情報交換を」丸山会長の活動計画のなかにある言葉です。情報交換をいかに効率よく機能的に運営させるかが当面の課題といえます。

1. S.A.A、プログラム、出席委員会との連携を密にし、例会の充実・出席率の向上をめざす。
- ①月一度のオールスピーチプログラム
- ②年2～3回は、早めの食事の工夫で、スピーチの時間を少し長く
- ③月始めの例会は、丸テーブルで委員会毎の席

#### ④出席率向上のための方法と課題

2. クラブ会報、雑誌広報資料、ICO 委員会との連携で、一層の広報活動を広げる。

- ①コスト削減と気軽に編集可能な形式の確立
- ②ホームページの有効活用と会員間でのインターネットの活用
- ③「ロータリーの友」の紹介と活動のPR

3. 親睦委員会で交流の輪を広げ、強める。

- ①会員相互の親睦をロータリークラブの本質ととらえ、魅力ある会の工夫
- ②他クラブのロータリー家族例会の事例などの情報収集

### クラブ奉仕Ⅱ委員会

真島吉也

クラブが理想の奉仕に向かって活動する原資になるのがクラブ奉仕Ⅱです。クラブのスケールと質を決定する重要な課題を持っております。この地域にどんな人材がおられるか基準にてらして選別する職業分類委員会と会員の参加に努力する会員増強委員会、そして入会された会員に正しいロータリーの知識を伝えるロータリー情報委員会が設置されています。それぞれの委員会は独立しておりますが、連絡を密にして活動して参ります。

### 社会奉仕委員会

阿部純次

社会奉仕活動を通じて地域社会へのイメージを高め、私達の活動に地域・住民、クラブの皆さんの協力を頂きながら、ローターアクトとも連携を取り、地域社会のお役に立つよう創意工夫を施し事業を進めていきたいと考えております。

- 1. 7/2 (日) クリーン作戦参加・内川清掃参加
- 2. ローターアクトクラブと協力し海岸清掃の実施
- 3. アイドリングストップ運動の継続活動
- 4. 奇祭、天神祭りを考え地域への貢献を行う。

### 職業奉仕委員会

越智茂昭

ベテランの会員から職業奉仕は分からないと言わ

## New Face 新入会員



まさ  
牧

まもる  
衛

- ①平成 18 年 7 月 18 日
- ②昭和 28 年 3 月 9 日
- ③電気機械製造
- ④山形日本電気  
執行役員
- ⑤〒 997-0011  
鶴岡市宝田一丁目 11-73  
TEL 24-1911  
FAX 29-2840
- ⑥〒 999-7611  
鶴岡市上藤島備中 18-1  
TEL 0235-64-3097

れ、入会まもなく私としては困ってしまいますが、この一年新入会員には勉強を、ベテランの方は再確認をしていただきたいと考えております。職業奉仕を理解する、実践する卓話、円卓ディスカッションを考えております。インターンシップを継続し若者の言葉の指導にも取組みます。

### 国際奉仕委員会

嶺岸禮三

青少年交換を四クラブ合同で受け入れます。一人 200 ドルの財団寄付を目指します。一人 15,000 円の米山奨学金をお願いします。フィリピンの識字率向上の基金を提供します。また、水、健康と貧困、虐待防止を考えます。姉妹友好クラブとじっくり交流を図ります。

### 新世代委員会

佐藤孝子

この地区でインターアクトクラブとローターアクトクラブ両方を持っているクラブは非常に少ない。鶴岡クラブの伝統を誇りに思います。皆さんから協力していただいて新世代の活動を盛り上げてほしいと思っています。8月2日から3日までインターアクトの年次大会が中央校温海校で開催されます。多くの方の参加をお願いいたします。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	73.17%
出席数	29人	修正出席数	35人
出席率	67.44%	確定出席率	75.61%

#### ●メイクアップされた方

足立篤司君 藤川享胤君 本間 厚君  
加藤 賢君 佐藤友行君 塚原初男君

#### ●ビジター

小池泰弘君 (鶴岡西 RC)  
佐藤宏一君 (鶴岡東 RC)

## スマイル

加藤文幸君 家内の誕生祝ありがとうございます。

藤川享胤君 ○牧さんの入会を歓迎致します。○理事の皆様から素晴らしい、具体的な活動計画をお示し頂きました。

富樫松夫君 牧さんの入会を歓迎致します。

佐々木詰彦君 斎藤昭氏の一日も早い全快を祈つて。

丸山隆志君 牧さんの入会を歓迎します。

秦 幸助君 牧さんの入会を祝して。



国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第2324回  
平成18年7月25日(火) 晴(本年度 第4回)

## 会長報告

丸山隆志

### 先週の行事について

- 7/24 PM1:00 加藤賢会員の父(加藤正雄氏5代目寛明堂社長)葬儀に出席。ご冥福をお祈り致します。
  - 7/24 PM6:30 4クラブ共同交換留学生受入打合せ(グラント・エイト) 秦幹事・富田会員出席
- \*新入会員の特定委員会所属：

牧 衛君：出席委員会

\* \* \*

本日は、野村證券(株)金融経済研究所・経済調査部 シニアエコノミスト美和 卓(みわ・たかし)氏をゲストにお迎えしスピーチを御願ひしております。当クラブでは、今回で4回目のスピーチになります。

第1回：H15.10.21「日本企業は変わったか」

第2回：H16.11.9「今後の日本経済の展望

—原油高はデフレを止めるか？」

第3回：H17.10.18「日本経済の展望

—ポスト・デフレへ」

今回は「日本経済の展望—世界的な金融市場不安定化の背景」を演題にお話になります。

また、昨年は鶴岡信用金庫主催の経済講演会でも講師として招かれております。とても鶴岡には縁のある方です。今日もどうぞ宜しくお願い致します。

### 美和 卓 プロフィール

生誕：昭和43年2月

学歴：平成2年3月 東京大学教養学部教養学科卒業

平成13年3月 東京大学大学院法学政治学

研究科修士課程修了 修士(法学)

職歴：平成2年4月 株野村総合研究所入所

平成13年3月 株野村総合研究所

経済研究部 日本経済研修室

平成16年4月 野村證券(株) 金融経済研究所

経済調査部

・・・現在に至る

### 日本経済の展望 世界的な金融市場不安定化の背景

野村證券(株)金融経済研究所 経済調査部 日本経済調査課

#### ゲストスピーチ

シニアエコノミスト 美和 卓氏



日本経済は足取りがかなりしっかりしてきており、GDPの統計国内総生産の成長率06年の1～3月期、年率換算で3.1%という成長に数字的にも力強い拡大をしている。

そこにおこったのが株の下落。株が下がるということが半年先の景気を暗示しているという見方がある一方で、会社経営者や個人の心理が冷え込み、景気が悪くなることが起こりがちだという見方もある。

日銀短観という統計がある。今回の結果は+21ポイント。今のところ株価の下落で先行き景気を悪くする恐れはないとみてよい。

今のところアメリカの景気は全く問題がなさそうである。アメリカのGDPは4%平均で伸びてきたといえる。06年1～3月期年率5.6という数字は、日本の3.1より明らかに高く、経済は非常にしっかりしている。ところがアメリカの経済が今後急速に悪くなっていくのであれば日本の経済に影響が出るはずである。何故アメリカ経済が悪くなるという懸念が出たのか、どうもインフレに対する懸念だったようである。アメリカの経済は想像以上に金利の上昇にもろい。アメリカでは住宅市況の高騰とそれを担保とした家計の追加借入(ホームエクイティローン)増加が、個人消費堅調を支えてきた。金利が上がって担保割れがおきれば、個人破産が沢山出るはず。そうなるとアメリカ経済も急速に悪くなる恐れが出てくる。そんな意味でアメリカ経済は金利上昇に弱い。金利の上昇を引き起こすインフレはまずい。この懸念から日本も引きずられて悪くなる恐れがある。しかし、6月下旬アメリカ中央銀行FRBが、もうこれ以上金利を上げなくてもインフレをコントロールできるという自信を示した。このメッセージを受けて不安定化していた市場がだいぶ落ち着いてきたため、上昇がもうじき止まるという

目途がついてきたため、アメリカの景気が失速する懸念はないのではと考えている。日本の景気もそれほど心配ないと思う。

さて、この間日本の市場が懸念していたのはアメリカ経済だけではない。順調だった日本企業の利益の増加がそろそろ止まってしまうのではという懸念もあった。一番の理由はリストラ余地の縮小ではないだろうか。日本企業は人件費比率を大きく下げ、それで利益が大きく伸びてきたが、ここ最近では下げ止まっている。そして見逃せないのがデフレの解消である。頑張っても売上げが下がり、デフレで単価が下がる。いよいよ物価が下げ止まりデフレ解消がすすむ。単価が上がって、平均的に頑張っていれば自然体で売上げが増える。利益はそれに輪をかける形で増えやすい。今、そういう局面に入っているのではと考えている。

日本経済の先行きの見通しですが、2005年度の実質GDPは3.2となった。今年度が3.1で2007年度は若干下がるか、それでも2.6。これだけ成長できれば十分。日本経済の拡大の見通しは来年度も続くと判断している。戦後で一番長い景気拡大をいざなぎ景気といって、57か月景気の拡大が続いたと言われる。今年の10月までいくとこれに並ぶが、私はこれを更新してさらに1年半くらいは景気の拡大を続けるという可能性を持っていると思う。

日本だけでなく世界を見てみると、今回の株下落はもっと大きな理由があるようだ。今までは、過剰流動性がインドの株や商品市況に流れ込んでいたので、値段が上がっていたが、世界の中央銀行が金融を引き締め始め、余ったお金を引き上げ始めたためという説がある。先進国のマネーサプライはここにきて減速傾向を示し始めている。世界の余剰金をばら撒いていたのは中央銀行だけでなく、ズバリ中国を始めとする新興国、BRICS（ブリックス）と呼ばれる国々の高度成長が発端であった。国内に投資をどんどんしながら、輸出をして成長してきたお金が入ってくる。特にアメリカから。だが、中国国民の所得水準がまだ低く、使い切れないアメリカドルを余らせている。そのお金の大部分でアメリカの国債を買う。アメリカに物を売り、稼いだドルがまたアメリカに戻ってくる。そしてアメリカの金利が下がる。これまでの世界的な金余り株高を招いていた原因も中国、インドだし、それを止める原油高を引き起こしているのも中国、インド。しかし、中国が成長を続け、国民が豊かになり、国内で作られた製品を国内で消費できるようになれば、世界の経済秩序はかなり変わると思う。中国にドルはいかなくなり、

世界的な株高の状況はなくなる。だが逆に金が足りなくなり、金利を上げてしまうと、金利高にアメリカ経済は大変もろい。世界の経済のバランスが変わる。ターニングポイントは中国が自家消費し始めた時。分かりやすい指標は人民元切上げがおきる。中国は貧富の差が激しく、貧しい農民、失業者がいる限り人民元を引上げられない。農民暴動がまだ発生しているという。下手すると国家体制が崩壊する事情を抱えている。将来、中国が自立して人民元を上げるとドルは下がり世界的にインフレが始まる恐れがある。恐らくここ数ヶ月の株の下落はこういった将来の変化を暗示するものだったのだろうが、すぐにそれが起る感じではない。ご安心下さい。

## 職場体験事業へのご協力について

山添高校 校長 佐藤 良裕

今年で12回目となります。3日間お世話になります。よろしくおねがいします。

## ごあいさつ

鶴岡 RAC 会長 石川 匡志

今年度会長を本年度は会員8名でスタート。会員増強をお願い致します。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	71.43%
出席数	31人	修正出席数	31人
出席率	72.09%	確定出席率	73.81%

### ●メークアップされた方

阿部純次君 迎田 健君 藤川享胤君

### ●ビジター

小池泰弘君（鶴岡西 RC）  
佐藤宏一君（鶴岡東 RC）

### 職業奉仕委員会

委員長 本間喜美子

山添高校の職場体験は、10月11日～13日までとなっています。皆さんよろしくお祈りします。

## スマイル

本間昭吉君 美和さん、スピーチありがとうございました。益々のご活躍を。

真島吉也君 ローターアクトで今後石塚さんがお世話になります。よろしくお祈り致します。

藤川享胤君 今朝、ビル・ボイド国際ロータリー会長より手紙が届きました。今秋10/28,29米子で開催される2690地区地区大会で会長代理を務めさせていただくことになりました。

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375



率先しよう

例会会報

第2325回

平成18年8月1日(火) 晴(本年度 第5回)

### 会長報告

丸山隆志

#### 先週の行事について

● 7/29 PM1:30 ロータリー財団ブロック対応会議(第1・第2ブロック)

● 7/31 PM6:00 鶴岡4RC合同事務局運営会議

#### 躰(しつけ)

『躰』という言葉は『身体へん』に美しいと書く、見事に表現されている漢字ですが、最近では体質が古いとか、頑固とか封建的な考え方と言われかねなくなりました。

『基本的な生活習慣を身につけておくこと』は大切です。それは『躰』とも言い換えられます。箸の持ち方や洋服の着かたはもちろん、食事中に立ち歩かないことや目上の人のお話は聞く、ということもこの基本的な生活習慣に当たります。これはまさしく『躰』であって家庭の責任です。『躰』には、強い愛情とスキンシップが必要です。親が愛情をもってお尻をたたいて身体で覚えさせることが重要ですが、最近の親は嫌われたくないらしく優しくしてしまうため、そういう行為が敬遠されています。

当然、友達感覚の親子が出現し、子どもの数が圧倒的に少ないので、一人の子どもに両親と二人の祖父母、大人6人が甘やかし放題に甘やかせてしまう。普段同居していない祖父母の場合は、嫌われたら大変とばかり子供のいいなり、何でも買い与えてしまう傾向があるようです。そして当然我儘放題に育つ。甘えで育てられた子供の特徴は普段自分の思い通りになっていると実に明るく素直な良い子だが、自分の思い通りにならないと、大声をあげたり乱暴な行動で手こずらせる。

そこで7つの呼びかけをしましょう。

- ・毎日きちんと挨拶をさせよう
- ・他人の子供でも叱ろう
- ・子供に手伝いをさせよう
- ・ねだる子供に我慢をさせよう

- ・目上の人を敬う心を育てよう
- ・体験の中で子供を育てよう
- ・子供にその日のことを話させよう

### 北朝鮮のミサイル発射問題について

会員スビーチ

後藤 順一



今回の日本の危機管理対応について、問題の一つは、7月5日、政府が一発目発射の連絡を受けた後、各自治体に情報を流すまで3時間もかかり何の指示もなかったことです。もう一つは、小泉首相のアメリカ訪問です。いつミサイルが発射されてもおかしくない最中、予定通りアメリカへ行きました。日米首脳会談の延期は北朝鮮の脅しに屈服するもので、訪問を延期する選択肢は元々なかったかもしれません。勿論、政府内で検討した上での出発だったと思われるが、どこまで危機意識を持っていたのか疑問を感じます。

アメリカも今や危機管理では頼れなくなったということを感じておく必要があると思います。今回、北朝鮮側から見るとミサイル発射にまたとない機会でしたが、アメリカから7月5日は要注意だという話はありませんでした。アメリカの判断に誤りがあったのではという声がある一方、事前にロシアから情報が伝わっていて大した事はないと踏んでいたからではという声もあります。ただ、さすがに政治的な対応は素早い動きを見せました。ヒル国務次官補に中国・日本・韓国を東奔西走させて交渉に当たらせました。それに比べ、日本は国連の大島大使が目立っただけで、ヒル頼みと言うか独自に交渉するパイプやチャンネルを持ち合わせていなかったのが現状だったのではと思います。ロシアの政府高官も目立ちませんでした。北朝鮮へ説得に当たったのは中国だけで、ロシアは常に中国の背中に隠れていたという印象しかありません。初めてロシアで開くサミットの議長国として存在感を示すため、へたに動かない方が良いという判断だったように思えてな

りません。

拉致問題も含めて、政府だけではなくマスコミも北朝鮮に乗せられています。経済制裁など政府の弱腰を批判するのはいいですが、民放にも、北朝鮮に関する報道について毅然とした態度が必要なのに、自ら検証する姿勢が全く見られないことは大きな問題だと思います。

## 消防ボランティア

会員スピーチ

青柳孝治



7月は、九州、山陰、長野県等水害による災害報道が連日されていた。被災された方々にお見舞いを申し上げます。消防は自治体消防(市町村単位の組織)で人的余裕がありません。近年は各自治体でも危機管理に取り組んでおりますが、災害に対する危機管理と取組みは、ほとんど進んでいないのが現状のようです。

平成七年の神戸震災での教訓を基にして、鶴岡消防も消防ボランティア制度を作りました。消防隊は全て休日でも現場出動しなければなりません。災害の情報収集も出来なくなり、消防庁舎の管理、資機材の管理も必要になりますし、災害時には消防庁舎に助けを求めてくる人達もおります。そのような状況に対応するために、退職した消防OBを中心にボランティア活動を行うことにしたのです。

経験豊富な消防OB職員で、70歳位までの人で活動出来る人を募集し、平成8年12月に20名で発足しました。基本的には災害が発生したら、まず自分の住んでいる地域の隣組の状況を確認し、安全が確認出来たら近くの消防庁舎に駆け付けることにしました。その間、地域の情報、道順の状況等を把握して災害情報を報告し、救助防災活動に生かすこととしております。平成18年現在は35名に増加しました。2年に1回位の集合研修も実施しております。このような組織は県内では初めてですし、現在も他に聞いていません。幸いに実際の活動機会はありますが、県の防災訓練に参加しています。

豪雨災害のテレビを見ていますが、自衛隊や消防がボートで住民を救出している画面が何回か出て来ていましたが、実際救助活動をする人たちは大変なんです。泥水で底が見えません。道路、側溝、マンホールの穴等区別つきません。特にマンホールの蓋が持ち上がってない時があるのです。ですから常に自分の安全を確保しながらの行動になります。鶴岡消防にも救助隊があり、県、国の要請により国内に出動することになっております。

中越地震にも10名が車両機材を持って出動しております。車両が通行できなくなり、徒歩で現場に行ったそうです。3年位前の福島、新潟の集中豪雨の際も出動しております。先に、鶴岡西RCから赤バイを2台寄贈していただいたようです。225ccで自動二輪の免許が必要だが、何とか現在の職員の中で対応出来るそうです。大変ありがたいと思います。

お願い

火災予防条例が改正され、本年の6月から一般の住宅を建てる場合は、寝室、階段室、住宅用火災警報器の設置が義務となりました。既に現在ある住宅は5年後から設置しなければならないことになっております。火災に備えて、住宅用火災警報器の設置に努めて下さい。

New Face

新入会員



木村 孝

- ①平成18年8月1日
- ②昭和28年5月1日
- ③貯蓄銀行
- ④山形銀行鶴岡支店支店長
- ⑤〒997-0034 鶴岡市本町二丁目1番13号  
TEL 22-5530  
FAX 24-4708
- ⑥〒997-0812 鶴岡市長者町24-18-C
- ⑦スポーツ観戦

## 委員会報告

出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	67.44%
出席数	31人	修正出席数	31人
出席率	70.45%	確定出席率	72.09%

●メーカーアップされた方

- 阿蘇司朗君 青柳孝治君 藤川享胤君
- 秦 幸助君 樋渡美智子君 加藤 功君
- 丸山隆志君 御橋義諦君 真島吉也君
- 佐藤孝子君 白幡憲一郎君 桜井 隆君
- 富樫松夫君 富田喜美子君 塚原初男君
- 若生恒吉君

●ビジター 今野俊幸君(鶴岡西RC)

スマイル

加藤 賢君 先日の父の葬儀の際には、クラブ会長はじめ会員の方々のご参列有難うございました。

丸山隆志君 木村さんの入会を歓迎します。

藤川享胤君 家内の誕生祝い有難うございました。

越智茂昭君 長男が靱帯再生手術を受けました。救命救急師の気管挿管の実習にお役に立てました。



国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第2326回  
平成18年8月8日(火) 晴(本年度 第6回)

### 会長報告

丸山隆志

#### 先週の行事について

- 8/2～3 第16回インターアクト年次大会(温海)

#### 8月の予定

- 8/15 RI 規定休会
- 8/22 だだちゃ豆家族例会
- 8/26 地区米山奨学セミナー(山形)

#### スローライフ(心とものを重視の生活)

8月2、3日に第16回インターアクト年次大会が温海(萬国屋・鼠ヶ関・関川しな織センター)で開催されました。鶴岡中央高等学校温海高がホスト校を務め2日間交流を深められ有意義な年次大会でした。今回のテーマ『スローライフ～地域のなかで緩急自在に生きる～』の、スローライフについて考えます。

「スローライフ」とは、読んで字のごとく「ゆっくりと生活する」という意味でしょう。現代は「大量生産・大量消費・大量廃棄の時代」で、ものを作る人も、それを買う人も、より新しく、より早く、たくさんを目指し、そして使い捨てています。スローライフは、「心とものを大切にしたい急がない生活」を取り戻す運動です。元々は、北イタリアの小さな村から始まった「スローフード(丁寧に料理された食べ物)」運動が始まりで、それが食べ物だけでなく、生活全体を見直そうというところまで広がり、スローライフとなりました。

「ファースト」が悪いのではなく、「ファーストすぎ」が問題だと思います。急ぎすぎも、忙しすぎも、効率最優先も、利益最優先も、どこかに問題が出てきてしまうのでしょうか。健康の問題か、人間関係の問題か、心の問題か…。そこで、「これでいいのか?」、「もっとゆっくり愉しんだほうがいいのか?」という考えが出てきます。これが「スロー」の出発点ではないのでしょうか。移動なら速いほうが良い。旅ならゆっくりもいい。自分に出来る選択、自分に合った、心地よい選択をすればいいと思います。

「緩急自在」にファーストとスローを上手く使い分けて生活したいと思います。皆さんもお盆休みは、スローライフで過ごしてはいかがでしょうか。

### 我が人生

新入会員スピーチ

北川米三

自己紹介を兼ねながらスピーチしたいと思います。

生まれは合併前の平田町大字砂越。ここは北川という名字が多く、ほとんどが親戚みたいな感じです。

名付け親が祖父で、誕生日の8月18日からませて8と18を漢字にし、最初の八を逆さまにして「米」、その下に蔵という字を考えたそうですが、こめくらでは可哀想なので漢字の三にしてよねぞうと呼ぶようにしたそうです。小学校1年の時、遺伝で目が悪くなり、治療のため3年間、毎日酒田まで通いましたが結局良ならず、眼鏡を使用することになりました。授業が終わるとすぐに通い、運動はあまりしなかったのもやし小僧と呼ばれました。小学校6年生の時に運動会のマラソン(2km)に出てみようとして毎日練習し、なんと優勝してしまいました。それから走ることの喜びを知り、中学・高校は陸上部で長距離走、高校2年で山形県縦断駅伝大会に出場、高校3年で酒田の茂木杯マラソン16kmを完走し、一般部門で5位入賞したのが一番の思い出です。現在は走ることができず、ウォーキング週に3回、1時間相当歩いております。

高校卒業から今日まで今の会社に勤めている訳ですが、入社3年後頃からは出張、出張で本社にいる事はほとんどありませんでした。でも出張により良い経験をさせてもらい、成長して現在に至りました。自分のモットーとして世の中には電気はなくてはならないものですから、そのプロフェッショナルとしてお客さんから満足していただくようにこれからも努力し、精進したいと思います。ロータリークラブの皆さん宜しくお願いします。



## 我が人生

新入会員スピーチ

渡辺 英一

今年度よりお世話になります渡辺英一です。よろしくお願ひいたします。



昭和24年9月生まれ。現在錦町に住んでいますが、鶴岡市堅苔沢で生まれました。JR駅では小波渡、合併前の温海町との海岸線の境です。新潟方面より北上すると、初めて鳥海山を眺望できる波渡崎、この地よりの海に突き出た鳥海山の眺望は一番だと思ひます。

男二人、女二人の四人兄弟の長男として生まれ、父親は大工で4月から12月まで北海道に出稼ぎでした。私が高専に入学した年の12月、父は出稼先の釧路で事故に遭ひ、片足を失ひました。その後働くことができず、6年後61歳で亡くなりました。

奨学金を受け、昭和45年高専卒業。建設機械を作りたいと思ひながら叶わず、埼玉県の特装会社に就職しました。会社では、セメント運搬車の設計、新型ダンプの開発等を行っておりましたが、10年後退職し、鶴岡に戻りました。地元の造船所でアルバイトをし、弱電の会社に入社するが工場閉鎖、鉄工団地の会社では倒産、本社が相模原にあったのですが、責任者との連絡がつかず、賃金不払いで鶴岡の検察庁に呼ばれた事もあります。

その後、子供が生まれた年にミヤマエンジニアリングに入社しました。子供は今、大学2年生になりました。家族は、妻と大学生の娘の三人家族。子供は福島でアパート生活、妻は子供が大学に入学してから、食事付アパートの食事作りをしています。

今、会社は葉タバコの収穫機械、乾燥機を製作しており、サービス業務が一番忙しい時期になりました。出張で例会を欠席する事が多くなるかもしれませんが、よろしくお願ひいたします。

## ロータリーの皆さんへ感謝の挨拶

青少年交換留学生 大瀧 和美

皆さんこんにちは。大瀧和美です。よろしくお願ひがいたします。

私は羽黒高校国際科の二年生です。小さい頃から洋画が好きで、それがきっかけで英語が好きになりました。去年の夏に学校の語学研修でロサンゼルスに約1ヶ月間行ってきました。そこではホームステイしながら、現地の学校に通ひ勉強しました。実際アメリカに渡り文化や人々の生活の違いをまのあたりにした事は、私にとって驚きの連続でした。帰国

後、もう一度アメリカに渡りもっと色々な事を観たいし、知りたい。留学を決意させた大きな理由です。

去年の10月、ロータリー交換留学生の制度にお世話になることになりました。それ以降、約10ヶ月の間に6回のオリエンテーションに参加しました。オリエンテーションの回を重ねる度に、先輩のローテックスやアメリカからの留学生ととっても仲良しになりました。そしてアメリカ留学への期待がふくらんでいき、自信にもなりました。これも全てロータリー会員の皆さんのおかげです。とても感謝しています。私は、アメリカ留学で、色々な国の文化や人々に触れ、多くの事を学びたいと思ひます。また、日本の文化や風習を伝えることができるように努力したいと思ひます。

これから1年間アメリカ、オレゴン州のPhilomathという所へ留学に行ってきます。留学中もロータリーの皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに、頑張りたいと思ひます。そして1年後に元気に帰ってきて留學生活のご報告をさせて頂きたいと思ひます。どうもありがとうございました。

## 委員会報告

出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	72.09%
出席数	30人	修正出席数	34人
出席率	68.18%	確定出席率	79.07%

●ビジター 後藤 正君 (鶴岡南 RC)

○年間皆出席

300% 藤川享胤君 225% 秦 幸助君

200% 丸山隆志君・富樫松夫君

175% 阿蘇司朗君・樋渡美智子君・真島吉也君  
佐藤孝子君・白幡憲一郎君・越智茂昭君  
塚原初男君

150% 加藤 功君・御橋義諦君・本間喜美子君  
青柳孝治君・若生恒吉君

125% 阿部純次君・後藤順一君・加藤恒介君  
石田 雄君・桜井 隆君・富田喜美子君  
渡辺英一君

100% 本間昭吉君・嶺岸禮三君・松浦 覚君  
佐々木喆彦君・佐藤友行君・上野欣一君  
北川米三君・牧 衛君

## スマイル

藤川享胤君 大瀧さん元気で行ってきてください。

丸山隆志君 大瀧さん元気で行ってきてください。

帰ってきたら報告をお願いします。

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第2327回  
平成18年8月22日(火) 晴(本年度 第7回)

### 会長報告

丸山隆志

#### 先週の行事について

- 8/8 山添高校インターンシップ受入4クラブ打ち合わせ会(鶴岡第一ホテル)
- 8/17 青少年交換学生トーマス・ノラさん出迎え(庄内空港)
- 8/18～20 インターアクト地区外研修(四国)  
\* \* \*

8月15日は、RI規定休会でのんびりと盆休みをさせて頂きました。久しぶりに甲子園の高校野球をテレビ観戦しました。日大山形高校が、山形県初の夏ベスト8入りには感激しました。決勝戦は、延長15回引き分け再試合のおまけ付と言う歴史に残る大会になりました。



インターアクト地区外研修に参加されました藤川PG・佐藤孝子さんご苦労さまでした。

さて、本日は恒例のだだちゃ豆例会に会員始め多くの御家族、ロータリーアクトの御出席を頂き本当に有難うございました。親睦委員会の計らいで楽しい企画(フラメンコ)が準備されているようです。大変楽しみにしております。今年の夏は、真夏日が続き体調は如何だったでしょうか。今晚は、冷たいビールや飲み物、そして「だだちゃ豆」と料理を堪能して頂きながら楽しい例会にしたいと思います。宜しくお祈りを申し上げまして会長報告と致します。

### 納涼 だだちゃ豆家族例会



真夏の夜に情熱的なフラメンコダンスを踊るダンスチームの皆さん。あれだけ激しい踊りなのに汗をかいていないのは、日ごろの鍛錬の賜物なのでしょう。会場から〇〇さんと声がかかったときは、非常にやりにくそうでしたが、素晴らしいステージをありがとうございました。これからのご活躍をお祈りいたします。



乾杯！ by Dr.Mashima



笑顔が素敵です。



2年後をにらんだ首脳会談ですか？



今年は、やる事がなくてホッとするというより寂しい感じ  
です。来年はまた楽しい企画させてください。-RAC-



会長幹事とフラメンコダンサーズ



主役の「だだちゃ豆」。会話が弾みます。



加藤功直前会長。  
楽しい家族例会ありがとう！



企画・運営に大活躍の佐藤友行  
親睦委員長。お疲れ様でした。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	70.45%
出席数	29人	修正出席数	35人
出席率	64.00%	確定出席率	77.78%

### ●メークアップされた方

阿部純次君・藤川享胤君・秦 幸助君・加藤 功君  
嶺岸禮三君・真島吉也君・越智茂昭君・佐々木喆彦君  
佐藤孝子君・佐藤友行君・富田喜美子君・北川米三君

### ●ビジター

鶴岡 RAC (石川匡志・菅井智成・石塚聖子)

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

率先しよう

例会会報 第2328回  
平成18年8月29日(火) 晴(本年度 第9回)

### 会長報告

丸山隆志

#### 先週の行事について

- 8/25 第2ブロック会長・幹事会
- 8/26 地区米山奨学セミナー

#### 9月の予定

- 9/5 青少年交換留学生4クラブ共同受入れ担当者会議
- 9/8 第2ブロックGSE受入れ対応会議
- 9/26 インフォーマルミーティングと新会員歓迎会を兼ねた時間変更例会

\* \* \*

先週の「だだちゃ豆例会」には、大勢の会員、御家族、ローターアクトの皆様から参加を頂き盛会に終了できました。SAA、親睦委員会の方々ご苦労様でした。

さて8月は、会員増強及び拡大月間です。しかしながら、第2800地区も会員減少傾向にあるそうです。先日の第2ブロック会長・幹事会での佐々木第2ブロックガバナー補佐のお話では、6月末で2,000名を割って1,969名、7月末に1,986名という事でした。関原ガバナーも2,000名の会員を目標に必死になっているそうです。特に第1ブロックが減少しているそうです。

ロータリーの友8月号に「グラフで見るロータリアン数の変遷」(10年前との比較)が載っております。日本のみ抜粋しますと、ロータリアン数は3万名の減、女性ロータリアン数は1,900名の増、1クラブの平均会員数は15名の減となっております。鶴岡クラブは平均を超えております。特に女性ロータリアンは、10%が目標と言われておりますので我々クラブは理想的です。しかし50周年に向けて更なる会員増強を計りたいと思っておりますので、皆さんからの推薦の協力等、よろしく申し上げます。

### 銀行員として

新入会員スピーチ

木村 孝

#### 1. 銀行員としての経歴

山形銀行に入行して30年になりますが、少し銀行員としてやや外れた道を歩んできました。初任店は楯岡で、その後東京で約12年勤務しました。外国為替法改正により、銀行で外国為替取引が原則自由になったことから、東京支店、外国部、市場営業部と渡り歩き、マーケットに参加しておりました。担当は主に外国為替市場での資金運用・調達等と大口資金のトレーダーをやっておりました。そんな経歴から前任が市場国際部長であった訳です。山形に帰ってからは、職歴を生かし県内の法人店舗を中心とし、市場性資金の導入、マーケット商品の推進、企業の財務改善・業務斡旋等を中心に行き参りました。そして現在に至っております。



#### 2. 山形銀行鶴岡支店の役割

山形銀行は鶴岡地区におきまして、4番手の銀行であります。荘内銀行さんの本拠地で我々の使命は、情報提供、経営改善(財務改善)、業務斡旋等を中心に地元企業さんのお手伝いをと考えております。何でも結構ですので、御相談いただければと思います。又、個人のお客様にはアパート、住宅ローン等のご相談もお受けし、山形銀行との取引がないお客様の相談もお受けし、適正なローンの組み方、考え方のお手伝いをして、借入過多とならぬようにしております。皆様から信頼される銀行として頑張りたいと思います。

### 地震に遭ったときどうやって身を守るか 青柳孝治

#### 1. 自宅にいた時

**トイレにいたら：**ドアを開ける。壁に囲まれて安全だと思いがちだが、閉じ込められたら逃げられない。

**入浴中：**ドアを開けて脱出する。ガス風呂釜の場合

は特に。服を着る余裕がなかったらバスタオルに身を包み家庭内の安全な場所へ。

**寝室：**就寝中は逃げる間もない。家具の転倒防止措置、落下危険のあるものは置かない。

**台所：**火を消せるなら火の始末をしてすぐ退避。食器棚・収納棚・電子レンジ・冷蔵庫などいっぱいあり危険地帯なので、扉が開いて中身が飛び出さないように。

## 2. 街の中にいた時

商店街・繁華街は割れたガラスの飛散や看板の落下物に注意。アーケード下も危険、広い場所に移動する。住宅街では石垣やブロック塀に注意。空き地や公園に避難する。

## 3. デパート・映画館にいた時

**デパート：**売り場から離れ、階段の踊り場、エレベーターホール等危険物のない広い場所に。

**劇場・映画館：**柱が少ないが天井が落下する危険がある。シートの中に身を伏せ、バッグ等で頭部の保護を。係員の指示に従う。

## 4. エレベーターの中にいた時

自動的に最寄りの階に停止する。全部の階の停止ボタンを押して停まった階で降り、階段を利用する。閉じ込められたら、非常ボタンを押し、インターホンで係員と連絡を取り指示に従う。

## 5. 乗り物に乗っていた時

**電車・バス：**つり革や手すりにつかまって揺れがおさまるのを待ち、乗務員の指示に従う。勝手に非常ロックを開けて外に出るのは危険。

## 6. 車を運転中の時

ゆっくりと走行しながら道端に寄せ止める。ラジオで状況確認。出来れば幹線ではなく横道にそれて広場や駐車場に入りエンジンを止める。キーは差し込んだまま車検証や貴重品は持って外に出る。連絡先のメモ等を車内に残す。

## 7. 非常用備蓄品

水道・電気・ガスの供給がストップすることを考える。ライフラインの復旧は72時間～200時間位かかる。**水**は1人1日3リットル×家族×8日分位→風呂・洗濯機・ポリタンクに出来るだけためておく。**食料**は米・乾パン・缶詰等→保存がきくもの。レトルト食品。また、**燃料**がなければお湯も沸かせないので、カセットコンロとガスボンベも。ラジオ、懐中電灯も大事。非常持出し袋には電池、ビニールレインコート・救急医薬品を。また戸外でのテントの代わりや屋根の補修などにも使えるビニールシートも。

## プログラム委員会よりお知らせ

委員長 阿蘇 司朗

- 9/ 6 榎本政規君スピーチ フリートーキング
- 9/12 牧 衛君スピーチ  
御橋義諦君スピーチ (ロータリーの友の説明と会員)
- 9/19 荘内日報社長 橋本政之氏スピーチ
- 9/26 インフォーマルミーティングと新会員歓迎会
- 10/ 3 加茂水族館村上館長スピーチ
- 10/10 米山月間 山形大学 金助教授スピーチ
- 10/17 GSE歓迎例会 (時間変更)
- 10/24 ガバナー訪問
- 10/31 休会
- 11/ 7 藤沢周平について第一人者 松田静子氏スピーチ
- 11/14 そば打ち例会
- 11/21 会員スピーチ
- 11/28 富塚鶴岡市長スピーチ
- 12/ 5 年次総会
- 12/12 会員スピーチ
- 12/19 クリスマス例会
- 12/26 会員スピーチ

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	68.18%
出席数	32人	修正出席数	33人
出席率	72.73%	確定出席率	75.00%

### ●メイクアップされた方

藤川享胤君・樋渡美智子君・秦 幸助君  
丸山隆志君・越智茂昭君・佐藤孝子君  
富田喜美子君

### ●ビジター 池田徳博君 (鶴岡西 RC)

## スマイル

若生恒吉・樋渡美智子君 だだちゃ豆例会で二人のいいツーショット、ありがとうございました。

佐藤友行君 だだちゃ豆家族例会、多くの会員又奥様のご参加を頂きありがとうございました。

丸山隆志君 だだちゃ豆例会に写真がのっていただいたので。

佐藤孝子君 だだちゃ豆例会の写真のお礼。

阿部純次君 8/23、TRC ゴルフ同好会 8月例会準優勝させて頂きました。8/26、湯野浜 CC 7番ホールで、ゴルフを始めて初のホールインワン達成しました。

塚原初男君 地区大会終了後の10/14、友好クラブ東江戸川 RC の大勢の皆さんが、湯野浜温泉竹屋ホテルに宿泊されます。多数の皆さんからのご参加をお願いします。詳細は後日。



## 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第2329回  
平成18年9月5日(曇) 晴(本年度 第10回)

## 会長報告

丸山隆志

### 第3回理事会報告

1. だだちゃ豆家族例会収支報告
2. 東根 RC 創立 40 周年記念式典参加：10/21 (土)
3. 米沢中央 RC 創立 20 周年記念式典参加：10/22 (日)
4. 次年度第 2800 地区第 2 ブロックガバナー補佐選出のお願い

今週は、青少年交換留学生 4 クラブ共同受入れ担当者会議 (5 日)・鶴岡田川地区小中高児童生徒考案創作展審査会 (6 日)・同表彰式 (10 日)・田川地区中学校・高等学校英語弁論大会表彰式 (7 日)・第 2 ブロック GSE 受入れ対応会議 (8 日) と、毎日のように行事が有ります。各担当者には宜しくお願致します。

\* \* \*

### 高橋兼吉 (たかはし・かねきち 1835～1894) :

明治の名匠 (大工の棟梁)

私の本業である建築の話を見せてもらいたいと思います。鶴岡には、明治の公共建築物が数棟残っております。その多くが、高橋兼吉という大工の棟梁が関わっております。高橋兼吉は鶴岡大工町の生まれと言われており、後に明治の名匠と言われ、名を残しました。下記に主なものをあげてみます。

- 1875 年 (明 8) : 松ヶ岡開墾場 (羽黒)
- 1881 年 (明 14) : 旧西田川郡役所 (現致道博物館内)
- 1884 年 (明 17) : 旧鶴岡警察署庁舎 (現致道博物館内)
- 1887 年 (明 20) : 旧東田川郡役所 (藤島)
- 1893 年 (明 26) : 善宝寺五重塔
- 1893 年 (明 26) : 山居倉庫

旧西田川郡役所・旧鶴岡警察署庁舎等に見られる「下見板系擬洋風」は、明治の洋風建築の中でも特に山形県内が多いのです。今は無き朝陽学校、山形の県庁舎、済生館、師範学校等です。

どうして山形で下見板が先駆的に擬洋風に取り込まれたのだろうか。火口を切った鶴岡の地が、ちょ

うどその頃、北海道と格別な関係でつながれていたと考えられます。明治 8 年に札幌と鶴岡の間で開拓についての技術交流があり、その翌年の春に下見板第一号の朝陽学校の工事がスタートしました。寒冷地での簡便な洋風建築の作り方として発達した下見板の技法が、開拓技術の交流の一齣として札幌から鶴岡へと伝えられたと考えられております。

鶴岡でも景観条例が出来、市街地では高さ 15 m 以上の建築物は許可できなくなりました。鶴岡の風土にあった、しかもきれいな町並みにする為だと思えます。鶴岡の建物は、海坂藩のような謙虚で質素、しかし心豊かで芯の強いものであってほしいです。

## 新鶴岡市の一年を振り返って

会員スビーチ

榎本政規

昨年十月、一市四町一村で合併をして一年になりますので、その辺の話をしたと思います。

14 万 2 千の市民一人一人から聞いたわけではないですが、合併してどうだったかについては皆さん好意的に受け止めてくれているように思います。旧市民については、税体系も、市民生活のしくみもほとんど変わってませんので、そんなに大きな問題は出てこないだろうと思っておりました。四町一村を二ヶ月に一回位ずつまわっていますが、混乱はなかったと聞いております。ただやっぱり一抹の寂しさというのは、いろんな独自のイベントを通して感じられるようです。

9 月 1 日付けの「広報つるおか」に、18 年度の地方交付税が確定したと載っていました。ご覧になった方もいるかと思いますが、国民が等しく同じ様な生活レベルをするために地方自治体が必要とする財政規模において国から地方交付税が配られるわけですが、この 10 年間で全国的に約 5 兆円ほど下げられております。18 年度は国の地方交付税にまわる予算が 15 兆ほどしかなかったのですが、新鶴岡市には 187 億 2 千万ほど入っております。去年



一市四町一村を全部足しても180億にならなかったのが7億円ほど多く入っているのですが、これは合併による事務経費等あるいは、町村の場合県の受託業務であった生活保護が、市では直接の業務であること、それと、今年が非常に大雪だったため、特例として入ってくる除雪対策費があわせて7億ほど多かったので、187億2千万となりました。合併しなかった場合でみると、おそらく157億円ぐらしか入らなかっただろうということです。全国的には4%程減らされていても、鶴岡は逆に4%程増えているということから考えれば合併効果があったのかなと思います。それともう一つ、118人いた議員が38人に、6人いた組長が1人に、助役も収入役も6人が1人になりました。すべて合わせると議員とか特別職に入るお金、事務経費も含め8億円程削減されており、この経費はバカになりません。

これから事業が始まる藤沢周平記念館は9月の補正予算についており、来年度から始めて21年度には完成したいということで、あめ玉の部分での合併特例費というお金を使って建てていくことになっております。費用の7割は合併特例費で後年交付税負担をします。これを有効に使って、皆さんの意見を聞きながら本当に必要なものしか作らない観点で、これからどのような事業が展開されていくか、市民のなかでも関心を持って見て頂ければと思います。

新しく学校を5つ造り替えなければならないということで、合併前に櫛引南小学校がやっておりましたし、今年から二中を建ててますので、来年度に向けて、鼠ヶ関小学校、第一小学校、羽黒中学校、第四小学校という朝日小学校という順序でやっていこうということがこの9月の定例会で正式に発表になると思います。ただ県の方で単年度で「一自治体一施設しか作らせませんよ」ということなので、合併しなければ各町村で一つずつ学校を建てて全部建てられるのに、一校建てるのに2年かかるので、10年かかるという話で今、県と折衝をしています。県知事が厳しいらしいですが何としてもこれは突破しなければならないと思い、予定では平成25年ぐらいには全ての学校を建てたいと思っております。

財政の話ですが、鶴岡市のは特別会計、新病院の借金も入れて800億円程の負債額をかかえております。先ほど特別職の話をしました。1933人の職員をどう削減するかが大きな問題になっており、市長は10年間で300人削ると言っておりますが、500人くらいカットしないと、議員や特別職の報酬の削減だけでは賄いきれない状況になりますので、是非とも500人の削減を目指したらどうです

かと申し上げているところです。

地方交付税というのは、合併したところには10年間は前年度の水準を保ち、10年を過ぎると5年間で随時削減をしていって、15年後には合併しない市町村と同じ標準財政規模になっていきますので、鶴岡市も15年後ぐらいが本当に厳しい情勢になってくると思います。その時までには、本当に必要な職員の数、本当に必要な事業についてもしっかり見直しをしていかなければなりません。事業については市民からも厳しい目でみて頂きたいです。

三川町との合併については、来年の2月に合併するという事で前回の評議会で決定しております。合併に反対する町民の皆さんが直接住民投票の署名を行っており、有権者の50分の1の128人が集まれば住民投票となるのですが、三川町の45%、2000人以上が集まってしまい、どうなるのか危惧しています。直接住民投票条例を議会で否決した場合は、三川町は組長を直接リコールするか、去年の2月のように議会を解散するかなんですが、時間的余裕もないと思います。反対派は、やはりイオン三川の経済効果があり、7億ぐらい税収が増えたということで、それが後ろ盾になっていると思います。ただ地方交付税も削減してきているので、合併しないとしても何年も持たないのではと思われれます。

合併後新鶴岡はいろんな障害を越えて比較的順調に進んでおり、行政手腕の非常に豊かな富塚市長さんがいち早い一体化を目指し取り組んでおりますので、間違いなく頑張っていけると私は思います。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	72.09%
出席数	33人	修正出席数	34人
出席率	75.00%	確定出席率	79.07%

### ●メイクアップされた方

阿蘇司朗君・阿部純次君・藤川享胤君  
後藤順一君・秦 幸助君・本間喜美子君  
加藤 賢君・丸山隆志君・迎田 健君  
松浦 覚君・越智茂昭君・佐藤孝子君  
白幡憲一郎君・富樫松夫君・塚原初男君

## スマイル

樋渡美智子君 ○今年度、白糺社展に2点、初めて公募し、入選。アートフォーラムに展示されています。息子は市議会賞。○主人の誕生祝いありがとうございます。

## 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

## 例会会報 第2330回

平成18年9月12日(火) 晴(本年度 第11回)

## 会長報告

丸山隆志

- 9/5：青少年交換留学生 4C 共同受入れ担当者会議  
歓迎会：9/25 鶴岡クラブ訪問：9/19  
ホストファミリーオリエンテーション：11月頃
- 9/6：第37回鶴岡田川地区小中高校児童生徒考  
案創作展審査会
- 9/7：平成18年度田川地区中学校・高等学校英  
語弁論大会
- 9/8：第2ブロックGSE受入れ対応会議
- 9/10：第37回鶴岡田川地区小中高校児童生徒考  
案創作展表彰式 鶴岡市中央公民館

\* \* \*

今年度RIテーマ「LEAD THE WAY (率先しよう)」  
のロゴマークについて説明します。

このロゴは、ロータリーのリーダーシップと奉仕  
があらゆる方向に行き渡ることを表しています。沢  
山の色を使って、地域社会において、また世界にお  
いてロータリーの多様なリーダーシップの役割を表  
しています。その色とは、ニュージーランドのバウ  
ア貝(あわびの一種)のオーシャングリーンとダーク  
ブルー、ロータリーの色である金色と青色(ロイヤル  
ブルー)、自然と成長を象徴する緑色、思いやり(温かさ)  
を表すオレンジ色、紫色は他者を激励する色だそう  
です。

## 我が人生

新入会員スピーチ

牧 衛

今年度からお世話になることにな  
りました NEC 山形の牧です。

牧という苗字は私の住んでいる  
旧藤島町では1軒しかありません。  
藤沢周平原作の蝉しぐれの主人公  
が牧文四郎ということで、「牧文四郎は祖先ですか」  
と何回か聞かれましたが、残念ながら関係なさそう  
です。



私は昭和28年生まれで、高専を卒業するまで藤  
島で過ごしていました。高専卒業後、NECの横浜  
事業場に入社、今から25年前ですが、コードレス  
電話の設計や携帯電話の開発を行っていました。新  
製品の開発業務は面白く、そのまま横浜にいる予  
定でしたが、長男ということで故郷へ戻り、昭和53  
年に山形NECに入社し現在に至っています。

NEC山形の鶴岡工場も、入社したときは300人  
ぐらいの工場でしたが、工場の拡張や本社移転など  
で、現在は正社員が1,500名、派遣社員を加えると  
2,000名が働いています。NECの中でも最先端  
の工場なので、本社や九州工場などから来ている人  
が多数います。せっかく鶴岡に来たのだから、鶴岡  
の良さを知ってもらい、いいところだと思って帰っ  
ていただければと思っています。

現在は両親が他界し、2人の息子は大学生で東京  
に住んでおり、妻と二人暮らしです。このロータリー  
の中には、私の妻がお世話になった方もおります。  
RCを通して少しでも地域に貢献できればと思いま  
す。今後とも、よろしくお願い致します。

## 第8回日韓親善会議の報告

藤川享胤

7日から9日まで、日韓親善会議ということでソ  
ウルに行って参りました。韓国の人々は日本に対し  
て、政治的な面ではご承知の通りかと思いますが、  
人々の感情的な部分もやはり少ししこりがあるな  
と感じました。もちろん戦争を通してというのが非  
常に大きいですが、もう一つは戦後、経済が非常に  
よくなったときの日本の旅行者の態度が、韓国人民  
を大変傷つけたようです。それからもう一点。韓国  
の子ども達は大変だということです。中国は一人っ  
子政策、これは政策ですが、韓国は一人しか育てら  
れないのです。どうしてかという、有名な高校は  
朝7時から夜9時まで学校、それが終わって10時  
から2時頃まで塾だといひます。そうしないと超一

流の学校に入れない、小中学校もそれに順ずるそうです。その一ヶ月の塾代が15万～20万(日本円)、当然子どもは一人しか育てられない。そしてその子どもは一人っ子で甘やかされて育ちます。それでも男の子は心配がいらぬそうです。なぜか。徴兵制度があるからです。兵隊に入ると大変厳しく、初めて一週間に一回帰宅を許された時に、甘やかされて育った子どもが、玄関で『忠誠!』と言うんだそうです。「ママ」と言っていたのが、「お母様ただいま帰りました!」と。母親は見事に育ってくれたとみんな泣くそうです。ほんの少し国家が出すお小遣いを、全て貯めて、両親へお土産にするそうです。この徴兵制度があるために韓国の男の子の親は安心して甘やかす放題にするそうです。

今回の会議の目玉、李御寧(リ・オンネイ)さんの記念講演「じゃんけんぽん」は、私が最近聞いたお話の中では一番感動しました。

日本の文化で韓国が今も使っているものが2つあるそうです。一つは「じゃんけんぽん」、もう一つは「花札」だそうです。

韓国の地で日本と物事をするとき、『韓日』と書きますが、李御寧さんが「韓日第8回親善会議」という題名をみて、「なんと増長慢なのでしょうか、韓国は。」「せっかく遠い日本から来て頂いているのに、その「日」をなぜ最初にしない」。これはワールドカップでも非常に問題になったそうです。先生はこう言います。『「じゃんけんぽん」も最初に出したほうが負ける、後から出した方が利口なのだ。』そして、『「パー」は風呂敷、「グー」に勝つのではなく包むのです。グーを包むパーが持っているのは、「仁」と「徳」。だからあの堅いグーを包むことができるのです。韓国は日本と中国の狭間にあり、日本と中国はアジアの覇権を狙っています。でもここにこの韓国がいなければ、日・韓・中は仲良くできないのです。それはじゃんけんぽんと一緒です。グーをしっかりと包み込む「仁」と「徳」、そしてその「パー」も「チョキ」によって負けるのではなく、いくつもの風呂敷に分けることができるという風に考えてみて下さい。それによって、日・中・韓が仲良くでき、世界に進むことができるのではないのでしょうか。今はコンペティション(競争)だけでは勝てない、同じ韓国の人とこうオペレーションをしなければ、太刀打ちができないという事を我々は思わなければいけない。感覚、思いの根底は「じゃんけんぽん」だと、こう言っておりました。

実は「じゃんけんぽん」という本は、日本語で書いて、日本でも売っているのだそうです。私も注文

しようと思います。大変感動的なお話でした。この日韓親善会議、来年は日本の青森で開催されます。どうぞ皆さんもご参加できたら、日韓の皆さんと交流をして頂きたいと思います。

## 海岸清掃について

- 日時 平成18年10月1日(日)  
 場所 香頭ヶ浜(由良トンネルを越えたところ)  
 時間 午前10時～午後1時  
 登録料 会員:500円(当日持参して下さい)  
 ご家族・RAC・IACは無料  
 昼食 海岸清掃終了後、芋煮をします  
 持ち物 軍手(各自持参して下さい)  
 ○各自自動車乗り合せてお願いします。小雨決行。  
 雨天の場合は他の場所で芋煮会のみ開催します。  
 参加者はメイクアップ扱いです。

※出欠を9/26例会終了後までお知らせ願います。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	72.73%
出席数	27人	修正出席数	34人
出席率	61.36%	確定出席率	77.27%

#### ●メイクアップされた方

藤川享胤君・秦 幸助君・丸山隆志君  
 大塚勝夫君・富田喜美子君

#### ○年間皆出席

- 200% 藤川享胤君・丸山隆志君・秦 幸助君  
 175% 越智茂昭君  
 150% 塚原初男君・佐藤孝子君・富田喜美子君  
 125% 阿部純次君・本間喜美子君・加藤 功君  
 嶺岸禮三君・真島吉也君・佐々木喆彦君  
 北川米三君  
 100% 阿蘇司朗君・足立篤司君・佐藤友行君  
 富樫松夫君・樋渡美智子君・石田 雄君  
 本間昭吉君・上野欣一君・加藤恒介君  
 若生恒吉君・白幡憲一郎君・桜井 隆君  
 松浦 覚君



佐藤孝子君 藤川PG御苦労様でした。月信に新世代の記事のっています。ご覧下さい。

丸山隆志君 藤川さん感動的なお話をありがとうございました。

## 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週 火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市 錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第2331回  
平成18年9月19日(火) 晴(本年度 第12回)

## 会長報告

丸山 隆志

9月16日、会員増強退会防止セミナーが地区役員及び各クラブ関係者の出席者合わせて124名で開催されました。関原ガバナーの挨拶、後藤会員増強退会防止委員長の挨拶の中で、2800地区の会員数が2,000人に戻ったという報告がありました。高橋パストガバナーの基調講演では、退会防止はクラブ例会の充実にあるということで大変責任を感じました。また30代・40代の会員増強が望まれるということでした。

最後に酒田RCによる会員増強退会防止の寸劇では、日頃のRC活動の様子を再現し、例会に慣れていない新入会員に対する心配りをしようということで、ユニークで大変好評でした。

今月は、新世代のための月間です。鶴岡RCはインター・ローターアクトクラブ両方のスポンサーになっております。両クラブ共に積極的に活動しておりますが、ローターアクトクラブも会員減少に悩んでおります。会員の皆様の職場に18歳から30歳の中で適任者がおりましたら、是非推薦をお願いします。

本日は(株)庄内日報社代表取締役社長 橋本政之氏のゲストスピーチです。よろしくお祈りします。

### 橋本政之 氏の主な経歴

- 1975 (昭50) 年 鶴岡南高校卒
- 1979 (昭54) 年 日本大学法学部卒  
庄内日報社入社
- 1990 (平 2) 年 酒田支社次長 (酒田市政等担当)
- 2000 (平12) 年 取締役新任 (編集局長委嘱)
- 2004 (平16) 年 代表取締役社長 (第6代) 就任

## 新聞報道のあれこれ

### ゲストスピーチ

(株)庄内日報社  
代表取締役社長 橋本政之氏



本日はお招き頂きましてありがとうございます。また皆様には、日頃庄内日報をご愛読、ご利用いただき誠にありがとうございます。おかげさまで、昨年60周年を迎えることができました。私どもの歴史を少し紹介しながら最近の話題を紹介したいと思います。

庄内日報は、戦後昭和21年1月14日、「庄内自由新聞」の題号でタブロイド判を週間発行しスタートしました。翌22年3月から日刊発行、24年10月1日からは現在の「庄内日報」に題字を変え、ブランケット判で発行して参りました。そして昨年60周年を迎え、6月1日付の発行号数に2万号と刻み、皆様にお届けすることができました。

庄内日報の創刊は、戦時中の新聞統制、要は紙の統制で一県一紙とされ山形県内は山形新聞だけとなっていたのですが、郷土史を失っていた庄内地域の皆様から大きな喜びをもって迎えられたと聞いております。新聞用紙はおろかあらゆる物資不足の時代でも創刊を主導した先人たちの苦勞は計り知れないものがあります。

現在の題字は書道王国・庄内を実現された松平穆堂翁の筆によるもので、昭和29年から半世紀にわたり引き継いでおります。「庄内はひとつ」の創刊理念を継承し、ひたすら庄内地域の人々の幸せを追求する報道と言論活動を繰り広げて参りました。その歴史の大きな節目であった昨年は、庄内の大きな話題となっていた市町村合併が一応の集約を見ることが出来ました。内陸の行政関係者がよく、庄内の合併をうらやましいとおっしゃるのを、私だけでなくいろんな方々がお聞きになっているようです。

羽黒、藤島、櫛引、朝日、温海が合併して人口14万3千となった新鶴岡市。八幡、松山、平田と合併して人口11万8千となった新酒田市。また

余目と立川の合併で人口2万5千となった庄内町。当面は独自の路線という遊佐町。そして鶴岡市は三川町も合併すると15万人となります。「庄内」が新たな歴史を刻む一応の準備が整ったこととなりますが、その背景に地域の人口減少の問題があります。それにどう対応するか。大学・大学院などの開設で教育、研究の場を設け、若い人口を呼び寄せる。中でも慶応大学の先端生命科学研究所は世界的な研究を進め、内外から大きな期待を集めていますが、地元としては何といても、新産業が生まれ、就労の場ができることを期待しているわけです。

一方、日本海沿岸東北自動車道の早期実現、鉄道の高速度化、庄内空港の運行の拡充、酒田港の機能充実などは庄内ブランドを全国、世界に広げるために不可欠です。

「庄内ブランド」でいう「庄内」というくくり方は、徳川300年の歴史の中で培われ、往時の風土は今も脈々と流れています。藤沢周平さんは庄内日報のインタビューの際、自らの時代小説に登場する架空の藩「海坂藩」について、「そっくりそのままではないが、城下町を流れる川を挟み、西側にお城と武家屋敷があり、東に町人町が展開する構図はまさしく鶴岡をイメージしたもの」と語っておられました。藤沢さんの作品群で、山田洋次監督や、黒土三男監督により映画化されたものはどれも好評であり、国内外で評価され、多くのファンから支持を集めているのは、藤沢作品が描く世界に過去、現在、未来を貫く普遍性があるからだと思えます。それによって「庄内」というブランドのイメージが形づくられるものと思えます。

庄内観光の素材は「城下町の鶴岡市」と「港町の酒田市」。酒田市は、酒田港で内外の船が行き来しているから、市民も観光客も港町を意識することができますが、鶴岡市はどうでしょう。旧町名の復活というのはどうでしょう。2年前徳川18代当主を迎えた講演会をお手伝いした時に、致道館という藩校が今に残り、子供の庄内論語の素読会なども開かれているのに、「致道館」という藩校名を使わないのはもったいないと言われました。要するに、地域コミュニティを高めるといった効果を期待しているのです。

そこで、次のようなことを考えております。

「株式会社北前船庄内」設立

目的・観光事業団体との連絡提携による広域観光事業の推進

- ・観光地（出羽国）の紹介宣伝及び国内外からの観光客の誘致

・観光誘客のための広報宣伝及びイベント開催  
北前船の航路として繁栄した庄内～秋田間の約200キロの沿岸地域を「コリドール（回廊）」に見立て、ひとつの経済・文化圏として捉え、そこに暮らす約80万の人々が、かつて出羽国として繁栄した地域を再び活気のある経済圏にする道を探る…というフォーラムがきっかけとなり、出羽国経済圏の復活への糸口が垣間見え、地域を挙げた活動が活性化につながるものと確信しました。地域と、人々の熱意、そして活性化にける真剣さを共有できれば、新産業なども興せるものと信じ、この会社の設立を決意しました。当面は庄内と秋田の両地域でそれぞれ立ち上げますが、設立後は両地域の連携をさらに強めていく考えです。

設立に当たり多くの皆様からご賛同をいただき、両地域の再生のためにご支援をいただきたく、設立発起人をお引き受けいただきますよう切にお願い申し上げます。

## あいさつ

交換留学生 ノラ・トーマス

はじめまして。私の名前はノラ・トーマスです。オレゴン州から来ました。18歳です。いま、羽黒高校で勉強しています。サッカークラブも入っています。どうぞよろしくお願ひします。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	75.00%
出席数	29人	修正出席数	34人
出席率	65.91%	確定出席率	77.27%

### ●メイクアップされた方

阿部純次君 藤川享胤君・秦 幸助君  
樋渡美智子君 本間昭吉君 丸山隆志君  
嶺岸禮三君 真島吉也君 越智茂昭君  
佐藤孝子君

### ●ビジター 後藤 正君（鶴岡南 RC）

- ゲスト 橋本政之氏（株）庄内日報社代表取締役社長）  
ノラ トーマス（国際青少年交換学生）

## スマイル

石田 雄君 樋渡さん、白甕社展おめでとう！

富田喜美子君 交換学生ノラちゃんを歓迎します。

丸山隆志君 橋本さん、スピーチありがとう。

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375



率先しよう

### 例会会報

第2332回

平成18年9月26日(火)晴(本年度 第13回)

## 会長報告

丸山隆志

9/25(月):青少年交換留学生ノラ・トーマスさん、  
4クラブ合同歓迎会 PM6:30～

東京第一ホテル鶴岡 出席:藤川PG・会長・  
幹事・嶺岸国際奉仕理事・富田カウンセラー・  
佐藤(孝)新世代理事・松浦ホストファミリー

\* \* \*

ノラさんは、鶴岡に来て2ヶ月ですが日本語が上手に話せるようになりました。鶴岡クラブの松浦さんは、12月、来年1、2月の3ヶ月間ホストファミリーをつとめます。気候の悪い時期で大変でしょうが、どうぞよろしくお願い致します。4クラブ、チームワーク良くし1年間ノラさんをお世話したいと思います。

羽黒高校より次年度の青少年交換留学生派遣推薦の依頼があり、25日に会長・幹事・嶺岸国際奉仕理事の3人で生徒の面接を行いました。留学希望の生徒は、羽黒高校1年・荒木春佳さんです。英語に興味があり、辞書にも頼らずに外国人と英会話ができる様になりたい事、将来は英語の話せる看護師に成りたいそうです。彼女は、誠実で受け答えもはっきりして、是非とも推薦したいと思います。又、健康そうで、食べ物の好き嫌いも無く、1年間小さな親善大使の役を立派に務めてきてくれると思います。臨時理事会で派遣推薦の承認をして頂きましたので早速推薦を致します。

合格すると相手国の留学生を受け入れる訳ですが、今年度の様に4クラブ共同で受け入れることは、他の3クラブからの了解をとっております。ホストクラブは、鶴岡クラブになります。決まりましたら真島さん、次年度よろしくお願い致します。

新入会員歓迎会を計画したところ、渡辺さん・北川さん・牧さん・木村さん・4名全員出席して頂き本当に有難う御座います。出来るだけ早く鶴岡RCに馴染み、皆さんと親睦を密にしてもらいたいと思

います。

### 「インフォーマルミーティング」

私が入会した当時は、fireside meeting(炉辺会議)と言っていたのですが、informal meeting(形式ばらない会合)と今は、言っております。

名の通り、膝を交えながら、リラックスしてロータリーの情報交換、再確認等をして頂き、有意義なインフォーマルミーティングになれば幸いです。石田ロータリー情報委員長、講師の塚原さん、どうぞよろしくお願い致します。

## 新入会員歓迎会雑感

越智茂昭

例会に引き続き、石田ロータリー情報委員長の威厳ある司会でIM(informal meeting)が始まり、塚原さんが「ロータリー理解のために」という題で講演をされました。いつもながら丁寧な、そしてわかりやすい塚原さんのお話には感銘します。

私は2回目のはずですが会員としての義務が三つあることには失念していました。例会に出席することは、出席委員の方から耳にたこができる位に聞かされていましてので覚えていましたがあとの二つは、伺ってあっそうかと思っただいです。

IM終了後引き続き懇親会に、司会も佐藤友行親睦委員長に代わり落ち着いたしっとりとした、これぞロータリーという雰囲気が始まりましたが、懇親会は新会員の渡辺さん、北川さん、牧さん、そして木村さん共々いつものとおり賑やかな楽しい会になりました。

懇親会終了後は何故か、若手4人のロータリアンでしっとり鶴岡の100万ドルの夜景を見ながら語り合うこととなってしまいました。

ともあれ、有意義な時間を過ごさせていただき有難うございました。

## 由良香頭ヶ浜海岸清掃

越智 茂昭

香頭ヶ浜清掃お疲れ様でした。大安で行事が目白押しの日にもかかわらず大勢の方が参加されました。ロータクトは遠く米沢、山形、酒田からも参加頂くなど活発な社会奉仕となりました。

ゴミは例年より多いようでしたが、天候にも恵まれ芋煮ができあがる頃には香頭ヶ浜も綺麗な浜辺になりました。



## 青少年交換留学生候補の面接に同行

国際奉仕委員会 嶺岸 禮三

10月1日、村山市のBSビル2階の会場で1時30分から行われた、2006年度青少年交換留学生候補者面接試験に羽黒高校国際科1年、荒木春佳さん、お母さんのみどりさんと一緒に出席して来ました。

今年度の応募者は荒木さんを含め2名だけで少し寂しい感じがありました。

春佳さんは、ロータリークラブの青少年交換留学生募集のチラシを見て住まいに近いロータリークラブに相談したところ断られ、一時は諦めたそうです。そんな時先生から鶴岡のロータリークラブに相談してみたらの助言を得て、合同事務局に連絡しました。事務局では羽黒高校にインターアクトを持つ東クラブに相談したところ断られ、西もダメで丸山会長に話しが持ち込まれました。会長は折角希望を持って応募してきた生徒を断るに忍びないと考え、次期会長真島先生、鶴岡の他3ロータリークラブの協力を取り付け、クラブ理事会で承認を得て、今

回の推薦にこぎつきました。丸山会長がいなければ、荒木さんの留学はなかったかもしれません。

荒木さんは3人兄弟の二番目で長女。小・中学校ではスポ小のバレーボールをしていただけて健康で明るい生徒です。将来英語の話せる看護師になりたいという希望を持っており、国際化する中でそんな看護師のニーズは高まるのではないのでしょうか。

面接官は森光国際奉仕委員長と小松青少年交換委員長、面接後合格の内定を出してくれました。10月21日～22日、天童で親子合宿のオリエンテーションがあるということで、青少年交換委員会の皆様よろしくお願いたします。

## 新入会員からひとこと

渡辺英一君：8月に入って忙しくなり、出席できずにおります。12月過ぎると落ち着けるとおもいますので、又よろしくお願いたします。

北川米三君：8/26、米山セミナーに参加しました。海外からこんなに留学生が来ているのかと驚きました。中国からの留学生が多く、ロータリーのメンバーとして彼らと交流できるのを嬉しく思いました。

牧 衛君：ロータリーのことはよく分かりません。分かるように出席しております。早速嶺岸さんからGSEのお話を頂き、社員をインドに派遣することにしました。よろしくお願いたします。

木村 孝君：藤川ガバナー時代に東根のロータリークラブに在籍しておりました。その時鶴岡はよいところだと聞かされておりました。地元の人たちからご支援を頂かなければと思っておりますのでよろしくお願いたします。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	48人	出席率	61.36%
出席数	32人	修正出席数	29人
出席率	72.73%	確定出席率	65.91%

### ●メイクアップされた方

阿部純次君 藤川享胤君 秦 幸助君  
丸山隆志君 嶺岸禮三君 越智茂昭君  
富樫松夫君

### ○10月誕生祝

会員誕生 塚原初男君 青柳孝治君  
配偶者誕生 加藤典子さん 塚原玲子さん  
阿部喜代子さん

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第2333回  
平成18年10月3日(火) 晴(本年度 第14回)

### 会長報告

丸山隆志

#### 第4回理事会報告

1. 新入会員歓迎会収支報告書について(幹事より)
2. 東京東江戸川 RC 親睦家族旅行の対応について  
10/14(親睦委員会より)
3. 東根 RC 創立40周年記念式典の参加:10/21(土)  
出席:会長・幹事・真島・樋渡4名
4. 米沢中央 RC 創立20周年記念式典の参加:  
10/22(日) 出席:会長・幹事
5. 10/17: GSE 歓迎・時間変更例会(6:30より)
6. GSE 受入れ対応について(嶺岸国際奉仕理事より)

#### 先週の行事について

- 10/1(日): 青少年交換留学生面接: 村山市  
(推薦生徒: 荒木春佳・嶺岸国際奉仕理事)  
面接は合格し 10/21・22に寒河江市でオリエンテーションに参加します。
- 10/1(日): 由良香頭ヶ浜海岸清掃 AM10:00～  
今回は米沢・山形・酒田の RAC の方々も参加して頂きました。鶴岡クラブからは15名の参加でした。相変わらずペットボトル・空き缶が多く、2時間ほどの作業の後、RAC と孝子さんの味付けによる芋煮を頂きました。樋渡さん指導の薩摩芋の焼き芋は絶品でした。晴天に恵まれ、きれいになった海岸で、穏やかできれいな海を前に頂く芋煮は格別でした。社会奉仕、新世代委員会をはじめ参加された皆様に御礼申し上げます。

\* \* \*

今月は、職業奉仕・米山月間です。山添高校インターンシップを受け入れて下さる企業の皆様宜しくお願い致します。又、米山奨学会年次寄付 15,000円 / 1人年間を目標にご協力お願いします。

本日は、鶴岡市立加茂水族館館長 村上龍男(むらかみたつお)氏のゲストスピーチです。クラゲを20種以上常設という世界一のクラゲ水族館までの

苦勞話、クラゲアイス、越前クラゲの対応等のお話をさせていただければと思っております。

#### 村上龍男 氏の主な経歴

- 昭和33年 キリスト教独立学園卒
- 昭和38年 山形大学農学部卒
- 昭和38年 ㈱佐藤商事入社
- 昭和41年 鶴岡市立加茂水族館勤務
- 昭和42年 加茂水族館館長
- 著書 山形の魚類たち(昭和61年)  
思い出語り雑魚しめ(平成7年)  
思い出語りイワナ釣り三昧(平成9年)  
クラゲ写真集(平成16年)  
庄内の磯釣り(平成18年)

#### クラゲ水族館のその後

ゲストスピーチ

加茂水族館 館長 村上龍男氏

加茂水族館は昭和39年にオープンした、当初20万人以上の入館者が有って賑わっていたが、間もなく隣県に水族館がつぎつぎと建設されるにつれて、入館者に減少が目立つようになった。



何とか回復させようと色々な取り組みをしたが全くうまくいかなかった。平成9年にドン底を迎え経営が行き詰まったが、その年に行った特別展「生きたサンゴと珊瑚礁の魚展」の水槽に突然「小さな生き物」が泳ぎだした。これを育てた所クラゲに育った。

大きくして展示したのが、加茂水族館のクラゲ展示の始まりだった。以後少しずつ展示を増やして、平成12年には日本一、17年には世界一の展示をするまでに成長した。同時にクラゲアイスや、クラゲ饅頭、羊羹などクラゲ商品も開発、日本中の話題となる。平成18年春、クラゲレストランをオープン。「エチゼンクラゲ定食」を考案して驚かせた。

## 一 米山奨学事業の理解のために

RI2800地区米山奨学委員会 加藤 功

ロータリー米山記念奨学会は、日本全国のロータリアンの寄付金を財源とし、日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給します。この事業は、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献することを目的としています。

米山奨学生は奨学期間中にロータリーの例会や奉仕活動に参加することによって、日本の文化、習慣などを学び、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来、世界平和の創造と維持に貢献する人材となることが期待されます。この事業の特長として、奨学金による経済的支援だけではなく世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。ロータリーの豊かな人的資源を活かした世話クラブとカウンセラー制度は、留学生や大学からの期待も大きく、その充実と強化が望まれます。

米山奨学生の優秀性とは、学業優秀だけでなく異文化理解や地域交流などへの積極的な姿勢が求められます。米山奨学生は、指定校・学校推薦制度に基づいて行われ、米山奨学生の募集・選考は、地区が決定する指定校から優秀な学生を推薦してもらい、これらの候補者から地区が選考します。地区独自の推薦基準を指定校へ提示することにより、特徴をもった留学生支援を実現できます。

ロータリー米山奨学金の種類は、2006年度制度改変版によると、①博士・修士・学部課程対象、②前記以外の高等教育機関対象（地区奨励）、③奨学期間終了者対象（クラブ支援）④上級研究者対象（海外学友会推薦）⑤現地採用があります。

各地区には、2007学年採用合計・募集総数796名（800-4）について、地区別割当算出方法（有資格学生1割・80名、個人平均寄付額5割・398名、寄付総額4割・318名）に基づいて34地区に割当られます。それによるとRI2800地区では14（継続者4）で新規採用者は8名に決定しています。

奨学生割当数・募集要項の承認後、採用（資格審査・書類審査から面接試験～合格）までにマニュアルが用意されています。なお、10月は①YU・YM・YD／地区奨励奨学金申込期間②クラブ支援奨学金申込期間（地区割当数の範囲内）③資格審査があります。

さて、地区米山奨学委員会の役割は、1. 米山奨学事業の理解促進と寄付増進をはかる。そのために（1）各種セミナーの企画と開催（2）各クラブへ事業のPRをする。各クラブ米山奨学委員長と奨学生

に卓話の案内・月信など「ハイライトよねやま」（豆辞典・友・パワーポイント・ポスター・ビデオなど）（3）寄付金動向を把握する。2. 奨学生の募集・選考・採用と世話クラブ選定。3. 米山奨学生や学友のフォローと学友会のサポート。4. カウンセラー研修会実施とその充実であります。

平成18年8月26日、山形大学留学センター助教授尤銘煌を講師に招き、RI2800地区米山奨学セミナー兼カウンセラー研修会が行われました。昨年度当地区の米山奨学寄付金総額は2千万8千円であり、一人当たり個人平均寄付額は9,694円と全国34地区の第29位で、平均の14,478円に遠く及びません。ロータリアンのこの奨学制度に対する意義にこれまで以上の理解と、更なるご支援・ご協力をご期待申し上げます。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	65.91%
出席数	33人	修正出席数	34人
出席率	73.33%	確定出席率	77.27%

### ●メイクアップされた方

足立篤司君 藤川享胤君 秦 幸助君  
丸山隆志君 迎田 健君 嶺岸禮三君  
塚原初男君 上野欣一君 樋渡美智子君  
本間昭吉君 加藤 功君 真島吉也君  
越智茂昭君 佐藤孝子君

## スマイル

佐藤孝子君 村上館長さん、スピーチありがとうございました。

藤川享胤君 ○元会員の村上さん、スピーチ有難うございました。この15年間の御苦勞話に感銘を受けました。○斎藤昭さん、お帰りなさい。ゆっくりと体調を整えて下さい。

斎藤 昭君 3ヶ月ぶりに例会出席致しました。まだ充分ではありませんが、充分注意致して参ります。またロータリーからのお見舞いを頂き、ありがとうございます。どうぞ宜しくお願いします。

丸山隆志君 ○村上さんスピーチ有難うございました。○斎藤昭さんお帰りなさい。

石田 雄君 インフォーマルミーティングにたくさん参加して頂き、内容も充実しました。ありがとうございます。そして、それも塚原先生のおかげです。ありがとうございました。

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

率先しよう

例会会報 第2334回

平成18年10月10日(火) 晴(本年度 第14回)

### 会長報告

丸山隆志

#### 先週の行事について

● 10/9(月)：GSE第2800地区歓迎会(酒田)

出席：藤川PG・嶺岸GSE小委員長  
樋渡副会長・富田

\* \* \*

#### 10月10日(旧体育の日)

昭和39年10月10日、東京オリンピックの開会式が行われました。夏季オリンピックとしては、異例ともいえる遅い開幕でした。東京の夏は高温・多湿であること、10月上旬までは秋雨前線が停滞すること、さらには10月10日が晴れの「特異日」(過去、統計的に晴れが多かった日)であること等を考慮して日程が決められました。その結果、開会式当日は移動性高気圧に覆われで運動には絶好の天気に恵まれました。

東京オリンピック開会式を記念して10月10日は「体育の日」として昭和41年に国民の祝日に制定されました。体育の日は平成12年の「国民の祝日に関する法律」の改正(いわゆるハッピーマンデー制度の導入)により10月第2月曜日となりました。

#### 「体育の日」は晴れるのか？

ちなみに、東京で「体育の日」に1mm以上の雨が降った回数は、10月10日に固定されていた昭和41年から平成11年までの34年間で5回、10月第2月曜日となった平成12年から15年までの4年間で3回となっています。(気象庁資料参照)近年は、ハッピーマンデーがかならずしもハッピーでないようです。

昭和39年に開催された東京オリンピックは、アジア初のオリンピックです。歴史的に見ると、第二次世界大戦後の荒廃から立ち直り、復興を遂げた日本が取り組んだ国家的イベントであり、日本が国際

社会に復帰するシンボルの意味をもっていました。これを期に日本は、高度経済成長を遂げ、物の豊かさを実感してきました。しかしながら物の豊かさの反面、心が非常に貧しくなっているように思います。21世紀は、心の豊かさを取り戻す時代だと思えます。

東京都の石原慎太郎知事は、2016年の夏季オリンピック開催地に立候補することを表明しましたが、是非、成功すればいいなあと思っております。

本日は、米山月間にちなんで山形大学留学センター助教授 金成士学(キムソンガク)氏のゲストスピーチです。テーマは、「海外留学と国際理解」(山形大学の留学生支援事業を中心に)です。

#### 金成士学氏の主な経歴

国籍：韓国

1993～1998年：日本政府国費留学生として、京都大学大学院留学(修士・博士課程)(農学博士)(生物資源経済学専攻)

1999～2002年：米国 North Dakota State University 農業経済学科客員研究員

2003年～：山形大学農学部留学生センター助教授

#### 海外留学と国際理解

ゲストスピーチ

山形大学留学生センター 助教授 キムソンガク 成士学氏

約10年前、韓国で『日本は無い』という日本を痛烈に批判する本が出版され空前の大ベストセラーとなった。韓国の公営テレビ・KBS記者出身のインテリ女性が書いた

この本は、彼女が東京特派員として送った2年余りの日本での体験をもとにする。ここで、彼女は、「実際に体験した日本という国は、独特の小心さ、冷たい人間関係、日和見主義、排他・閉鎖性、差別主義



にみちており、全く学ぶべき点のない国である」と断言する。

しかし、彼女も言っているように、この本で描かれている日本に対する認識は客観的・理性的考察によるものではなく、あくまでも個人的体験から形成された主観的かつ感情的なものに過ぎない。にもかかわらず、本書の反響は大きく、大多数の韓国人に日本・日本人に対する否定的イメージを植え付けた。当時、日本留学を真剣に考えていた私の大学後輩はこの本を読んで日本留学を断念したくらいであった。数年後、あまりにも極端的であった本書の反動からか、今度は「日本からは学ぶことが沢山ある」と主張する『日本はある』という本が出版され、同じくベストセラーとなった。

韓国で巻き起こった日本・日本人に対する激論のなか、私にも度々「日本はあるのか、それともないのか」と見解が求められた。私の答えはいつも、「日本はある、同時にない」ということであった。日本・日本人には、短所もあれば、長所もある。これは世界中の全ての国家・個人においても同様であろう。しかし、日本での直接的な関係がない人々は、この当たり前の認識になかなか自信がもてない。

この事件(?)を通して、私は、海外留学の持つ意義についてあらためて考えさせられた。海外留学の第1の目的は、専門分野における先進学問の習得とされている。しかし、実際の海外生活を通じて相手国に対する均衡の取れた客観的な視覚・認識をもつようになることがより大事ではないかと。その国の言葉を通じて、その国の人々と長期にふれあい、交流する。それによって、相手国の慣習・文化・歴史・伝統、さらに短所や長所までが理解できるようになる。これは、自分の国のみならず、留学先の相手国、さらには国際社会の平和・発展にとっても非常に重要である。不信と誤解による葛藤・対立が続く今日の世界情勢を考えると、世界中の国々がお互いを理解し合う手段としても若者達の海外留学は重要な役割を果たしていると思う。

### ● ビジターの紹介 ●

静岡日本平 RC 望月由美さん

おばあさんのふるさとをめぐる2泊3日の旅で妹さんと来訪中。午後羽黒山予定。

### 「リード・ザ・ウェイ」

日本派遣チームのために作られたオリジナルソング  
 サングリート・シャーマ作詞  
 アトル・シャーマ作曲

### Lead the way

We have a message for the day lead the way Be in the darkness or despair, We bring the day And what we see, we hear, we tell Who touch us by (2) And we all together shall lead the way(2) To hum, to sing and to sway ...	To hum, to sing and to sway ...  La La, La La ...  We'll lead the way  (Para 2)  We want the world with peace and no one to cry We want this world to sing and bring in the joy This song of love, we sing and want you to say And with joys we promise your tears away ... And what we see, we hear, we tell Who touch us by(2) And we all together shall lead the way(2) To hum, to sing and to sway ...
La La, La La ...  We'll lead the way  (Para 1) (Bells)  We have the eyes that see... and must show We have the ears that hear the cry of the life We have the hands that hold the feel of the soul We have the heart that beats with the young and the old.  (Chorus) And what we see, we hear, we tell... Who touch us by(2) And we all together shall the way(2)	La La, La La ...  We'll lead the way  (Chorus) (Ending) We have a message for the day ...

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	72.73%
出席数	33人	修正出席数	35人
出席率	66.67%	確定出席率	79.55%

### ● メイクアップされた方

藤川享胤君 秦 幸助君 丸山隆志君  
 桜井 隆君 富田喜美子君 若生恒吉君

### ● ビジター 望月由美君 (静岡・日本平 RC)

小池泰弘君 (鶴岡西 RC)

## スマイル

佐藤友行君 望月由美さんの来鶴を歓迎します。

阿部純次君 望月さん遠路ごくろうさまでした。美女のメイクアップにスマイルです。

富樫松夫君 ○静岡日本平ロータリークラブ望月様、ようこそ鶴岡へいらっしゃいました。○金さんスピーチ有難うございました。

越智茂昭君 ○静岡日本平ロータリークラブ望月様、ようこそいらっしゃいました。歓迎致します。○特攻隊の慰霊に湯殿山へ行ってきます。

塚原初男君 ○前回の台中港区 RC との続盟式と今春の訪台で美声を拝聴させて頂いた。○静岡・日本平 RC の望月由美さんの訪問にスマイル。

加藤 功君 本日はゲストスピーチしていただき大変有難うございました。今後留学生の有り方について、参考にさせていただきます。

## 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館 3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第 2335 回  
平成 18 年 10 月 17 日 (火) 晴 (本年度 第 15 回)

## 会長報告

丸山隆志

第 3080 地区 GSE チーム 5 名の皆さんようこそ第 2800 地区第 2 ブロックへおいで下さいました。心より歓迎申し上げます。来日以来天候にも恵まれ、快適な研修をされている事と思います。この地区に 4 週間滞在され、少しでも日本の山形県を理解して頂きたいと思ひます。沢山のひとと交流を深め、インドと日本の文化・習慣の違い等を理解し、お互いの国の親善大使役を担って頂きたいと思ひます。

元気で残り 3 週間、楽しい研修になる事をご祈念申し上げ歓迎の挨拶と致します。



GSE チームリーダー  
サンディープ・ルスラさん  
(チャンディール・シヴァーリク RC)

私の職業分類は構造設計です。私は建築技師で、修士課程では構造設計を専攻しました。構造設計は私の仕事であるだけでなく、非常に興味あるもので、私はこの仕事を楽んでいます。

父は電気技術者で、州電力管理委員会を退職、母は一流カレッジの英語教師を退職しました。両親の注意深い目、温かい気配りと愛情の下で、一緒に住んでおります。妻はインテリアデザイナーで、私のビジネスパートナーでもあります。2004 年に RC の会員となり現在は幹事です。娘は 13 歳です。インディアンダンスが上手で、成績優秀な勉強家です。

第 3080 地区はインド北部にあり、5 つの州と 1 つの政府直轄地にまたがります。私が所属する RC は、会員数 38 人、女性会員は 8 名で例会は夜に行われ配偶者や子供も出席します。私たちは「拡大家族」です。当クラブのプロジェクトを紹介します。

1. 心身障害者に対するコンピュータ教育
2. 恵まれない子供に対する口唇裂の手術
3. ミミズ養殖とコンポスト・センター
4. 村の学校と識字率向上プロジェクト

### 5. 巡回医療と目の手術

### 6. 村々の衛生設備の改善

私の故郷チャンディールには、日本を含め多くの国から建築を学ぶ学生が訪れており、1953 年にフランスの建築家ル・コルビュジエにより設計されたチャンディールの複雑さを学んでいます。市内の建築物は機能的な優雅さを反映しているイメージがあります。広くてよく計画された道路、街路樹の並ぶ通り、多くの公園、ショッピング・プラザ、IT パーク、病院、教育設備、スポーツ設備など。シヴァーリクの山々の麓で、他とは比べものにならない生活の質を楽しめます。皆さんを手厚くもてなします。



アジェイ・スード 医師 麻酔医  
(スポンサークラブ：シムラー RC)

私はシムラーのセント・エドワード高校で学び、インディラ・ガンジー医科大学で医学を修めました。専門は麻酔分野で、現在はインディラ・ガンジー医科大学麻酔科の助教授を務めております。趣味はスポーツで、また、映画マニアでもあります。

妻は産婦人科医で、シムラーで開業しています。8 才と 3 才の二人の娘がいます。伝統的なインドの家族と同じく、私も両親と住んでいます。私が現在あるのは、両親の愛と勤勉な働きによるものです。家はニュー・シムラーにあります。

医科大学の手術棟は 800 のベッドがある教育のための病院で、私の所属する部門には 12 の手術室があり、6 つのベッドを持つ集中治療室があります。

インドには、治療旅行 (メディカルツーリズム) の概念で、治療と心身のリラックスのために、世界中から人々が訪れます。

インドは北部のヒマラヤ、南部の海岸平野、西部の砂漠、東部の熱帯雨林と広く、非常に多様性のある国です。衣装、食べ物、習慣と文化は 200km 毎に変わり、言語は公式には 22 ですが、地域の方言は 7000 を超えます。そんな多様性にも関わらず、愛国主義により統一された国家を保っています。



ラチナ・シャルマさん 大学講師  
(スポンサークラブ：チャンディーガルRC)

私はチャンディーガルのパンジャブ大学の卒業生です。大学院では動物学、教育及び英語を学びました。学問的な才能が私の強みで、動物学での抜群な成績と言語学での金メダルが証明しています。

私は亡くなった父をお手本としています。父は科学の教授でスポーツマンでもありました。よい人間であることの大事さを教えてくれました。母は財務省の行政官です。母は、私と二人の姉妹が、女性の創造的な役割を理解するよう教えてくれました。

主人はマーケティング・マネージャで、私を支える強い柱です。10才の娘と6才の息子がいます。私たちは強い絆で結ばれた家族であり、伝統的な家庭ですが、前向きです。

私は教育者として、ループナガルにある地域教育・訓練機関で生物学の講師をしています。ここでは先生になる前となってからの教職員教育プログラム、EDUSAT、国連の後援による教育の一般化に関するプロジェクト、エイズ教育プログラム、環境教育モジュールなどを計画しています。

私は熱心な読書家であり、またものを書くことは、私という存在の切り離せない部分です。旅行、音楽、スポーツは私の世界を広げてくれました。また、ボランティア活動は、生活に刺激を与えてくれました。

インドの生活は、1年を通して何回もあるお祭りや縁日で、生活の色々な場面でお祝いを行います。行事は多様ですが、分裂しているわけではなく、社会のきずなを強める力として働いています。



ムニシュ・シンガルさん 弁護士  
(スポンサークラブ：チャンディーガルMT RC)

私は39才で、もともと機械エンジニアですが、マーケティングでMBAを取得した後、弁護士になりました。妻は歯科医、息子は6年生、娘は3年生です。父は地区裁判官を退職し、母は立派な主婦です。私には精神障害をもつ双子の兄弟がおり、このことから私は社会の恵まれない部分に目を向けるようになりました。時間があると兄が学んでいる施設で奉仕活動をしています。インドの伝統を引き継ぎ、両親とは一緒に住んでおります。

私が取り扱っている分野は、知的所有権、国際仲裁、会社法などです。また、法律事務所や弁護士向けの法的手続きを行う業務受託センターを設立しました。仏教の出現により、インド芸術に新しい時代が始まりました。サンチにある大きな仏舎利塔の一つは見事な石の彫刻で、約2,000年前のインドの

美術的な技術が大変豊かで高いレベルだったことが分かります。そしてさらに洗練され、中世になると建築形態の美術の重要性が顕著になります。タージ・マハルは有名な愛のモニュメントで、世界の最高傑作の1つであり、宮殿の真珠として知られています。

このようにインドの美術は長い年月にわたり発展しており、何千年も遡る途切れることのない存在であることが分かります。



ハーブリート・カウルさん IT専門教育管理者  
(スポンサークラブ：チャンディーガルRC)

私は両親と妹と一緒にモハリーに住んでいます。父は国家公務員で所得税の主任徴税官をして退職、民間企業の副社長を務めています。妹は銀行のアシスタント・マネージャをしています。趣味はウェブページを作ること。彼女の夫は皮膚科医です。

私はコンピュータ研究部の部長を務めています。ここでは、カナダの大学の学士号とニュージーランドのカレッジのコンピュータグラフィックデザインコースの学士号を取得できます。管理職を務めるほか、教職員の為の教育技術訓練講座を受け持っており、また学生にコンピュータ関連の科目を教えています。私は化学の優等卒業学位の金メダルを取得し、またコンピュータアプリケーションとビジネスアドミニストレーションの修士を取得しました。その後、ソフトウェア開発会社で4年間働きました。

故郷モハリーは、実質的にチャンディーガルの一部で、最近ITベンチャー基金が設立され、トップのIT会社が事務所を設けています。

インドは文明発祥の地であり、様々な文化、伝統、季節があり、また急速に発展する経済の国です。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	73.33%
出席数	30人	修正出席数	34人
出席率	66.67%	確定出席率	75.58%

### ●メイクアップされた方

阿蘇 司朗君	阿部 純次君	足立 篤司君
秦 幸助君	樋渡美智子君	本間喜美子君
本間 昭吉君	加藤 功君	加藤 恒介君
丸山 隆志君	嶺岸 禮三君	真島 吉也君
松浦 覚君	越智 茂昭君	佐々木喆彦君
佐藤 孝子君	佐藤 友行君	桜井 隆志君
富樫 松夫君	塚原 初男君	



国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第2336回

平成18年10月24日(火) 晴(本年度 第16回)

### 会長報告

丸山隆志

#### 先週・先々週の行事について

- 10/11(水)～13(金):山添高校インターンシップ。
- 10/13(金)・14(土):第2800地区地区大会(酒田)。
- 10/17(火) 時間変更例会・第2ブロックG S E チーム歓迎会。51名の出席で盛会に終了。
- 10/21(土):東根 RC 創立40周年記念式典の参加
- 10/22(日):米沢中央 RC 創立20周年記念式典

\* \* \*

本日は第2800地区関原ガバナーの公式訪問例会です。大変ご多忙の中を当クラブへご訪問頂き本当に有難うございます。関原ガバナーは地区内56クラブ中ほぼ3分の2のクラブを回られ、さぞお疲れもピークに達しているのではとお察し申し上げます。しかしながら地区大会も盛会裏に終了され、反面ほっとしている事と思います。会長・幹事との意見交換会を開いて頂き、引き続き例会へご出席頂きました。関原ガバナーは、1985年(昭和60年)から4年ほど鶴岡RCに入会されており、そういう意味でも大変親近感のあるガバナーです。

#### 地域に愛されるロータリーを目指して

ゲストスピーチ RI第2800地区ガバナー 関原亨司氏

昭和61年から4年間、ロータリーのいろはの「い」を教えて頂いた鶴岡RCに、ついにやって来ました。現在の会員名簿によると、当時の会員が10名程おりました。私も何度も挫折し、やめようかと考えたこともありました。その方々から支えられて何とか続けた結果が、今につながっていると思うと、本当に鶴岡クラブさんには感謝しております。初めて例会に出席したとき、鶴岡クラブの重さ、スケールの大きさに圧倒されて食事も喉を通らないほど緊張していました。そのとき顔見知りの新穂光一郎さん、丹下誠四郎さん



がやさしい言葉をかけてくれた思い出があります。

地区大会では皆さんからご協力頂き無事終わることができました。ほっとしているという実感です。今日は45番目の訪問で、お世話になったクラブさんなので緊張してましたがやさしさが伝わってきてほっとしました。

先程の表彰の多さからみて、さすが地区をひっぱる優秀なクラブだなと敬意を表します。それから地区の役員の方も沢山の方に務めて頂き、皆様に改めて御礼申し上げます。表彰もこのクラブが一番多かったかと思えます。来年もよろしくお祈りします。

私をガバナーに推薦して下さった皆様に本当に良かったといわれるような年度にしたいと思い、病気になる暇もなくやっております。今年度のテーマ「率先しよう」は、親睦と奉仕を通じて明るい未来をもたらすために、120万のロータリアンが力を合わせてやっていくもので、私たちの仕事は地域のニーズとそれらに対する私たちの力量が存在する限り、進展しつづけるものです。その中の4つの強調事項、①識字率向上、②水保全、③健康及び飢餓、④ロータリー家族、それを受けてわが地区としては地域に根ざした活動が重要と考え、それができればロータリーの姿が見えて来て退会防止から会員増強への道が開けると思います。「活動の基本は例会の充実」、効果的なプログラムにより出席しないと損をするような例会にしたい、ロータリーの目的や理念を正確に理解することが大切です。「入りて学び、出でて発せよ」これは国際協議会の会場の入り口に大きく掲げられている標語です。充実した例会になれば出席率アップにつながる、しかし私は仕事を犠牲にしてまでロータリーに出なくても良い、仕事があるからこそロータリーがあるのだからと言いたい。それが不良会員だとは決して言わないでほしい。大いに仕事を頑張って、余った時間をロータリーに貸してほしい。ロータリーはビタミンRになって、体に足りなくてもダメ、ありすぎてもムダということであってほしいと思います。やはり為になるビタミン

は絶対必要ですから、来なくなるような例会ではなくて、行かなければ損をするような例会になるようお願いしたいと思います。

世界のロータリーも100年。ニーズが変わってきていることは確かですが、変わってならないものは職業倫理とか自己研鑽、思いやりなどではないかと思えます。是非地域に愛されるロータリーを目指すようなプロジェクトを考えていただきたいと思えます。今は意外と世界のほうに目を向けていることが多いような気がします。我々はここで生まれ、ここで生かされて、ここで商売をさせて頂いてここに恩を返すのが私は原則だと思えます。世界のロータリー家族もさることながら、まずもって我々の足元をこのロータリークラブがあって良かったといわれるようになってほしいと思えます。鶴岡クラブからは是非率先していただきたいと思えます。6月の年度末に初期の目標を達成できたと皆さんで地元のお酒で乾杯できるのであれば、やはり入ってよかったということになるかと思えます。そのときは私もお呼び頂ければと、ご期待申し上げております。

この年度は7月1日、1969名でスタートしました。これでは大変なことになると地区協議会や公式訪問等で退会防止を皆さんに訴えさせていただきました。その結果か、9月31日で2017名。純増48名ということではっきりしています。次の大友年度には2100名近い数字をお渡ししたいと思えます。

あるガバナーが公式訪問の時、本当に疲れて「あんま」さんをお願いしたそうです。あんまさんが入ってくるとすぐ、「あなたはロータリーって知っていますか」と聞いたそうです。あんまさんは「私はロータリーに足を向けて眠れないほどお世話になります。そのおかげで今マッサージをさせて頂いているようなもんです」「何かそんなにいいことがあったんですか」「私の足となり手となり目となり口となり体の一部である白い杖を毎年頂いております。ロータリークラブさんのおかげです。そんなことで皆さんのコリや痛みをほぐしてやろうと頑張っているんです。」そのガバナーは気分が良くなって、「ロータリーは素晴らしいだろう。俺はロータリーのトップなんだ。」とそのマッサージの時間が終わるまでロータリーの話をししゃべりっぱなしだったんだそうです。そのガバナーも後になってしゃべりすぎたなと思ったそうですが、あんまさんが「今日はだんなさん、色々いい話を聞かせて頂いて有難うございました。一生懸命要望に応えるよう頑張ったんですが、やっぱり不十分だったんでしょうかね」と言ったそうです。そして「だんなさん、私はロータリー

もありがたいと思っていますが、もっともっとあり難くてこの仕事を続けている喜びとしてあったことを一つ話させて下さい」「どうぞどうぞ。なんだ?」「私が道路を歩いていたら小雨が降ってきて、道路を歩いている人が私にぶつかっても知らないふりをする程騒々しかった。それで道路を渡りたいと思っていても車はガンガン通る、雨はポツポツ降ってくる、さて困ったもんだと思ったときに、つかつかと近寄ってくる小さい子どもがいたんです。そしたら私の白い杖を握っている手をそっと握り締めて向こうの岸まで渡してくれたんです。その子はその時一言も話さずに、その手のぬくもりが本当に喜びで今も忘れられない。あれが本当に人を助けることだと思って私も人の苦しみをとるために働いているんです」そのガバナーは頭を殴られたような気持ちで「我々は世界社会奉仕だのといっているけれども、本当に身近なところに困っている人がいっぱいいるんだ、それをわからなかったのはロータリーとして恥ずかしいと、公式訪問でまわるところで次々とそのあんまさんの話をしたそうです。そうしたら拍手喝采をいただいたという話をしていました。確かに世界は地球家族として大切だと思うのですが、やはり我々が育てられたこの地域に必要なものに応えてやりたいと思うのがロータリーアーンだと思うのです。最後に、永六輔さんの詩を紹介します。

#### 【生かされて】

人が生きていくということは 誰かに借りを作ることである  
生きていくということは その借りを返していくことなんだ  
誰かに借りたら誰かに返そう  
誰かにそうしてもらったように誰かにそうしてあげよう

これがロータリーの気持ちの一つかなと思えます。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	66.67%
出席数	32人	修正出席数	34人
出席率	71.11%	確定出席率	75.58%

#### ●メイクアップされた方

藤川享胤君 迎田 健君 越智茂昭君  
上野欣一君

#### ●ビジター 木村有為君(鶴岡西 RC)

佐藤宏一君(鶴岡東 RC)

関原ガバナー・佐々木ガバナー補佐



・・・次号に掲載させていただきます・・・

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375



### 例会会報

第 2337 回・第 2338 回

平成 18 年 11 月 7 日(火)・14 日(火) 晴 (本年度 第 17 回・第 18 回)

## 会長報告

丸山隆志

12月12日は鶴岡RC年次総会の予定です。そこで、鶴岡RC細則に従い指名委員会を設置致します。会長(次々年度)、副会長、幹事、会計、4名の理事の指名をお願い致します。

藤川PGがRI理事に立候補なさるようですが、是非とも推挙される事をご祈念申し上げます。

本日は、鶴岡藤沢周平文学愛好会顧問 松田静子さんのゲストスピーチです。宜しくお願い致します。

### 松田静子 氏の主な経歴

昭和 15 年：旧櫛引町黒川に生まれる  
昭和 34 年：鶴岡南高卒・東京教育大学入学  
昭和 38 年：鶴岡西高に国語科教員として着任  
その後鶴岡北・南・工業高校に勤務  
平成 13 年：退職  
現在は鶴岡藤沢周平文学愛好会顧問

#### 著書

「藤沢周平の魅力」  
「藤沢周平の眼差し—海坂藩に生きる人々」  
他に詩集二冊

#### 仙台文学館

### 「藤沢周平の世界」展を観て

ゲストスピーチ 藤沢周平文学愛好会顧問 松田静子氏

今秋開催された「藤沢周平の世界」展を仙台文学館に出かけて観て参りました。前年の東京の世田谷文学館での展示は観にゆくことが叶わなかったもので、今回はとても楽しみにしておりました。幸い、二回も行くことができてじっくりと見学して参りました。その中で感じたことを二つほど今日はお話し申します。

展示場には藤沢文学に関するさまざまな資料がびっしり並んでいました。原稿もありました。「コクヨ」のB4の原稿用紙を用い、ブルーブラックのインクで書かれたうず高い原稿がありました。原稿用紙は市販の、ごく普通のものです。贅沢を嫌った



藤沢さんらしい原稿用紙でした。そして、作品に関するおびたしいメモも目をひきました。主人公の名前や女の人の名前を書き並べてあるメモ、これは主人公などの名前が重ならないように、また、その作品にふさわしい名前はどれにするか、などのためのメモでしょう。あるいは「白き瓶」(小説・長塚たかし節)や「漆の実のみのる国」(上杉鷹山伝)など史実にまつわる小説の下調べのメモもありました。実に綿密に詳細に調べ、年表を作るなど苦勞をされて作品化しているのです。

藤沢さんの書斎(仕事場)も再現されており、六畳の部屋で、机や本棚などもとても質素なものです。初めは座卓で正座して書いていたそうですが、腰痛のために椅子式に変わったそうです。よく整頓されていて、職人さんの部屋のようでした。一日の生活も、朝きちんと起き、散歩をして仕事にかかり、夜は休むというリズムを守っていたという、規律正しい毎日でしたが、そんな雰囲気の仕事場でした。

今年一月、藤沢さんが作家デビューする前に雑誌に載せていた短編が十四作公開されました。その十四作が掲載された雑誌(「読切劇場」など)が全て展示されていました。それを見ると、十四作のうちの半分が庄内藩を舞台にした時代小説でした。ペンネームも既に藤沢周平を使っていて、初めからこの名前前で時代小説作家を旨としたのだということもハッキリしました。そして、藤沢さんが庄内の歴史をよく勉強されていて、それを基に藩の中に生きる人間の姿を書いたこと、そして「海坂藩」という架空の藩へと移行してゆく課程でそのことが大きな力になっていったことなどがよく判りました。

これから建設される鶴岡市の藤沢周平の記念館は藤沢さんの人柄に似合いのものが出来ますように期待しています。派手なことを嫌い普通の暮らしを守ることを是とした藤沢さんのところが伝わるような雰囲気のある記念館が出来ることが私たちの願いです。

## 第5回理事会報告

### 1. GSE 歓迎例会収支報告書について (10/17)

#### ● 収 入

登録料：会員@ 3,000 × 28 名 = 84,000

登録料：他クラブ会員@ 4,000 × 11 名 = 44,000

クラブ補助金@ 1,000 × 28 名 = 28,000

親睦委員会補助金 (不足分) = 19,072

計 175,072

#### ● 支 出 第一ホテル 175,072

計 175,072

### 2. 平成 19 年度山添高校職場体験について

越智職業奉仕理事より説明

### 3. 山形西 RC 創立 50 周年記念式典の参加について

11/11 (土) 出席：会長・幹事 ホテルオオヌマ

### 4. I M 並びに 7 RC 合同例会の案内について

登録料のクラブ負担：例年通り今年度も、登録料 5,000 円の時、1,500 円をクラブ負担としたい。

### 5. 指名委員会の設置について

鶴岡 RC 細則：第 1 条、第 1 節に従い指名委員会を設置

\* 指名委員会構成員：加藤功直前会長・斎藤昭さん  
若生恒吉さん・嶺岸禮三さん・佐藤友行さん

\* 指名委員会委員長：加藤功直前会長

● 会長 (次々年度)、副会長、幹事、会計および 4 名の理事の指名をお願い致します。

### 6. C L P ・ クラブ奉仕合同セミナーの報告

- ・ 今後、鶴岡 RC の対応
- ・ 11/21 のクラブ協議会は、C L P を中心に

### 7. その他

- ・ 次年度、第 2800 地区第 2 ブロックガバナー補佐選出について
- ・ 藤川 P G の R I 理事立候補の激励

## 委員会報告

### 11/7 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47 人	出席率	66.67%
出席数	28 人	修正出席数	34 人
出席率	63.64%	確定出席率	75.58%

#### ● メイクアップされた方

阿蘇 司朗君 阿部 純次君 青柳 孝治君  
 藤川 享胤君 後藤 順一君 秦 幸助君  
 樋渡美智子君 本間喜美子君 本間 昭吉君  
 加藤 功君 加藤 恒介君 丸山 隆志君  
 嶺岸 禮三君 真島 吉也君 越智 茂昭君  
 佐々木喆彦君 佐藤 孝子君 佐藤 友行君

桜井 隆君 富樫 松夫君 塚原 初男君  
 若生 恒吉君

#### ● ビジター 恩田次郎君 (鶴岡南 RC)

## スマイル

前号 (10/24) 分

**丸山隆志** 関原ガバナー、佐々木ガバナー補佐、今日はありがとうございました。

**真島吉也** 関原ガバナー、佐々木補佐、ありがとうございました。先週、東 RC と米沢中央 RC の記念行事で非常にいいお話を聞き、今日もいいお話を頂きました。

**佐藤孝子** ○関原ガバナー、佐々木ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。○ RI2630 地区の佐原 PG より当クラブの運動を参考に象潟 RC でも作ったという、アイドリングストップのステッカーが送られてきました。

**嶺岸禮三** ○関原ガバナー、有難うございました。○地区大会では前半時間が延びて大変ご迷惑をおかけしました。○ GSE の歓迎例会では色々お世話になりました。ホストファミリー、その他ご協力頂いた皆様、有難うございました。

### 11/14 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47 人	出席率	72.73%
出席数	26 人	修正出席数	35 人
出席率	59.09%	確定出席率	79.55%

#### ● メイクアップされた方

阿部 純次君 足立 篤司君 藤川 享胤君  
 後藤 順一君 秦 幸助君 丸山 隆志君  
 佐藤 孝子君 樋渡美智子君 本間喜美子君  
 本間 昭吉君 加藤 功君 加藤 恒介君  
 松井 亨君 御橋 義諦君 真島 吉也君  
 松浦 覚君 大塚 勝夫君 越智 茂昭君  
 佐藤 友行君 桜井 隆君 富樫 松夫君  
 富田喜美子君 塚原 初男君 若生 恒吉君

## スマイル

今号 (11/7) 分

**樋渡美智子君** 松田先生、奥深いお話をありがとうございました。知人のルクセンブルグ大使館員に藤沢先生のゆかりの地を案内しましたが、世界に広がっていることに驚きました。

**富田喜美子君** 以前「子どもに良い本を読ませる会」の創立で松田先生とご一緒致しました。久しぶりにお会いでき嬉しく思います。今後のご活躍をお祈り致します。

**藤川享胤君** ① RI 理事に立候補させて頂くことになりました。②ゴルフ大会で準優勝しました。

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第2339回

平成18年11月21日(火) 晴(本年度 第19回)

## 会長報告

丸山隆志

## 先週・先々週の行事について

● 11/11 (土)：山形西 RC 創立 50 周年記念式典  
山形西 RC は鶴岡 RC のスポンサークラブの一つですが、現会員 97 人のクラブだけあって素晴らしい記念式典でした。

● 11/16 (木)：CLP 原案検討会議

先週は、甚内旅館で蕎麦打ち例会を行いました。会員 26 名、家族 5 名の参加でした。蕎麦を打っていただきました皆様有難うございました。大変美味しい蕎麦を頂くことができました。

12月2日(土)はIM・第二ブロック7クラブ合同例会です。IMのテーマは、「地域に根ざした真心の奉仕」の実践に向けての意見交換を企画しております。そして、各クラブより1名パネリストを選出して、「地域に根ざした真心の奉仕」の実践に参考となる様な事例の発表をお願いされております。鶴岡RCでは、越智茂昭職業奉仕理事にパネリストをお願いいたしました。越智さん宜しくお願いします。

\* \* \*

## 怒(じょ)と忍(にん)

田辺聖子の自叙伝を元にしたNHKドラマ「芋たこなんきん」を毎日楽しく見ております。中でも主演の藤山直美の演技は、とても上手で安心して見ていられます。田辺聖子は、38歳で開業医(4人の子持ち)と結婚し、賑やかに暮らします。

結婚25年、銀婚式を友人らが集まって催してくれた時のことが記事に載ってございましたので紹介します。

——25年間も続いた秘訣は何ですか、と司会が言う。わたしは物知りぶって得々と、「それはお互い気に入らぬことがあっても、許し合うことでしょ。漢字で書くと“怒”の一字ですね。心でゆるす、という意味・・・」

などと言っていると、夫は私の手からマイクを奪

い取り、「ちがう。“忍”の一字じゃっ」と言ったのでみな爆笑した。——

皆さんは身に覚えがありませんか。「夫唱婦随」・「婦唱夫随」どちらでも良いですが、**怒と忍**を踏まえれば、うまくいくと思います。

私も、今年の11月で結婚生活32年目に入りました。熟年離婚にならない様に「婦唱夫随」で行きたいと思っています。

## 60年前の卒業式 (中学校の卒業証書)

会員スピーチ

佐々木 喆彦

山寺寶藏寺は、羽田～庄内空港の航空路の下にある。空港の滑走路は東西に走っているから、東風の時以外は飛行機は西風に向かって本堂の屋根の上を滑走路に降下していく。空港の除雪が間に合わなかったり、視界不良の時は数回も屋根の上を旋廻、時にはそのまま羽田に引き返す。そんな時期、早稲田中学校から卒業証書を授与するから出席するようにと案内があった。案の定上京の日は風雪の悪天候であったが、東京は絶好の小春日和であった。

東京で唯一残っている路面電車、終点の早稲田の近くに大隈講堂がある。隣接して早稲田大学、その隣に早稲田中学校がある。その大隈講堂の正面玄関に「第108回、第50・51回卒業証書授与式」の墨痕鮮やかな看板が建てられていた。階下のホールは「第108回」の卒業生で略一杯、その傍らに我々75・76才の席が用意されていた。二階席は保護者・同伴者の席が用意されていて、今日は特別という報道記者のカメラが入っていた。

我々は5年で中学校を卒業して退学、多くの同級生は新制の高等学校に移籍した時代である。中学校で退学した生徒は終了式もなく卒業式も無い。勿論卒業証書も持っていない中途半端な学歴であった。

東京は牛込弁天町が私の故郷である。早稲田小学校から、私立早稲田中学校に受験、首尾良く合格し



た。小学校入学の年、教室の窓から「支那事変勃発」の号外売りの鈴の音が聞こえていたのを、何故か鮮明に覚えている。小学校6年の時、東京初空襲の空襲警報が鳴っていた。中学校に入学してすぐ富士山の麓、御殿場の兵舎での軍事訓練の合宿があった。そんな時代である。当時の中学校は4年生での卒業、5年生での卒業からすぐ新制高校への転校と学制が混乱した時代でもあった。3年生で鶴岡の中学校に転校した後、空襲で資料が散逸して長い間中学校とは縁が切れていた。転校は父の職業の関係であったが、当時戦時疎開があって、小学校では殆ど地方に疎開した時代であったから、田舎では中学生であっても、疎開・疎開と半ば馬鹿にされた。それが原因では無いだろうが、鶴岡の中学校でも5年で卒業した学生は、修了証書も卒業証書もない。

たかが卒業証書一枚ではある。沢山の後輩学生の中に交じて、一人一人姓名の呼び上げがあり返事をした時、不覚にも胸にくるものがあった。別にこれで戦いが終わったと言う感情ではない。ハンカチを出して涙を拭う友人もあった。私立の学校だから、早稲田という校風があるから出来た事かも知れない。

## クリスマス家族例会のご案内

日 時：平成 18 年 12 月 19 日（火）

午後 6 時 開会点鐘

会 場：東京第一ホテル鶴岡 3F 孔雀の間

登録料：会員 5,000 円

家族 3,000 円（中学生以上）

小学生以下 無料

※ 12 月 12 日（火）の例会終了後までに事務局へ出欠通知を提出して下さい。

\* \* \* \* \*

## 11月25日交換留学生ノラさん、松浦さん宅へ…

鶴岡 4 クラブ合同でホストをしているアメリカオレゴン州からの交換留学生ノラさんが、当クラブ松浦さん宅に引越しをしました。松浦さん宅には来年 2 月一杯までホームステイします。また、当クラブがホストクラブになりますので皆さんよろしくお願い致します。

引越しは 25 日の土曜日にカウンセラーの富田さんも同行して行われました。素晴らしい好天に恵まれましたが、ノラさんの表情は曇りがち、最初のホストファミリーとの別れが辛かったらしく涙を流していたそうです。富田さんから、「そんな顔で次の

ホストファミリーに行ったらダメ。とにかくスマイルね」と励まされ松浦さん宅へ。そのノラさん、松浦家の暖かい雰囲気になれるまでそんなに時間はかかりませんでした。日本文化に興味のあるノラさんにとって、松浦さんのお嬢様が習字の先生と聞いて大喜び、犬がいることも嬉しいことの一つでした。松浦家に溶け込んでいくノラさんを見て富田さんも一安心。

通学や、食事のこと、それに冬休み、正月を含んでのお世話になる松浦さんには大変ご苦労をおかけすると思います。松浦さんよろしくお願ひします。ノラさんとの交流を通して、その大変さが楽しみになってくれることを祈ります。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	63.64%
出席数	29人	修正出席数	28人
出席率	65.91%	確定出席率	63.64%

### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 秦 幸助君 樋渡美智子君  
丸山 隆志君 嶺岸 禮三君 真島 吉也君  
佐藤 孝子君 富田喜美子君

### ○年間皆出席

28年 藤川享胤君 6年 佐藤孝子君

### 10月 100%以上出席者

300%以上：藤川享胤君 嶺岸禮三君  
275%：秦 幸助君 丸山隆志君 富田喜美子君  
250%：佐藤孝子君  
225%：樋渡美智子君 真島吉也君  
175%：阿部純次君 本間喜美子君 本間昭吉君  
加藤 功君 加藤恒介君 越智茂昭君  
塚原初男君  
150%：佐藤友行君 桜井 隆君 富樫松夫君  
125%：阿蘇司朗君 後藤順一君 松浦 覚君  
佐々木喆彦君 若生恒吉君  
100%：足立篤志君 青柳孝治君 石田 雄君  
白幡憲一郎君 上野欣一君 北川米三君



石田 雄君 山崎誠助先生“麦の会”の公演にご協力いただき有難うございます。

佐々木喆彦君 商工会議所主催の創立・創業の式典に参加し、80周年で皆さんを代表して表彰を受けました。(東京第一ホテル)

国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375



率先しよう

## 例会会報

第2340回・第2341回

平成18年11月28日(火)・12月2日(土)(本年度 第20回・第21回)

## 会長報告

丸山隆志

### 先週・先々週の行事について

#### ● 11/27 (月)：会津若松南 RC「新蕎麦例会」

藤川さんと私の二人で出席し、大変歓待を受けてきました。会津の蕎麦のタレは大変特徴があり、大根をおろしてそのしぼり汁(高湯)をベースにし、それに適宜醤油を入れてタレになります。それに葱を入れるという食べ方でした。又、けんちん蕎麦も出て、大変美味しく頂いて来ました。

蕎麦と大根がこんなに相性が好いとは知りませんでした。大発見をした思いで帰ってきました。

会津若松南 RC の皆さんは、鶴岡 RC の寒鰯例会を大変楽しみにしていました。手代木会長はじめ、大勢の方々が出席したいと言っておいりましたので、歓待したいと思います。

先週のクラブ協議会では、CLP(クラブリーダーシップ)をテーマにし、会員の皆さんから色々の意見を出して頂きました。皆さんの意見を取り入れて、明日改めて CLP 検討委員会を開催して検討案を提出したいと思います。

青少年交換留学生のノラ・トーマスさんが26日から松浦会員宅にホームステイしております。12・1・2月の3ヶ月間、鶴岡 RC の行事に参加します。皆さんから親しく声をかけて頂きたいと思います。

前年度、社会奉仕委員会でアイドリングストップのステッカーを作成し関係者に配布した訳ですが、それを本間喜美子会員が喜多方 RC に紹介し、それを実行した礼状を報告致します。

「アイドリングストップのステッカーが出来上がり只今、全力を挙げてキャンペーン中です。地球環境には関心が高く、多くの方に貼って頂いております。10月10日には念願でありました、会津ナンバーが施行され、“会津ナンバーにアイドリングストップ”を合言葉に、一般のドライバーを中心に配布しております。一万枚のステッカーを作成し市長の公

用車をはじめ各種団体、サークル等に配布してあらかた無くなりました。会津には、10の RC が有り、ブロックとして取り上げて頂き、只今、会津 10 クラブ用のステッカーを作成中です。先日、ロータリーの友に投稿いたしました掲載されれば、アイドリングストップの輪が広がるかも知れません。本間さんには、JSR のレポートを拜見しなければこの運動は出来なかったかもしれません。今後とも地球温暖化防止、環境美化に心掛け、未来の子供たちに安心出来る地球環境をプレゼントしたいものです。感謝申し上げます。」喜多方 RC 会長 桑原 勇健

鶴岡 RC の活動が、他地区にも反映し、輪が広がっている事を大変嬉しく思っております。

本日のゲストスピーチは、鶴岡 RC の名誉会員をお願いしております富塚鶴岡市長さんです。合併してから一年を経た訳ですが、今後の市政についてお話しして頂きたいと思います。

## 予算編成に当たって

### ゲストスピーチ

鶴岡市長 富塚陽一氏

昨年10月、新しい鶴岡市が発足してからはや半年になりましたが、この間、大きなトラブルもなく市政運営をすることができました。これは、各旧市町村がこれまで進めてきた制度・施策をできるだけ尊重してきたためでもあります。それにもまして市民の皆さまの温かいご理解とご支援のお蔭であり、まず心から感謝を申し上げます。

平成18年度の予算は、新しい鶴岡市発足後初めての本格予算ですが、引き続き経費の節減と真に必要な事業を選択しながら、合併に伴う国や県の財政支援措置を有効に活用して編成しました。そこで始めに、平成18年度予算で配慮した基本的な考え方、それはつまり、平成18年度で実施する施策の基本的な考え方について要約して述べてみましょう。

まず重点を置いた施策ですが、第一に、市民の健



康と福祉施策＝他の都市に勝るとも劣らないこれらの諸施策をさらに充実させること、併せて安心・安全な環境づくりなどのため、地域コミュニティの充実・活性化を図ること、第二は、児童・生徒が健全で逞しく育ち成長するように、指導・支援体制を積極的に充実したこと、第三は、地域特性に根ざした農林水産業の振興・再生を促進すること、併せて森林空間の多様な活用策を検討すること、第四は、先端生命科学の分野の高度な研究教育機能の充実を図るなど、先駆的、戦略的な施策を進め、これを基礎に工業の振興・発展を図ると共に、さらには少子・高齢化社会の到来にしっかり備えるため、頼もしい若年層の流入・定着を促進すること、第五に、地域の伝統文化の維持・適切な利活用を図ること、及び地域特性をも活かした商業の再生、観光の振興を促進すること、第六は、高速交通利便の向上を図ること、であります。

また、予算編成で配慮したのは、第一に、旧市町村当時に実施してきた、とくに住民サービスに関する予算は前年度並みに措置し、なお今後の取り扱いについては、平成18年度中に必要な改善・調整措置を検討し、改善すべきものには、その方策を立てること、第二は、旧町村＝各地区に伝統的に引き継がれてきた優れた特性を守り、適切に活用すると共に、とくに未来に向け、各々の地域振興・発展を牽引するプロジェクトについて鋭意検討すること、第三は、総じて、いま実施している施策について、出来る限り原点に帰って見直し、適確な施策体系をつくり直す作業に着手すること、そのため、いま大幅な変化が続いている社会・経済事情など、諸施策に関連する実態の調査・分析を本格的に進めることとし、それぞれ必要な予算措置を講じました。

周知のとおり、旧1市4町1村が合併し、新しい鶴岡市になったのは、「将来に予想される財政事情の窮迫を凌ぎ、それ以上に『自立性があり、優れた機能が充実した自治体』子育ての不安、児童虐待等の相談に対応するため、家庭相談員・子育て支援員・保健師を家庭児童相談室に配置し、相談機能の充実・強化を図ります。

また、親子への遊び場の提供、育児相談に対応するため、つどいの広場を充実します。病後児保育として乳幼児支援一時預かり事業を実施していきます。

○児童の健全育成 各地区の児童館の適切な運営を図るとともに、放課後児童対策を充実していきます。また、母親クラブの育成や子どもまつりを実施します。

## IM挨拶

出川RC会長 八木源一

皆さん、今日は。お天気の悪い所、IMによるこそお出で下さいました。12月の声を聞いた途端、追い立てられるかのように、時間の流れもひときわ気ぜわしく感じられるようになりました。

無限に遠い過去から、無限に遠い未来へ向かって、どんどん走り過ぎ去っていく時の流れの中で、皆さんが、IMに「率先して参加された」ことは、誠に意義あることと思います。

今日一日だけの勉強会ですが、これで終わりではありません。この勉強会が、今後のロータリー人生を、より一層充実していく上での、一つの礎となるように期待しまして、歓迎の挨拶といたします。

## 委員会報告

11/28 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	59.09%
出席数	35人	修正出席数	30人
出席率	79.55%	確定出席率	68.18%

### ●メイクアップされた方

丸山 隆志君 秦 幸助君 佐藤 孝子君  
 藤川 享胤君 樋渡美智子君 加藤 功君  
 嶺岸 禮三君 真島 吉也君 斎藤 昭君  
 富田喜美子君 若生 恒吉君

## スマイル

吉野隆一 6ヶ月ぶり出席出来ました。

桜井 隆 安全運転管理事業主会合同研修会羽黒  
 流星庵 戯遊詩画人 泉 椿魚「人生死ぬまで生きてやる」「人生はたった1回生命はたった1個大事に大切に」書をいただいた。

12/5 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	65.91%
出席数	23人	修正出席数	31人
出席率	52.27%	確定出席率	70.45%

### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 秦 幸助君 樋渡美智子君  
 加藤 功君 嶺岸 禮三君 真島 吉也君  
 富田喜美子君 塚原 初男君 丸山 隆志君  
 桜井 隆君 阿蘇 司朗君 本間喜美子君  
 本間 昭吉君 石田 雄君 加藤 恒介君  
 御橋 義諦君 越智 茂昭君 佐々木喆彦君  
 佐藤 孝子君 富樫 松夫君 若生 恒吉君

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週 火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375



率先しよう

## 例会会報

第2342回・第2343回

平成18年12月12日(火)・12月19日(火)(本年度 第22回・第23回)

## 会長報告

丸山隆志

## 先週・先々週の行事について

- 12/9 (土)：東京東江戸川RC忘年例会  
出席：塚原、佐々木夫妻 (3名)
- 12/9 (土)：青少年交換留学生オリエンテーション  
参加：松浦、ノラ・トーマス、荒木春佳 (3名)

\* \* \*

先週は、IM (インターシティミーティング) 並びに7クラブ合同例会に出席された会員の皆様、大変ご苦労様でした。基調講演は、東北公益文化大学教授・平松緑先生の「健康から地域活性化と公益について」でした。活性酸素の身体との因果関係のお話でした。

まとめでは、身体も心も健康でなければ奉仕活動(公益)が出来ないので、まず自己管理をし、地域活性化に貢献しようと言う事でした。

## 品 格

2006年ユーキャン新語・流行語大賞にイナバウアー、と品格が選ばれました。イナバウアーは、スケート荒川静香選手の演技です。品格は、藤原正彦氏の「国家の品格」という本が大ベストセラーになったからだと思います。私も、読んでみました。著者は、お茶の水女子大学理学部教授で数学者です。作家・新田次郎、藤原ていを両親にもつ方です。

なぜ、この本がベストセラーになるのでしょうか。推測では、こういう「社会」だからこそ、多くの人が「品格」を求めているように思います。では、こういう「社会」とは、どんなことを指すのでしょうか。「誰もが住みよい社会」にしたいと願っているにもかかわらず、一種の閉塞感に襲われている、それを打開する手だてはないものだろうか、そんな焦りにも似た願いの「証」のように思えてなりません。

「国家の品格」の品格の基礎は、一人ひとりの「品格」だと思います。つまり「人の品格」は、幼いときから保護者に躰られ、自ら考え学んだときに、初

めて身に付くものだと思います。これが「人の品格」の基礎になることは、論を待つまでもありません。

社会は、一人で生きていくことなど不可能です。多くの人が、互いに支え合い、協力し合って成立するものです。だからこそ、互いが「品格」を備えて生きていくことが大切になります。「品格」の前提は「人に迷惑をかけない」、つまり相手のこと(気持ち)を考えることの出来る能力です。「国家の品格」を読み終えて、「人の品格」とは何か、改めて考え直しているところです。

互いの立場を尊重しあうことが、「品格」だと思います。これが、今、考えている私の結論です。

## 第6回理事会報告

## 1. 蕎麦打ち家族例会収支報告書について (11/14)

## ● 収 入

登録料：会員@ 4,000 × 26名 = 104,000

登録料：家族@ 2,000 × 5名 = 10,000

親睦委員会補助金 = 41,000

計 155,000

## ● 支 出 甚内旅館 155,000

計 155,072

## 2. 寒鱈汁例会 1/23 (火) について

日 時：1月23日(火) pm6:30

場 所：三瀬 坂本屋 (Tel. 73-2003)

登録料：会員 4,000円 家族 2,000円

(当日ご持参下さい)

※出欠席は 1/15 (月) までご連絡下さい

## 3. 米山奨学会委員会より年次寄付のお願い

今年度の第2800地区の米山奨学会への寄付目標は一人15,000円となっております。当クラブの場合上期・下期の会費でそれぞれ2,500円ずつ計5,000円納入となっておりますので、あと10,000円お願いしなければなりません。

それで、① 12月に10,000円

② 12月と3月に各5,000円で10,000円

いずれかの方法で事務局へ直接納入下さいますよ

うよろしく願ひします。

#### 4.「第6回全国藩校サミット in 鶴岡」実行委員会 設立総会の開催と役員委嘱について

### 2006-07年度年次総会

- 会 長 (次々年度)・・・富樫 松夫君
- 副会長　　　　　　・・・樋渡美智子君
- 幹 事　　　　　　・・・本間 昭吉君
- 会 計　　　　　　・・・越智 茂昭君
- 理 事　　　　　　・・・佐藤 孝子君
- ・・・富田喜美子君
- ・・・佐藤 友行君
- ・・・白幡憲一郎君
- ・・・加藤 賢君
- ・・・嶺岸 禮三君

(会員数 47 名、出席会員 32 名で総会は成立)



◀カトリーナさんと  
バナー交換



牧さんご夫妻▶  
銀婚式おめでとう  
ございます

## 委員会報告

### 12/12 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	79.55%
出席数	32人	修正出席数	39人
出席率	72.73%	確定出席率	88.64%

#### ●メイクアップされた方

阿部 純次君 樋渡美智子君 加藤 功君  
 嶺岸 禮三君 真島 吉也君 富田喜美子君  
 塚原 初男君 迎田 健君 藤川 享胤君  
 丸山 隆志君 秦 幸助君

#### ●ビジター 金 烘鍾君 (鶴岡東 RC)

## スマイル

塚原初男 先週9日土曜日、東京・東江戸川友好  
 RCのクリスマス家族例会に、佐々木さんご夫  
 妻と出席。鈴木会長さんはじめ皆様より大歓迎  
 を受けて好意と友情を深めてまいりました。

### 12/19 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	52.27%
出席数	29人	修正出席数	28人
出席率	65.91%	確定出席率	63.64%

#### ●メイクアップされた方

阿部 純次君 青柳 孝治君 藤川 享胤君  
 足立 篤司君 樋渡美智子君 本間喜美子君  
 本間 昭吉君 石田 雄君 加藤 功君  
 加藤 恒介君 嶺岸 禮三君 迎田 健君  
 真島 吉也君 松浦 覚君 越智 茂昭君  
 佐々木喆彦君 桜井 隆君 富樫 松夫君  
 富田喜美子君 塚原 初男君 若生 恒吉君  
 渡辺 英一君 佐藤 孝子君 秦 幸助君  
 丸山 隆志君



クリスマス  
家族例会





国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第2344回

平成18年12月26日(火) 晴(本年度 第24回)

### 会長報告

副会長 樋渡 美智子

今日は平成18年の最後の例会になります。

さて、今年ほど教育の話題が多い年はなかったのではないのでしょうか。教員の不祥事、校内外のいじめによる自殺、非行、子ども虐待、登下校の事件等。教育が崩壊しているといわざるを得ませんし、永く教育に関わってきた私にとって、身につまされるものがあります。

今、ゆとり教育はまちがっていたという反省もあるとか。学校は何をしているのか、教員の資質はどうなんだ。子どもが見えない先生が多い・・・等。一般にいう教育の危機と言われています。早速、「教育再生会議」を設立。教育に対する要求の多様化と多くの期待感のなかで、その解決にむけて多くの先生方が、意欲的に働いているのも現状です。子どもを預かる学校で、子どもの安全を守ることは、最も重要で、子どもの危機管理は教育の原点です。しかし、想像や予想を越えた不幸な事故・事件が現におこっているという現実。

私も管理職時代に10人以上の子ども達を不幸な目にあわせただろうと思われる危機的な場面がありました。それは全校遠足の日、気温20度以上の秋晴れ。登山を開始して1時間後だったろうか。突然「子どもたちがスズメバチにさされました。」の電話。「10人以上」「青くなってふるえている」「呼吸がおかしいようだ」など。携帯電話はまだ珍しく、山の中では通じない。連絡は近くの麓まで下りてきてからの連絡。「先生も何箇所もやられた」「車が足りない」「定員オーバーでもよいから乗せて」麓に緊急用に準備していた車で荘内病院へ。1名の子は肝機能が低下し1ヶ月の入院。職員1名数日間治療。翌日の日曜日に職員が付添い、全員を再度治療へ。

遠足の下見、1ヶ月前と前日に綿密な下見。山道の要所要所に職員を配置し、安全のためには万全を期した筈であったが、スズメバチは、道端の雑

草の中にあつた大木の根元に小さな穴があり、子どもが棒で草を叩いて歩いてたため、群れをなして襲ってきたものであった。それにしても20箇所もさされても身を呈して子どもをスズメバチから守ってくれた先生。体の異常を感じながら最後まで学校との連絡をしてくれた先生。庄内の小中学校教職員2480人が、子ども達26872人が安全で安心・安定すべく教育にかかわっていると信じたい。

### 「献身」

会員スビーチ

RI2800地区パストガバナー 藤川 享胤



1年に一回、RI一年目の理事のところで、ガバナー、パストガバナー、ガバナーエレクト、ノミネーと配偶者が召集されロータリーゾーン研究会が行われます。今年は11月24日、25日、26日の3日間岡山で開催されました。このロータリー研究会に出席いただきます歴代の国際ロータリー会長、並びにロータリー財団の管理委員長は我々日本のロータリアンにそして私共の日頃の奉仕に対して最大限の賛辞を送り続けて下さいます。私はそれを、職業奉仕を金看板に掲げロータリーライフを歩んでいるこの国のロータリアンにふさわしい適切な評価と受止めます。事実、2002、03年国際協議会の研修リーダーを勤めた時の日本のガバナーエレクトのロータリーの理念に対するレベルの高さはそれを裏付けるものでした。

今年の6月私はマルモ、コペンハーゲンで開催された国際大会でSAAを務めました。ある朝ホスト実行委員会からその日開催されるワークショップの部屋割りについての説明があり、説明のあと一人のSAAから日本語のワークショップはどこで行われるのですか？という質問がありました。それに対してホスト実行委員会はこう答えたのです。「今年日本語のワークショップはありません。日本語のセッションを設けても残念ながら出席者は余り多くないということを申し送られております。登録者の伸び

悩みによる緊縮財政を余儀なくされておる私どもは無駄は全て削除しなければならないことをご理解頂きたいと思ひます。」私は怒りや憤りを感じず以上に無念さとプライドの喪失による肩身の狭さを感じずにはいられませんでした。

私は仲間の同志に尋ねました。「今の日本のロータリアンに欠けているものがあるとすれば、それは何だと思ひますか？」彼らはこう答えました。「日本のロータリアンは素晴らしい、世界のトップクラスであることに間違いない。でもあえて言わせてもらうとすれば、それは『献身』ではないでしょうか」と。私はハロルド・T・トーマスが1947年10月オークランドロータリークラブで行ったスピーチを思い出しました。

国際奉仕4つのテストと名づけた彼のスピーチは1つ、愛国心は全ての人間に共通であるが、果たして私たちは愛国心を超越して世界を見ているであろうか。そして私たちはこの国の国民の一人であると同時に世界の一市民であるということをしっかりと認識してありましようか？2つ、私たちは少しでも国家的・人種的優越感を持って物事を考えようとする傾向に歯止めをかけようとしているでありますでしょうか？3つ、私たちは他国の人たちとの間に共通の立場を探して合意に達しようと真剣に考えているのでありましようか？そして今1つ、私たちは地球上の平和というものは、善意の人々の上に全てもたらされると本気になって信じているのでありましようか？そして何よりもその信念に基づいて行動しているのでありましようか。

1947年といえば、第二次世界大戦が終わって2年、世界には勝者と敗者の間に憎悪の感情がまだ根強く渦巻いていた時代です。そんな中で戦勝国であるニュージーランドのロータリアンがこのような善意に満ちたしかも先見性のある意見を述べられたということに私はロータリーの素晴らしさを実感し、胸震えるほどの感動を覚えずにはいられなかったのであります。ロータリーが国際奉仕に取り組むようになったのはこのハロルド・T・トーマスの献身という熱い思いがその根底にあります。ロータリーの原点は職業奉仕であると金科玉条の如く言い続けてきた私どもは実はその言葉に酔いしれていた傾向はなかったのでしょうか。どれだけのロータリアンが職業奉仕の根幹を理解して実践しているのでしょうか。

六本木ヒルズのセレブの実業家たちは、「企業活動の目的は、事業を通じてできるだけ多くの利益を挙げ、その利益を株主に還元することである」そう公言をしてはばかりませんでした。経営の神様と

いわれた松下幸之助さんは「企業の利益とはその企業がどれだけ社会に貢献したかの証である。多くの利益が与えられたということは、その利益を用いて更に多くの社会貢献をせよという天の声である」と残されました。この言葉は日本型経営が世界に誇るべき至宝であり、実はロータリーの職業奉仕の根幹を言い当てていると思ひます。「利益」と「社会貢献」どちらが企業活動の究極の目的であり、最優先すべき経営方針なのかロータリーの職業奉仕は経営者にその選択を迫るのであります。

次年度会長である真島エレクトは「学ぼうロータリー」をクラブの強調事項に掲げるそうです。ロータリーは真に学ぼうとする人にとってはまさに宝の宝庫です。ロータリーでは親睦という言葉をよく耳に致しますが、ロータリーという親睦とは酒ありきではなく、友ありきがスタートです。心から信頼でき、しかも敬愛できる生涯を通して付き合いたいと思う異業種の友のことです。ロータリーという友とは仲間というよりはむしろ同志に近い存在です。その信頼できる同志と酌み交わすお酒だからこそ心地よく酔いしれることが出来るのであります。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	72.73%
出席数	29人	修正出席数	34人
出席率	65.91%	確定出席率	77.27%

### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 本間 昭吉君 渡辺 英一君

## スマイル

本間昭吉君 鶴岡市芸術祭で私どものサークル「庄内写真研究会」が優秀賞を受賞しました。

クリスマス例会二次会参加者一同 クリスマス家族例会の二次会楽しく過ごさせていただきました。

藤川享胤君 役員選出されました来年度役員の方々、御苦労さまです。

真島吉也君 ①樋渡さんのスピーチ、興味深くお聞きしました。②藤川さんのお話、来年度の私の活動材料の一部にさせて頂きたいと思ひます。

樋渡美智子君 ①会長代理としてどうにかまともりました。②第一回のつるおか芸術祭の会報の第一面に息子の絵を飾っていただきました。

佐藤孝子君 藤川PGのロータリーについてのすばらしいスピーチ、ありがとうございました。

訂正

前号裏面の年次総会の報告に誤りがありました。「会長：樋渡美智子君 副会長：富樫松夫君」に訂正させていただきます。

## 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375



率先しよう

### 例会会報

第2345回

平成19年1月9日(火) 晴(本年度 第25回)

## 会長報告

丸山隆志

### 第7回理事会報告

- 1、クリスマス家族例会収支報告書について
- 2、下半期会費について(幹事より報告)
- 3、第4回クラブ協議会(1/16)の議題について
- 4、次期地区大小委員長内定の報告(鶴岡RC関係)
  - ・次期レディス小委員会小委員長に佐藤孝子さん
  - ・次期研究グループ交換(GSE)小委員会小委員長に嶺岸禮三さん

\* \* \*

皆さん、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。今年の正月は、大変穏やかな天候に恵まれ各神社は大勢の初詣客で賑わった様です。私は家でのおんびりテレビでスポーツ観戦の正月でした。

亥年年男のクラブ会員は、真島さん(S10年)、白幡さん、越智さん、藤川さん(S22年)の4人です。節目の年に当って益々のご活躍をご祈念申し上げます。

### 虚から実への転換の年に

(姜尚中氏 かん・さんじゅん 東大教授の評論引用)

昨年を一文字で表すとしたら、何がふさわしかったのだろうか。思い浮かぶのは、「虚」という文字です。要するに「空虚」であり、「空々しい」と言うことです。一昨年の耐震強度の「偽装」問題は記憶に新しいが、疑惑の当人たちの弁明は、「空々しい」の一言に尽きます。そして去年も同じような現象がゾロゾロと明らかになりました。高等学校の必修単位の「未履修」や、競争入札を「偽装」した官製談合、さらにタウンミーティングをめぐる「やらせ」など、数々の「虚」の部分があぶり出されました。市場経済のグローバル化が世界に繁栄をもたらすというご託宣も「虚」の感じがしてなりません。今や、「同じ日本人とは思えない」、そんな印象を持たれるような困窮した若者や、老齢者が見捨てられ、地方

経済には一向に光が差しそうにありません。

新年の世界と日本はどうなるのか。期待を込めて言えば、そのような「虚」から「実」への転換の年、少なくともその始まりの年になってほしいと願わずにはられません。もっと具体的に「実」のある言葉が力を得てほしいと思います。

亥

年男スピーチ

真島吉也

小さい頃から祖父に“お前は馬車馬のようだ”とよく言われました。はた迷惑をも顧みず突進する幼い頃の行動が目隠しをされて真っすぐ進むのが取り柄の馬の行動に似ていたのでしょう。



私は昭和10年の亥年生まれですが、次の亥年の昭和22年までは東の間の比較的穏やかな時代を除けば大部分戦争とその後の混乱の時代でした。戦争で子どもの私が最も辛かったのは世の中から砂糖が消えた事でした。終戦後しばらくしてキューバ産の砂糖がお米代わりに配給になった時の幸福感と感激は今でも忘れられません。この昭和22年頃には敗戦までの熱烈な軍国少年が見事に民主主義少年に変身し野球の練習に精を出していました。

次の亥年は医学校の4年生で山岳部に属していたせいで毎月のように山歩きをやっていました。

次の亥年は昭和46年です。この間に私は外科の勉強を始め、機会があつてアメリカで生活していました。昭和42年頃のまだ終戦後の経済を引きずっていた日本からアメリカに行つて感じたのは豊富な資源と豊かな農業生産力を持つ国の強大な国力でした。平均的な日本の生活様式はその後4年ぐらゐの間に起こつた急速な経済発展のおかげで、ほぼアメリカと同じようなレベルに達したように見えました。エネルギーと食料の大部分を外からの輸入に頼っている上での繁栄は戦争による飢餓を体験しているものの一人としては非常に基盤の弱い異質なものに思えました。帰国後私は外国で学んだ事を基

本とした研究を進めるとともに外科の経験を積み、老後は故郷で暮らしたいという高校卒業以来の願望を叶えるべく帰郷しました。

平成13年に鶴岡ロータリークラブに加入させていただき、楽しい日々を送っておりましたが楽あれば苦ありの例えどおり、今年は責任あるお仕事を仰せつかりました。長い間の伝統に支えられた複雑な機構をこなしていくにはいささか役不足の感を免れませんが、当クラブには経験豊かなそうそうたる方々が大勢いらっしゃいます。このような方々の全面的なご支持とご指導をいただきながら、私にとって人生最大の試練ともなるべき来年度を乗り切ろうと思っております。

### 職場体験学習のお礼 山添高等学校 校長 佐藤良裕氏

本校の生徒が職場体験という事業でお世話になってから12年目を迎えました。平成7年当時、2年生の学年主任をしていた私は、将来への不透明さへの漠然とした不安がありました。高校を卒業して社会人になる生徒達の勤労観、職業観や職業人としての基礎的・基本的な資質・能力の問題、働くことへの関心、意欲、態度、責任感、コミュニケーション能力や対人関係能力、基本的マナー等の能力の低下を指摘する声は年々大きく厳しくなっていました。

地域に貢献する人材育成のために、実際に働く経験を通してそれを育てることができないかと模索していました。幸い卒業アルバムでお世話になっていた寛明堂さんのご縁で鶴岡RCさんのご協力をいただき、職場体験をスタートさせることができ、今日まで継続的な事業として進めて来ることができました。大変ありがたく感謝申し上げます。

これからも学校・地域・家庭の三位一体の協力関係を大事にしながら、時代を担う人材育成に全力をあげて取り組んで行く所存でございますので、今後ともご協力・ご指導よろしくお願い申し上げます。

### 2年 このみ 秋山好美さん

私は今回、株式会社庄交コーポレーション東京第一ホテル鶴岡で体験させて頂きました。この3日間の職場体験を通して、いろいろなことを勉強することができました。正直に言うと、学校で学習するより大変疲れましたが、その大変な仕事を当たり前のようにさっさとこなしていく従業員の方々のパワフルな姿に感動しました。私は以前から将来はホテルで働きたいと思っていました。職場体験から、仕事は辛いけれど、お客様が喜んでもらえる工夫や方法を考えると楽しいこともあるし、その仕事を最後まで

で終えた達成感もあるんだと実感しました。

最後に、ロータリークラブの皆様、各企業の従業員の皆様に心からお礼申し上げます。皆様のご協力があるからこそ山添高校では職場体験学習を実施することができます。職場体験学習で感じたこと、学んだことを忘れず、これからの進路活動に生かし、進路達成に向けて努力していきたいと思っております。本当にありがとうございました。

台中港RC会

新年オメデトウゴザイマス  
賀正元旦 2007年  
ご健勝とご多幸をお祈りいたします  
本年もよろしくお祈り致します  
謝謝 惠贈貴著「三尺下がって」  
又読ませて戴ける本(古本でも)請惠贈是禱

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	65.91%
出席数	30人	修正出席数	32人
出席率	68.18%	確定出席率	72.73%

#### ●メイクアップされた方

阿部 純次君 藤川 享胤君 秦 幸助君  
樋渡美智子君 本間喜美子君 本間 昭吉君  
石田 雄君 加藤 功君 丸山 隆志君  
嶺岸 禮三君 迎田 健君 真島 吉也君  
松浦 覚君 越智 茂昭君 佐々木喆彦君  
佐藤 孝子君 桜井 隆君 富樫 松夫君  
富田喜美子君

#### ●ビジター

山添高校校長 佐藤良裕 進路課長 増子 靖  
2学年進路担当 齋藤さおり 生徒代表 秋山好美

### プログラム委員会

委員長 阿蘇司郎

#### ●1月の予定

1/23 たら汁例会  
1/30 榎本氏「ドイツ視察の裏表」

## スマイル

阿蘇司郎君 恒例の空手道の寒稽古が1月7日湯の浜で何事も無く終わりました。4～70歳の方々が参加しました。

塚原初男君 1/23の鱈汁例会に、国内の3姉妹友好クラブの方々にも案内をしてありますので、皆様からの多数のご出席をお願い致します。

佐藤孝子君 GSEのなつかしいメンバーより年賀状を頂きました。

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375



率先しよう

例会会報

第2346回

平成19年1月16日(火)雨(本年度 第26回)

### 会長報告

丸山隆志

#### 先週・先々週の行事について

- 1/13 (土)：GSE 打ち合わせ会
- 1/13 (土)：次期地区大小委員長会議・大友 GE ご夫妻国際協議会出発歓送会

\* \* \*

1月20日には大寒に入りますが、あまり暖冬なので23日の寒鰯汁例会の鰯の脂の乗りが心配です。姉妹・友好クラブからの出欠がまだですが多数の参加を期待しています。

#### 世界文化遺産 (出羽三山と最上川が織りなす文化的景観)

山形県では、世界遺産育成候補地として「出羽三山と最上川が織りなす文化的景観」をテーマに、出羽三山及び周辺地域、並びに最上川関係、それから村山地方を中心とする石鳥居群を選定しました。世界遺産は、歴史的に重要な建造物群や遺跡等である「文化遺産」と比類まれな自然景観や絶滅のおそれのある生物生息地等の「自然遺産」、この両方の価値を兼ね備えた「複合遺産」に分類されます。「出羽三山と最上川が織りなす文化的景観」は、「文化遺産：記念工作物、遺跡(文化的景観)」での登録を目指しております。世界文化遺産の候補として国連教育科学文化機関(ユネスコ)の「暫定リスト」に新たに掲載される国内遺産が、1月23日の文化審議会文化財分科会で決まります。

昨年秋、文化庁の公募に24件の候補が全国自治体から提案され、審議会はこの中から「一けた程度まで絞り込む」方針。これを受け同庁が月内にユネスコへリスト掲載を申請します。暫定リストへの掲載は各国政府の申請通りとなるのが通例で、今年夏のユネスコ世界遺産委員会で認められる見通しです。残りの候補地については継続審査として、来年以降の追加掲載を目指します。審議会で実質的な選考作業を担当する同分科会特別委員会は「世界的に見て独自性があり、かつ普遍的価値を持つ人類共通

の遺産として認められるか」を重視し、遺産の保存管理や国指定文化財の指定状況を加味して判断します。ユネスコは近年、既に本登録の件数が多い中世の城や教会などの歴史建造物より、自然環境と文化が織りなす「文化的景観」や「産業遺産」など件数が少ない分野からの登録を優先する傾向があることから、「より可能性が高い分野を先にリストに掲載するのが本登録への近道」との意見も出ております。特別委は1月中旬に2回、非公開の審議で候補を選び分科会へ報告します。暫定リストへの掲載は容易ではありませんが、夢が叶うまで粘り強く運動を続けてもらいたいと思います。皆さんも陰ながらの応援を宜しくお願い致します。

### 亥 年男スピーチ

白幡憲一郎

「2007年問題」団塊の世代の中心である1947年(昭22年)生まれが、この2007年に60才となり大量に定年を迎えます。定年は大きな人生の節目です。定年退職は「第二の人生」の終わりであるとともに「第三の人生」の始まりでもあります。“60才から80才迄生きるとすれば活動時間は10万時間という長さ”です。

アメリカ有数の経済誌「フォーブス」社の「マルコム・フォーブス」は「人間夢を見ることをやめた時、生きる事をやめた事になる」と言っている。第三の人生が始まる今こそ「人生の新しいステージに立つんだ」と前向きに捉えていくことだと思います。

皆さん“家庭内ストーカー”という言葉をご存知でしょうか。これは定年後に起こる事だそうなんです。つまり妻も最初の内は感謝の気持ちがあるが、しばらくすると夫の存在が煩わしく感じるようになるということで、なぜなら夫は何もしないでずっと家にいるからなんです。それだけならいいんですが、頼るべき妻が忙しくして自分を全然相手にしてくれなくなると、自分だけ取り残された気持ちになりだんだん妻の日常を監視したり、スーパーに出か



ける時でも時間を計るようになるのだそうです。こういう症状が起きたら間違いなく“ストーカー行為”をやっていると自覚してください。そんな心配の無いのが鶴岡 RC の皆さんだと思っております。

“人生の新しいステージ”のなかに、「他者のために生きる事は自己のかけがえのない喜びをもたらす」。これは発達心理学者「エリック・エリクソン」の言葉で、中高年にとって重要な課題があると思います。それは「ジェネラティビティー(世代生成)」(一言で言えば後継の世代を立派に育てあげること)、この使命感にたって誰よりも青年の気概を持って次の世代を全力で育てているのが、“鶴岡ロータリークラブ”の皆さんであり、私がロータリアンとなって一番驚いた事の答えがここにありました。それは「他人に尽くす事が出来る人は、生き生きとしている」。このことが解るまで時間がかかりましたが、老年期に差し掛かり“豊かな老年期”にしていくためにも、生涯青年の気概を持って他者の為、青年の為に尽くす生き方に挑戦していきたいと思っております。

### 亥 年男スピーチ 越智 茂昭

皆さん方のおかげで、防衛庁から防衛省へと昇格する事になりました。また今回は年男と言うことでお話できる機会を頂いたことに感謝するしだいです。



今年は2007年、私ども団塊の世代が大量に退職する年でもあります。私は一足先に定年となり第2の人生を歩んでいますが、このように自衛隊はどちらかという特殊な組織となっています。海軍式経営法、海軍式教育法と時々聞きますが目的に沿って合理的にできていることは間違いの無いところだと思います。しかし皆さんの会社で取り入れるときは注意が必要ではと思います。組織を無駄が無く効率的に運用することについて海軍は長い歴史を持っています。ただドクトリンとしてまとめたのは英国海軍でありそれを受けた米国海兵隊です。

軍隊という組織は戦争に勝たなければならない宿命を持っていました。その為軍隊においても命の尊重は当然ですが、犠牲を出さないことが目的になっては存在する意味はありません。つまり任務中に突然同僚がいなくなることを前提にした組織です。極端な話、艦長が戦死してもミサイルや大砲、乗員はまだ健在で充分戦えるわけですから、誰かが艦長代理になり戦闘を続けなければなりません。その代理が戦死したらまたその代理を、誰でも艦長が出来なければならない組織なわけです。

つまり、何事にも100%は望まない、その代り誰にでも同じように60%の合格点が取ればそれでパーフェクトという考えかたで成り立っています。その為普段から艦長の仕事は下の者にさせるように工夫されています。またマニュアルが整備され、マニュアルどおりやれば合格点は取れることとなっていますが世の中そんなに甘くはないという事は皆さん方ご承知の通りであります。

マニュアル通りでは相手のある戦争は勝てません。マニュアルから抜けだし上級指揮官になるにはそれなりの教育を受ける必要がありますが、これについてはまたの機会があればお話させて頂ければと思います。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	65.91%
出席数	31人	修正出席数	32人
出席率	70.45%	確定出席率	72.73%

#### ●メイクアップされた方

丸山 隆志君 嶺岸 禮三君 松浦 覚君  
富田喜美子君 若生 恒吉君

#### ●ビジター

GSE メンバー 三井 光君 (朝暘第四小学校)  
熊川恒志君 (NEC 山形情報システム部)

#### ○年間皆出席者

11年 嶺岸 禮三君 8年 本間喜美子君  
6年 石田 雄君

#### 12月100%以上出席者

200% 藤川享胤君  
175% 丸山隆志君 真島吉也君 佐藤孝子君  
150% 秦 幸助君 樋渡美智子君 加藤 功君  
松浦 覚君 越智 茂昭君 富樫松夫君  
富田喜美子君

125% 本間喜美子君 阿部純次君 本間昭吉君  
石田 雄君 佐々木喆彦君 桜井 隆君  
塚原初男君

100% 阿蘇司朗君 若生恒吉君 加藤恒介君  
嶺岸禮三君 白幡憲一郎君 佐藤友行君

## スマイル

高橋良士君 X'masの写真有難うございました。

松浦 覚君 1/14～15と阿蘇司朗先輩と一緒に越前ガニを食べに、福井に行ってきました。

藤川享胤君 横浜の桐蔭高校の野球部が、甲子園に行きたいということで話を聞きにきました。

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375



率先しよう

### 例会会報

第2347回

平成19年1月23日(火) 晴(本年度 第27回)

### 会長報告

丸山隆志

20日から大寒に入り寒くなる筈なのですが、今年はず暖冬で中々雪も降りません。大変過ごし易いのですが、雪も降る時に降らないとあとでの反動が不安です。又、21日には鶴岡の銀座通りで冬の風物である寒鯉祭りが盛大に行われた様です。

さて、今日は鶴岡 RC 恒例の寒鯉汁例会に遠路のところ、会津若松南 RC の皆様・東京東江戸川 RC

の皆様多数ご参加頂き誠に有難うございます。

昨年11月27日には、会津若松南 RC の「新蕎麦例会」に私と藤川さん、又、12月9日には、東京東江戸川 RC の「忘年例会」に塚原さんと佐々木夫妻が参加させて頂きました。両クラブからは、大変歓待を受けました。改めて感謝申し上げます。

今日は、坂本屋さんの寒鯉づくしをご馳走になりながら友好クラブの親睦の輪が益々深くなります事をご祈念申し上げます。

### たら汁例会



会津若松南ロータリークラブ

手代木 徳夫 会長



一言ご挨拶申し上げます。私ども会津若松南ロータリークラブと鶴岡ロータリークラブは1991年に友好クラブの盟約を結び15年が経ちました。その間、周年行事を始め、貴クラブの寒鰯例会、孟宗例会に、我がクラブの新そば例会にお互いに訪問しあって友情と親睦を深めて参りました。本日お見えの東京東江戸川ロータリークラブに存じ上げている方もおりますし、江戸川というところある種郷愁を感じます。これも何かの縁だと思っています。今後とも益々交流の輪を深めて参りたいと思います。本日はお招きありがとうございました。

東京東江戸川ロータリークラブ

鈴木 富雄 会長



こんばんは。そして新年明けましておめでとうございます。今年が皆様にとりまして良き年でありますことを心からお祈り申し上げます。また本日はお招きくださり、5名のメンバーでお邪魔させていただいております。貴クラブとは13年間友好クラブとしてきづなを深めて参りました。昨年は隅田川に船を浮かべて一緒に東京の桜を眺めていただきました。今年も同様の企画をしております、近日中にご案内を致しますのでその節はどうぞ東京にお出でかけくださいますようお願いいたします。本日はありがとうございました。

歓迎のことば

塚原初男姉妹友好クラブ委員長

こんばんは。両クラブ9名の皆様ようこそお出でくださいました。実は、猛吹雪の中お迎えしたかったのですが、今年は暖冬で雪もございません。吹雪は次の機会にさせていただいて、春には孟宗汁の案内をさせていただきます。

今宵は、会津若松南ロータリークラブ、東京東江戸川ロータリークラブ両クラブの皆さんお互いに親睦を深め友情の輪を広げていただきたいと思います。当坂本屋さんは庄内一おいしいどんがら汁と評判です。先ほど丸山会長も申しましたが、暖冬で鰯が捕れないのではないかと心配されました。先ほ

ど伺いましたら量もあり脂ものっているということでございました。どうぞ堪能下さい。皆様を心から歓迎いたします。



鍛えた喉で詩吟を披露する石田先生



石橋パスト会長の相変わらずの毒舌を着に、おいしいお酒を頂きました。



両クラブの皆様ようこそ。皆様の親睦が深まりますように。“乾杯”



今年の  
たあ汁は  
いかがでしたか？

委員会報告

出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	68.18%
出席数	24人	修正出席数	33人
出席率	54.55%	確定出席率	75.00%

●メイクアップされた方

加藤恒介君 嶺岸禮三君 丸山隆志君  
松浦 覚君 富田喜美子君 牧 衛君

●ビジター

東京東江戸川 RC

鈴木富雄会長 小佐田悟郎直前会長  
石橋正男 理事・パスト会長 鹿野寿満 友好クラブ副委員長・パスト会長  
森本 弘 国際奉仕委員長

会津若松南 RC

手代木徳夫会長 高橋直也 幹事  
小貫敏明 鶴岡 RC 担当委員長 佐々木郁夫 会計

## 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375



率先しよう

## 例会会報

第2348回

平成19年1月30日(火)晴(本年度 第28回)

## 会長報告

丸山隆志

1月23日の寒鰯汁例会では、会員の皆さん・友好クラブの会津若松南RC・東京東江戸川RCの皆さんを交え開催されました。旬の寒鰯汁を堪能して、会員同士、又、友好クラブの交流を深められ大変楽しい例会を行う事が出来ました。SAA、親睦委員会、姉妹・友好クラブ委員会に感謝いたします。又、詩吟を謡って下さいました石田さんにも感謝いたします。

後日、会津若松南RC手代木会長・東京東江戸川RC鈴木会長からお礼のメッセージを頂いております。会員の皆様に宜しくと言って居りました。

国際協議会へ出席の藤川PGからメールが入り、次年度のテーマのお知らせがありました。テーマは、「Rotary Shares (ロータリーは分かち合う心)」であります。取り敢えずご報告致します。

松浦覚会員が2月1日付けでJTB東北酒田支店長としてご栄転になります。大変残念ですが当クラブを退会する事になりました。松浦さんは、当クラブの活動に積極的に参加して頂きました。特に今年度は、青少年交換留学生(ノラ・トーマスさん)のホストファミリーを引き受けて頂きました。JTB東北酒田支店長として更なるご活躍を祈念申し上げます。又、新任の支店長さんも当クラブに入会の約束を得ております。

### ●スマイル運動●

先のクラブ協議会でも提案致しましたが、3ヶ月以内に1回程度、例会で「スマイル」を心掛けて頂きクラブの奉仕活動基金にご協力をお願い致します。「スマイル」をする事により、例会での存在感、参加意識が生まれると思います。是非、「率先してスマイル運動」をしたいと思っております。

お願いばかりで申し訳ありませんが、宜しくお願い致します。

### 第2800地区下半期の主な行事

- 3/3 (土)：職業奉仕セミナー
- 3/17 (土)：次期会長幹事研修会 (PETS)  
米沢・伝国の杜
- 3/24 (土)：天童RC 50周年記念行事
- 4/14 (土)：地区協議会 米沢・伝国の杜

## ドイツ視察研修

会員スピーチ

榎本政規

昨年10月、ドイツの南シュバルツバルト自然公園(別称：黒い森)の視察・研修に鶴岡市、山形大学農学部関係者による市代表訪問団の団長として参加してきました。一般市民参加も含め、28人で深まる秋の黒い森を中心に、ドイツの森林を見学し、素顔に触れ、関係者との交流を深めてきました。

フランクフルト空港より高速列車で中心都市フライブルグに向いました。黒い森は、ドイツ南西部にあり、総面積約6,000平方kmの広大な丘陵地帯です。その内、森林面積が3,700平方kmで、鶴岡の1,000平方kmの約4倍あります。モミ・トウヒの針葉樹を主体に森林と牧草地農家が点在しています。

鶴岡市は一昨年の10月に市町村合併により森林が全面積の73%を占め、その利活用が地域振興の大きな課題であり、森林再生構想・・・鶴岡の森再生プロジェクトを総務省の認可を受け、「森林文化都市・鶴岡」の創生を提唱しております。その中心が北村昌美山形大学名誉教授で、出羽三山や赤川、庄内平野、日本海などを包み込み、山岳信仰や焼畑農法、黒川能、藤沢周平作品が象徴する美意識など、固有の歴史・文化をはぐくんでおり、これらを生かし、歴史・文化の薫る街、森林文化都市鶴岡を目指しております。

黒い森の語源は今から数世紀前に舟材として伐採されたブナ・ナラの広葉樹の代わりに植採されたド



イトウヒは針葉樹で、黒々としており、一面黒い海のように見えることから、黒い森と名づけられました。トウヒは病害に弱く、根が浅く、風水害の被害も受けやすいので、現在は昔のように広葉樹を増やし、針広混交林を造成する政策を進めています。

ドイツ留学の経験のある平山大教授の案内でドイツの森を歩いてきました。南シュバルツバルト自然公園事務所の訪問では、森林経営学の権威ブランドル元フライブルグ大学教授とローランドシェットル事務局長と懇談、富塚市長の親書を手渡し、今後一層の交流促進を誓い合ってきました。

社団法人の自然公園協会は、この公園の管理者であり、フランス・スイスに隣接し、100km 圏内に、1,100 万人が住んでおり、公園内には動植物の保護区の管理や保養の為のハイキング・マウンテンバイク・ノルディックウォークなど、人々の用途別にコースを決め、整備されていました。標識や案内板の設置、地図や冊子作り、環境教育などにも力を入れており、チーズ農家や地産地消の料理提供施設、先進的なグリーンツーリズムの推進など、自然と人間の共生を見据えた管理をしています。

ティティゼイは、ティティ湖を中心とした保養リゾートであり、多くの人々が訪れるところでした。1493 mの最高峰フェルトベルクは黒い森の中心にあり、氷河期の稀少植物が残るエリアであり、快晴時にはアイザー・ユングフラウ等アルプスの雪をいだけ 4,000 m級の峰々が見えます。

黒い森の玄関フライブルグは人口 20 万人、ミュンスター（大聖堂）を中心に石畳の古い街で、市街中心には市電が走り、中心街への車の乗り入れを規制し、歴史・文化漂う環境都市として有名なところです。

時計の街として有名なフルトバンゲンはドナウ川の源流があり、この地にある野外民族博物館には、黒い森の古い農家が移築、保存されているが、まさしく田舎の多層民家に非常によく似ています。

9日間の日程は朝から夕方まで各地を視察・研修のためにひたすら歩け！歩け！の旅でした。自然と調和した農村都市景観の中で、林道や遊歩道が縦横に整備され、家族連れや若者、小中学生など多くの人々が散策、山歩きを楽しんでおりました。森林文化都市鶴岡にも、六十里越街道・高館山周辺、出羽三山など森歩きの適地は多くあり、また多くの歴史・文化施設を含めた鶴岡の持つ固有の魅力を生かし、地域振興につなげていきたいと思ひます。

## 退会の挨拶

松浦 覚

いろいろお世話になりました。最後は地元でとお願いしていましたので、もう転勤はないと思っていましたが、酒田勤務を命じられました。酒田も地元、引越しが無いのは助かります。私が行く所はいつでも容易でないところばかりで、軌道に乗ってきたなと思うところに転勤になります。

鶴岡ロータリークラブには大変良くして頂いて感謝しております。ノラも元気しております。2月1日には47歳の若い後任が入会すると思いますのでよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	70.45%
出席数	32人	修正出席数	32人
出席率	72.73%	確定出席率	72.73%

#### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 嶺岸 禮三君 富田喜美子君  
足立 篤司君

#### ●ビジター

後藤 正君（鶴岡南 RC）

### プログラム委員会

委員長 阿蘇 司朗

- 2/5 第一ホテル料理長 足達氏 上海視察あれこれ
- 2/13 庄内映画村 kk 代表取締役社長 宇生（ウジョウ）氏
- 2/20 JC 鶴岡青年会議所理事長 佐々木一広氏
- 2/27 2800 地区職業奉仕委員長 安芸氏（米沢中央 RC）
- 3/13 三浦洋 社会保険労務士 年金問題あれこれ
- 3/20 富田喜美子氏 インド視察旅行あれこれ

## スマイル

松浦 覚君 お世話になりまり、ありがとうございました。

佐藤孝子君 松浦さん遊びに来て下さい。榎本さん、ドイツの話ありがとう。RAC の応援よろしく。

石田 雄君 たら汁例会、楽しませて頂きました。

塚原初男君 会津若松南 RC、東京東江戸川 RC の計 9 名の皆さんのご来訪と友情交換に深謝して。榎本さん楽しいスピーチありがとう。

阿部信矢君 今年初出席です。明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

石川匡志（鶴岡 RAC）君 11 月に結婚しました！ 6 月に子供も生まれます！

丸山隆志君 榎本さんスピーチありがとう。

榎本政規君 ご静聴ありがとうございました。

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後12:30～1:30  
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第2349回

平成19年2月6日(火) 晴(本年度 第29回)

### 会長報告

丸山隆志

#### 第8回理事会報告

1. 寒鰯汁例会収支報告書について(幹事より報告)
2. 天童RC創立50周年記念式典参加について  
3/24(土) ほほえみの宿 滝の湯
3. 第2ブロック会長幹事会: 2/22(木)

\* \* \*

今年の冬は、暖冬の影響で所々で異変が起きております。梅が早くも咲くとか、冬眠から覚めた小熊が民家に出没し餓死してしまうとか、又、雪を当てにして商売をしている人は大打撃です。気象庁では、エルニーニョ現象ではないかと言っております。

#### 「エルニーニョ/ラニーニャ現象」

気象庁では、エルニーニョ監視海域(南緯5度-北緯5度、西経150度-西経90度)の海水面温度の基準値(その年の前年までの30年間の各月の平均値)との差の5ヶ月移動平均値(その月および前後2ヶ月を含めた5ヶ月の平均をとった値)が6ヶ月以上続けて+5℃以上と成った場合をエルニーニョ現象、-5℃以下となった場合をラニーニャ現象と定義しています

さて、毎年2月は「世界理解月間」です。クラブは世界平和に不可欠な理解と親善を強調したクラブ・プログラムと活動を実施するよう要請されております。RI 理事会はさらに、クラブがこの期間中、WCSに関するプログラムを発表するよう奨励しております。タイムリーに、第2800地区の研究グループ交換(GSE)チームが鶴岡RCの関係者を中心に第3080地区(インド)に2月10日から3月10日まで派遣されます。

<鶴岡RC関係>

◎リーダー：富田喜美子さん

◎メンバー：熊川恒志君

(35歳：鶴岡RC推薦) NEC山形(株)

◎メンバー：三井 光君

(26歳：鶴岡RC推薦) 鶴岡市立朝陽第4小学校

チームの皆さんは、第2800地区の代表として親善、研修に努められ元気で帰国される事を祈念します。3月中に慰労報告会を計画したいと思います。

<鶴岡RC推薦：過去のGSE派遣者>

昭和47年：本間 利雄さん

昭和51年：進藤 昇さん

昭和60年：木村日出男さん

#### 最近の世界社会奉仕(WCS)に関するプログラム

◎2004-2005年度：4クラブ共同WCSプロジェクトとしてネパール国シリバリ村に乳牛33頭を寄与

◎2005-2006年度：トルコおよびフィリピンの識字率向上支援

今年度も識字率向上支援の計画を考えておりますが、まだ決まっておりません。早々に決定致しまして皆さんに報告したいと思います。

### 料理人として

ゲストスピーチ

東京第一ホテル鶴岡料理長 土田氏



ただいま紹介いただきました土田でございます。いつも当ホテルを沢山ご利用頂き誠にありがとうございます。高い席から諸先輩の皆様を前にお話するのは、大変恐縮ですが、私が常日頃思っている事などお話をさせていただきます。又お聞き苦しい点もあると思いますが、最後まで宜しくお願いいたします。

料理の世界に入ったのが昭和45年であります。以来今日までいろいろな所で働かせていただきましたが、当ホテルには、一昨年の10月半ば頃からお世話になっております。まだまだ思うような事は出来ず、皆様はじめお客様すべてに喜んでもらうことは、なかなか難しいのですが、日々悩みながら私なりに頑張っております。そんな中時々料理とは何だろうと考える時があります。それは、私なりに、人間に与えられた一番の贅沢なのではないかな、と私は思います。やはり人間以外の動物にとって食べ物

というのは、生きる為のものであって、食料でしかないと思うからです。その料理を作る事を職業に選んだ私にとっていつも心がけていることがいくつかあります。まず第一は、安全な料理を提供する、おいしく作る、材料をむだにしない、心を込める、工夫をする、夢のある料理を心がけること。又、利益も考えて作る。最後に、自分自身が楽しく作るということもいつも忘れないようにしております。

お客様も色々な方がおりますので、いつも100%満足させる事はできませんが、何十年も経験があるからといって、マンネリにならず、いつも初心忘れずの気持ちで料理を作って行きたいと思っております。

そんな中、今までの料理人生活で特に衝撃と影響を受けた人物がいます。皆様もご存知と思いますが、明治、大正、昭和と生きた芸術家でもあり、又彫刻や陶芸、書画、絵画など多方面に才能を発揮した、北大路魯山人という方です。器は料理の着物であると言った事でも有名な方です。彼の食にこだわる食欲さを我々料理人は学ばなければいけないと思っていますし、料理を単なる食べ物としてでなく、芸術としてのとらえ方をした魯山人を、私は尊敬しております。その彼が我々料理人に向けて言ったこのような言葉あります。「料理人の料理ほどまずいものはない」と言ったこの言葉です。私は最初どういう意味なのか理解できませんでした。魯山人が何を言いたかったのかというと、料理人は、芸術にたよりすぎていて素材をこねくり本来の味をダメにするということだったのです。経験浅い時の私もそうでした。ある程度年数が経って見えてくるもの、それはきっと一つの事を一生懸命やるからこそ見えるものなのかも知れません。自分もたまに気力が出ない時もありますが、これからも一期一会の精神を忘れずに頑張りますので、これからはぜひ当ホテルをかわいがって頂きますよう心からお願い申し上げます、簡単ですが終わらせて頂きたいと思っております。

今月の2月15日に「美酒探訪」という企画がございます。今回の目玉はお酒のロックに使う水が仕込水を氷にして、日本酒とジャズとそばのコラボということで、おそばも越沢そばと大松庵さんの二軒出店いたします。料理とあわせてお楽しみ下さい。

## 佐々木詰彦さん出版記念会のお知らせ

実行委員 齋藤 昭君

日時 3月3日(土) 午後5時～  
会場 東京第一ホテル鶴岡  
会費 7,000円(当日会場にて申し受けます)

## 会員増強について

佐々木 第2ブロックガバナー補佐

第2ブロックIM、大変盛大に開催できたことにまず御礼申し上げます。

さて、会員増強について先日ガバナー事務所より各クラブを訪問し、現状報告と増強について協力いただくよう訪問しなさいという文書が届きました。7月1日、1969名でスタートをした関原年度、11月末には2017名と、48名の増強となり安堵しておりましたが、12月末には1989名と再び2000名を割り込みました。第2ブロックでは10名の純増を目標としております。12月末現在7名の純増となっており、あと3名なんとか増強しようと考えております。大友年度に2000名以上の会員で引き継ぎたいと切望しております。次年度ガバナー補佐は丸山会長と聞いておりますので、皆様方のご協力をよろしくお願ひしたいと思います。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	54.55%
出席数	27人	修正出席数	31人
出席率	62.79%	確定出席率	72.09%

### ●メイクアップされた方

阿部 純次君 藤川 享胤君 後藤 順一君  
本間 昭吉君 松浦 覚君 越智 茂昭君  
桜井 隆君 秦 幸助君 樋渡美智子君  
加藤 功君 丸山 隆志君 嶺岸 禮三君  
真島 吉也君 佐藤 孝子君 富田喜美子君

### ●ビジター

佐々木武夫ガバナー補佐(立川RC)  
ノラ・トーマス

### ○2月誕生祝

会員誕生 齋藤 昭君 本間 厚君  
菅 秀二君 阿部純次君  
配偶者誕生 菅 節子さん 牧 一美さん

## スマイル

佐々木詰彦君 出版記念についてのご連絡深謝いたします。

吉野隆一君 2/16の毎日新聞全国版に弊店のひな菓子が紹介されます。新聞が出たらお持ちします。

佐々木武夫君(立川RC) 突然の訪問でした。上半期は大変お世話になりました。今後もよろしくお願ひします。

## 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週 火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市 錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

## 例会会報

第 2350 回

平成 19 年 2 月 13 日 (火) 晴 (本年度 第 30 回)

## 会長報告

丸山隆志

2・3月は、具体的な奉仕活動計画があまり御座いませんので、特に例会の充実に力を入れたいと思います。幸いにも、プログラム委員会のご尽力で素晴らしいプログラムが組まれております。是非とも、出席してご聴講し、又、出席率向上に協力をお願いいたします。

2月10日(土)に、新・鶴岡市スポーツ少年団本部(原田薫本部長)の誕生を記念した式典と講演会、祝賀会があり出席いたしました。記念講演は、テレビ朝日アナウンサーで日本体育協会生涯スポーツ推進専門委員会委員の宮嶋泰子さんの「フレイブレースポーツ少年団」と題してなされました。その中で最近の子供達の「家畜化現象」と言うお話がありました。親が全てすぐ与える事により、我慢が出来ない、創意工夫・協調性・闘争心の欠如等などの現象が多くなっていると言う事でした。スポーツによる青少年の健全育成に地域全体で取り組んで下さいと言っておりました。

本日は、庄内映画村(株)代表取締役 宇生雅明(うじょうまさあき)さんのゲストスピーチです。宇生さんは、「誰にもわかる日本語で、こんなに美しいことばで、人を感動させる作家を僕は知らない・・・」と藤沢周平さんの小説「蝉しぐれ」を初めて読んだとき、こう感じたそうです。

宇生さんご自身は、もともとは山梨県清里と東京赤坂に事務所を持つIT企業の社長さんです。その宇生さんがなぜ「蝉しぐれ」の映画プロデューサーを務めることになったのでしょうか。又、なぜ庄内映画村(株)を設立したのでしょうか。そんなお話をし頂ければ幸いです。そして、庄内映画村(株)を通じて鶴岡・庄内を全国、全世界に宣伝して頂きたいと思えます。最後に、庄内映画村(株)の益々の発展をご祈念いたします。

## 宇生雅明氏のプロフィール

- 1951年(昭和26年):長野県長野市生まれ  
山梨県、長野県にまたがる八ヶ岳山麓・標高1200mに在住。  
東京のデザイン事務所にてモロゾフの店舗、POPデザインを担当。
- 1981年(昭和56年):きり絵作家として独立 雑誌の表紙・グラフィアを担当。
- 1985年(昭和60年):東京でIT企業「ベーター・ビジュアル・システムズ」を設立  
NTTや中央競馬会の管理業務を行い現在に至る
- 2001年(平成13年):「蝉しぐれ」のシナリオを持ち初めて庄内に入る
- 2002年(平成14年):「蝉しぐれ」映画化決定
- 2003年(平成15年):映画「蝉しぐれ」プロデュースを引き受ける
- 2005年(平成17年):松ヶ岡に「蝉しぐれ」資料館設立  
松ヶ岡を拠点として映画「蝉しぐれ」の宣伝担当を引き受ける  
侍コンサートをはじめ幾つかのイベントを催す
- 2006年(平成18年):7月7日庄内映画村(株)を立ち上げる  
10月「ジャンゴ」庄内プロデュース担当
- 2007年(平成19年):3月～「I CH I」・「おくりびと」・「山桜」庄内プロデュース担当

## 庄内と映画と地域おこし

ゲストスピーチ 庄内映画村(株)代表取締役 宇生雅明氏



宇生でございます。本日はお招き頂きありがとうございます。

2001年10月頃、「蝉しぐれ」の監督をされた黒土三男さんが見せたいものがあると訪ねてこれ、蝉しぐれを撮るためのお金をインターネットで集めようと思って、ホームページを4月に立ち上げたが、まだ200件しかアクセスが無い。これはどうしたことだと言ってきました。そのホームページはお金を振り込めという内容のものでしたので、これではダメだと言いました。じゃあ作ってくれ、但しお金は無いと言われて作りましたが、その後奇跡的にいろんな方とお会いし、奇跡的に映画が出来て、映画を誘致して、会社まで出来ちゃったという話を今日させていただきます。

私が清里観光振興会理事をしていた時、月山水の西川町に2001年11月3日行くことになりました。そこに月山水を起こした松田義幸という教授もいらっしゃるっていて、加藤紘一先生、富塚市長、酒井忠久さんを紹介してもらいました。

私が会えたのは酒井館長だけでしたが、話の中で黒土さんが藤沢周平さんから映画にしてもいいよといわれていた白いシナリオ「蝉しぐれ」を一冊差し上げました。何とそれから四ヶ月で映画を作ることが決まってしまいました。

酒井館長の奥様が公益大の大島副学長とお知り合いで、大島副学長のご主人がご存じの通り電通の専務さんでした。作れる時というのはおもしろいもので、博報堂が「たそがれ清衛兵」を撮り始めていた頃でした。藤沢ファンでもある大島専務が、何で博報堂がやって、うちが出来ないんだといっていました。実際映画の撮影が始まるのは一年半後になるわけですが人の縁で蝉しぐれの話が進みました。

私はHPを作っただけで、ここまでやればもういいと思っていました。ところが、映画製作では予算がだんだん膨らんで1億円の赤字が出る見通しになり、プロデューサーが降りてしまいました。結局私にやれということで引き受けました。皆さん本当によく協力してくれました。宿泊費はある所では無料、ある所では開業以来の安さでして頂きました。その結果終わってみたら1億円の赤字が無くなっていました。10月公開になって、興行成績は約14億円、「たそがれ清衛兵」を上回りました。「武士の一分」はもっとすごくて30億円を越えたそうです。さすがにキムタクはすごいなあと思いました。

2005年8月、あの「蝉しぐれ」のオープンセットを何とか残せないかと思っていた時、「蝉しぐれ」を撮った制作会社があと二本時代劇を撮ると言う話を聞き付け東京に飛んでいきました。中沢さんという人に何とか庄内で撮れませんかと交渉すると、「撮りたいけど予算が無いので広島で撮る。そこには建物が残っているのでン千万安く上がる」ということでした。ではそのン千万をこちらが作ったら来てくれますかと聞いたところ、喜んで行くよと言ってくれました。実は中沢さんも庄内ファンだったのです。

庄内に戻ってから、結局、殿様何とかしてくださいと酒井館長を訪ねましたら、何とかなるんじゃないのとおっしゃって、話し合い、その結果法人を作ることになりました。50万の出資を100人に願いますれば5千万になるね、ということで6月に40名ほどの人にお願いしたところ35名から協力を頂きました。スタッフも入り始めていて、7月7日7

時に会社を立ち上げました。

どれだけ総制作費をリーズナブルに出来るか、これが今後も庄内に映画を撮りに来てもらえるための絶対条件です。特に宿泊費が安く上がれば競争力が得られます。コスト面と、監督、俳優、撮影を見に来る観光客に喜んでもらえる環境を整えることが非常に大事になってくる。そうすれば地元の地域お越しにもなると思っています。

映画村では筆頭株主をあと50人募集中です。ご協力頂ければ幸いです。本日は有難うございました。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	72.73%
出席数	29人	修正出席数	34人
出席率	67.44%	確定出席率	79.07%

#### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 青柳 孝治君 秦 幸助君  
樋渡美智子君 本間喜美子君 石田 雄君  
加藤 功君 丸山 隆志君 嶺岸 禮三君  
真島 吉也君 越智 茂昭君 斎藤 昭君  
佐々木喆彦君 佐藤 孝子君 佐藤 友行君  
富樫 松夫君 富田喜美子君 塚原 初男君

#### ●ビジター

木村有為君（鶴岡西 RC）

#### ●ゲスト

宇生雅明氏（庄内映画村(株)）

#### ○年間皆出席

23年 佐々木喆彦君 22年 塚原初男君  
1月 100%以上出席者  
300%以上 藤川享胤君 225% 嶺岸禮三君  
200% 富田喜美子君 175% 佐藤孝子君  
150% 秦 幸助君 樋渡美智子君 本間喜美子君  
加藤 功君 丸山隆志君 真島吉也君  
塚原初男君  
125% 阿部純次君 青柳孝治君 本間昭吉君  
越智茂昭君 石田 雄君 佐藤友行君  
斎藤 昭君 佐々木喆彦君  
100% 富樫松夫君 阿蘇司朗君 介 君  
足達篤司君 白幡憲一郎君 御橋義諦君  
松浦 覚君 桜井 隆君



佐藤孝子君 宇生さん、映画村頑張ってください。

丸山隆志君 宇生さん、スピーチありがとうございました。

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後12:30～1:30  
 例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
 事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第2351回

平成19年2月20日(火)晴(本年度 第31回)

## 会長報告

丸山隆志

「ロータリーの友」2月号の地区大会略報に、藤川PGがRI会長代理で出席した第2690地区(岡山・島根・鳥取)の記事が掲載されておりました。藤川PGは、講演の中で「ロータリーの魅力を分かち合いたい」と述べておりました。これは、次年度RIテーマ「ロータリーは分かち合いの心」を予言したような素晴らしい講演だったと拝察いたしました。

\* \* \*

「佐賀のがばいばあちゃん」(がばい=すごい) 徳間文庫

作者は、島田洋七(漫オブームの際に頂点に立った「B & B」の一人)。彼は、父親を原爆症でなくし、母一人で働かなくてはならなかったため、小学校から中学校まで、母の側を離れ佐賀の祖母とともに暮らした。少年時代の出来事を書いた小説。いわば、彼の自伝です。300万部突破している本です。昨年6月、映画化(文部科学省推奨)。今年1月4日フジテレビ系でテレビ放送になりました。

『今から40年ほど前の話である。思えば、あれから世の中は急変した。所得倍計画、高度成長、大学紛争、オイルショック、地価上昇、校内暴力、円高、ドル安、バブル、そしてバブルの崩壊、価格破壊、就職氷河期……。『今、世の中はひどい不景気だ』とみんなは言うけれど、何のことはない。昔に戻っただけだと、俺は思う。変わってしまったのは、人間の方だ。お金がないから。ホテルで食事ができないから。海外旅行に行けないから。ブランド物が買えないから。……。そんなことで不幸だと思ってしまうなんて、どうかしている。(中略) お金がないから、不幸。今、みんなが、そんな気持ちに縛られ過ぎていると思う。大人がそんな考えだから、子供も健やかに過ごせるはずがない。ディズニーランドに連れて行ってもらえないから、流行の服が買ってもらえないから、親を尊敬しない。成績が悪いから、いい学校に入れられないから、自分の将来は真っ暗

だと思う。そんな子供ばかりが育ってしまい、毎日がおもしろくなくて、将来に希望を持ってなくて、少年犯罪が増えてゆくの。本当はお金がなくとも、気持ち次第で明るく生きられる。なぜ断言できるかというと、俺のばあちゃんがそういう人だったからだ。ばあちゃんは、明治33年(1900年)生まれ。20世紀とともに人生を生き、まさにひと昔前の世代だ。(中略) 今、みんなはとてつもない勘違いをしているんじゃないだろうか。40年前までは確かにあった幸せを放棄して、不幸な方、不幸な方へと進んでいる気がする。みんな、道を間違えな。

佐賀の、がばい(すごい)ばあちゃんの話聞いてくれ、幸せは、お金が決めるものじゃない。自分自身の、心のあり方で決まるんだ。』

この書き出しで始まる本です。この本を読んでいると、元気がもらえます。生きるヒントももらえます。是非機会があれば、読んでみて下さい。

おさばあちゃんの楽しく生きる方法語録抜粋

- ◎拾うものはあっても、捨てるものはない
- ◎本当に人に優しくするには気付かれないようにしろ、お返しがいらぬように
- ◎不便が健康につながる、体は使わなければ不健康になる
- ◎ケチは最低! 節約は天才!
- ◎「暑い」「寒い」と、うるさく言うな、夏は冬に感謝し、冬は夏に感謝しんしゃい
- ◎悲しい話は夜するな、つらい話も昼にすれば何ということもない

## まちに夢を描く

ゲストスピーチ

鶴岡青年会議所 第41代理事長 佐々木一広氏

社団法人 鶴岡青年会議所 第41代理事長を務めております、佐々木一広でございます。本日はお招きいただき、誠にありがとうございます。



平成7年に庄内の魅力の一つ?に惑わされ埼玉県

より、1 BOX 一台でこの鶴岡にお世話になる事となりました。美しい日本海に沿って国道7号線を北上し温海温泉を越え鶴岡市に入る案内板をみて最初に感じたことは、「何も無い・・・。」でした。もちろん今ではそんな事は決して思っておりませんが、当時は自分の住んでいた地域と比較して、コンビニが無い、デパートが無い、映画館が、テレビの放送局数が、24時間のGSが、と挙げればきりが無いほどしょうもない比較をしながら？生活を始めました。

まずは、職探しからでした。前職では都内の大病院や個人の病院・開業医院などで医療計測機器の営業販売をしておりました。ハローワークに通い色々を探してはみたものの中々見つけることが出来なかった所に義理の父より、現在の総合保険代理店業を目指す代理店研修生制度を紹介され現在の損保ジャパンの前身である旧安田火災に入社することになりました。職種の内容を良く考えずに制度に登録してしまい営業を開始してから、とんでもない職業を選んでしまったと・・・。担当者からは「仕事に慣れるまでは、縁故・知人・友人・同級生を中心にあいさつ回りしながら営業をしてみても・・・と」そんな人達は「いない!!」ひと月たって頂いたご契約は社員の海外旅行保険の1件のみでした。

全国順位が提示されるのですが、160人程の同期入社中158位でした。しかし、この間で庄内のほぼ全ての温泉施設等を巡る事が出来ました。営業車には常に温泉セットが積んでありました。様々な場所に行くことにより、庄内の素晴らしさが少しずつ分かってきましたし、道も覚えた！次にやることは人と逢いネットワークを創ることでした。同じ研修生仲間からは非効率だという意見もいただきましたが、飛び込み訪問を始めました。とにかく当時の私には、これしかありませんでした。しかし、知識も無ければ、訪問する理由もない状態では、1～3回も訪問すると苦痛でしかありませんでした。お客様にしてみれば、全く知らない人間がセールスに来れば警戒して当たり前なのですから・・・。そこからは、自分との戦いになりました。考え抜いた結果は勝手に「佐々木通信」なる保険セールスとは全く関係のないお便りを定期的に作成し飛び込みをしていた地域に訪問し続けました。(今年の3月号の原稿を参考に添付いたしました。)3ヶ月もした頃から相談をしていただける方も徐々にですが増え始め、気がつけば3年が経ち、無事研修生を卒業し独立・開業することが出来、現在の事業の基盤となりました。そうした、活動を続けるうちに、この鶴

岡JCとの出会いがあり、入会することとなりました。初めはただ、参加するだけでした。毎月の例会・委員会に可能な限り参加できることには積極的に出席しました。(本当にただ、いただけですが・・・)月日がたち、子どもも大きくなり、幼稚園・小学校へと進級しながら、私も子どもの成長に合わせるように、地域の町内会・子ども育成会・幼稚園PTA・致道会(朝陽第一小学校)PTA・そしてJCと活動してきました。

今年度、鶴岡青年会議所ではこれまでも活動をともにしてきた団体や、地域で活躍する様々な団体と協力し、地域に貢献できる公益団体として“まちに夢を描く”「未来のまち、そして子どもたちのためにみんなの夢を描こう！」をスローガンに総勢94名の会員とともに日々、「明るい豊かな」まちづくりを、実践・活動してまいります。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	62.79%
出席数	29人	修正出席数	30人
出席率	67.44%	確定出席率	69.77%

### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 秦 幸助君 樋渡美智子君  
本間 昭吉君 丸山 隆志君 嶺岸 禮三君  
真島 吉也君 越智 茂昭君 佐藤 孝子君  
富田喜美子君

### ●ゲスト

佐々木一広氏 (JC 鶴岡青年会議所理事長)

## スマイル

**越智茂昭君** 藤川さん、ありがとうございました。

自衛隊は国民の皆様のご支援があって任務ができます。今後もよろしくお願いたします。

**佐藤友行君** 今年度TJC理事長佐々木一広君の御健闘を祈念致します。

**佐藤孝子君** 鱈汁例会の写真のお礼。藤川さん、又情報教えて下さい。

**佐々木詰彦君** JC理事長、頑張ってください。20日合唱祭に娘が出演します。

**迎田 健君** 佐々木さんスピーチ有難うございます。1年間JC頑張っておつとめ下さい。

**嶺岸禮三君** 加藤恒介さんの氏名表示が誤っておりました。失礼致しました。GSEインドチーム元気で頑張っておりますが、職業研修が少なく観光地ばかり行っているようです。

## 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

## 例会会報

第 2352 回

平成 19 年 2 月 27 日 (火) 晴 (本年度 第 31 回)

## 会長報告

丸山 隆志

- 2/22 (木)：第 2 ブロック会長幹事会
- 2/24 (土)：次年度地区役員研修セミナー
- 3/1 (木)：新世代会議
- 3/2 (金)：世界子ども音楽交流フェスティバル  
鶴岡市実行委員会
- 3/3 (土)：第 2800 地区職業奉仕セミナー

\* \* \*

### スペシャルオリンピックス (SO)

：知的発達障害者 (身体障害者ではありません) の大会

スペシャルオリンピックスは、IOC (国際オリンピック連盟) が認める 3 つ目の世界大会につながる大会で、国内でも 2 年に一回開催され、2008 年 3 月に開催される山形大会は国内 4 回目になります。世界大会の予選大会でもあり、知的障害者が社会と交わり、スポーツを通して自己の成長をめざす一環として開催されるものです。全国からアスリートが 1,000 人以上、ボランティア 3,000 人以上、選手家族が同じくらい参加する大規模な大会です。資金のお願いは、各位が金額を決めてご提供頂く資金協力ではなく、インターネットで下記の URL をクリップして頂くと大会スポンサーが一日一人一回 1 円の寄付をして下さいます。一日一回この URL を通して協力の姿勢を表して頂ければ宜しいのです。社会奉仕の一環として、ご協力をお願いいたします。

※ 1 日 1 クリップ

[http://www.j-energy.co.jp/cp/society/click\\_tp.php](http://www.j-energy.co.jp/cp/society/click_tp.php)

### あきえいしょう 安藝栄祥氏のプロフィール

米沢市大町 4-3-9 (宗) 妙圓寺 代表役員住職  
昭和 27 年 1 月 18 日生  
昭和 49 年 3 月：立正大学仏教学部卒業  
昭和 49 年 4 月：宗教法人妙圓寺 (日蓮宗) 代表役員住職就任  
平成 11 月 5 月：日蓮宗 山形県社会教化事業協会  
会長

平成 15 年 6 月：日蓮宗 全国社会教化事業協会連  
合会副会長

ロータリー歴

平成 7 年 8 月：米沢中央ロータリークラブ入会

1999 ~ 2000 年度：米沢中央 RC 幹事 (藤川 PG 年度)

2006 ~ 2007 年度：第 2800 地区職業奉仕委員長

2007 ~ 2008 年度：地区副幹事

家族：妻・母の 3 人家族

## 「職業奉仕」とは

ゲストスピーチ

地区職業奉仕委員長  
米沢中央 RC

安藝栄祥君



今日は非常にあがっておりますが、私なりの職業奉仕についてお話させていただきます。職業奉仕というのはやったことがない分野で、去年から一年勉強しました。どれ程勉強したか、今日はロータリー学園の鶴岡校の藤川教授が査定するから出て来いということのような気分で参っております。

「職業」というのは、自分の生計をたてるための生業、まさしく自分の利己です。ところが、「奉仕」というと利他のことになりますので、「職業奉仕」とは何だか日本語の訳し方だと相矛盾する言葉のような気がしておりました。ただし、仕事というのは、他人様の要求に応じて生産したり、作ったり、売ったりします。ですから経済そのものが「利他」とも考えられるんだなと思います。片方では仕事とは提供するもので、ニーズに応じていくというサービスの部類だと思うのです。最初職業奉仕って、なんでこんな訳し方をしたのかな、と思いましたが、だんだん突き詰めていくうち「なるほど、すばらしい訳し方をしたな」と思いました。それは「いいものを作らなければ物は売れない」。ということは、いい物を作っていかなきゃいけないし、社会のニーズ、人々のニーズがどこにあるのかをきちんと捉えないと作っても売れない訳です。また、その会社がどこをターゲットにするかによっても考え方が違ってくるでしょう。物を作るとき、今年作ったものが来年

も売れるかというとその保障はありません。いつまでも同じ物を作っても衰退していくので、次の時代の要求に応えられるものを作っていかなければなりません。新しい物を作ってもそのクオリティーを高めていかなければなりません。

最近の不二家のように、一度社会からの信用を失うと製品は売れません。これは雪印も三菱自動車などもそうでした。全部人命に関わってくる問題でした。当然自分の体に危機が及ぶものにはNOというわけですから、厳しく反論するのは当たり前で、やはり信用第一でやっていかなければなりません。良い物を作るということは、結局自分を磨くということが一番大事なことに繋がっていきます。「仕事の完成よりも仕事をする人の完成」という言葉があります。人格も仕事を通じて完成されていく、仕事の現場が一番の精神修練の場だと思うのです。果たして倫理とどうつながるのかといいますと、私はこんな風に考えます。「利他」というのは、人と社会のためにということになると思います。他人の事をまず思いやることから考えないと物作りは始まらないのではないかと思います。日本の経済実業界の礎と言われている渋沢さんという方は論語を元にして人生倫理の基準となしたと言われていました。「利によりて行えば恨み多し」利益ばかり考えて行動すると人に恨まれるよ。「己の欲せざるところを人に施すことなかれ」自分がされて嫌なことは人にするなということです。これはまさしく人への思いやりを大事にしろということだと思います。それから米沢クラブの九里バスターガバナーが書にもしたためておられるのですが、「得は個ならず、必ず隣りあり」。この解釈は色々ありますが、先生の解釈だと、「自分の得というのは、自分ひとりのものでなく、自分のまわりに沢山の人がいってその人たちのおかげで自分の得はあるのだ、必ず隣人や近い協力者や支援者がいるということを忘れてならない」ということです。渋沢さんは「多くの人々の利益を志す商売を行うべきである」と言っています。自分一人だけ儲かるのではなく、多くの人々の利益を志す必要がある。多くの人と手を取り合って公益のために努力しなければならない。ポールハリスよりも前に言っているのであります。自分の生業とする自分のための仕事、それはあくまでも他の人の要求を満たすための仕事につながっていくわけですから、自分の心も律していかなければならないということもわかってくるのではないかと思います。そう考えると利己が利他とつながっていると考えられるのです。

よく勘違いされることで、自分の職業を通じて奉

仕をすること、例えば建設会社の社長が町内のゴミステーションが壊れたからきれいに作ってくれた、道路がへこんだところを直してくれた、というのは実は社会奉仕です。自分の仕事をいかした社会奉仕です。なぜなら、そこにはお金の流通がない、職業奉仕というのは、お金の流通する人との間の奉仕です。また、お医者さんが、海外の貧しい村で無料で診察してあげたというのは、国際奉仕です。

職業奉仕で忘れてならないのは、「自分の職業生活のなかでとりまく対外的な人とかかわりの中が職業奉仕である」ということ。お金の流通の関わる相手方とのサービスをいかに考えるか、これが職業奉仕だと言われております。お金の流通するやりとりには「心」が大事です。相手の人間、命を大事にする気持ちが関わってくるということを申し上げたら、利己が利口になっていくんだと私は感じました。当然ながら労働環境衛生も考えなきゃいけないしコストを考えれば、いかに安くていい物を仕入れるか、自分の考えをしっかりと自分のクオリティーを高めていかなければいけないと思うのです。

職業奉仕というのは突き詰めていくと、「人を大事にする、人間を大事にする、命を大事にする」ことから始まっていくのかなと考えました。

ご清聴有難うございました。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	67.44%
出席数	29人	修正出席数	32人
出席率	67.44%	確定出席率	74.42%

#### ●メイクアップされた方

阿部 純次君 藤川 享胤君 佐藤 孝子君  
富田喜美子君

#### ●ビジター

恩田 次郎君 (鶴岡南 RC)

#### ●ゲスト

安藝 栄祥君 (米沢中央 RC)

## スマイル

藤川享胤君 安藝地区職業奉仕委員長の感銘深いスピーチに感謝のスマイルをいたします。

越智茂昭君 安藝栄祥様、ありがとうございました。

安藝栄祥君 つたない卓話をお聞きいただきありがとうございます。

本間喜美子君 お話いただいたことをヒントに職業奉仕をもう一度しっかり考えたいと思います。

## 国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

## 例会会報

第 2353 回

平成 19 年 3 月 6 日 (火) 晴 (本年度 第 32 回)

## 会長報告

丸山隆志

## 第 9 回理事会報告

1. 黒豚を楽しむ会 (3/27) の内容について
2. 東江戸川 RC の隅田川(屋形船にてのクルージング会食)のクラブ補助について  
登録料：¥10,000 をクラブ負担とする。
3. 「世界こども音楽交流フェスティバル鶴岡」実行委員会の担当委員会について  
国際奉仕委員会が担当する。
4. 「第6回全国藩校サミット in 鶴岡」実行委員会の担当委員会について  
社会奉仕委員会が担当する。

## 先週・先々週の行事について

- 3/1 (木)：新世代会議 新世代委員会 7 人出席
- 3/2 (金)：世界こども音楽交流フェスティバル 鶴岡市実行委員会
- 3/3 (土)：第 2800 地区職業奉仕セミナー
- 3/10 (土)：次期地区研修セミナー 米沢市伝国の杜

\* \* \*

3月1日に鶴岡 RAC の例会に出席しました。全国ローターアクト研修会 in 石川県金沢に参加の報告、最近の活動報告があり、その中で特に力を入れている活動が七窪思恩園児童ホームの施設訪問ということで、毎月2回、水曜日の夜7:00～9:00まで子供達の相手をする活動です。大変良い企画ですので長く続けてもらいたいと思います。又、RAC の会員増強の協力をお願いされました。

3/3 (土) 佐々木喆彦さんの出版記念祝賀会があり、当クラブの会員も多数出席致しました。又、当クラブの方々が実行委員を務められました。100人を超える出席者で佐々木さんの友好関係、人脈の素晴らしさを改めて感じさせられました。佐々木さんには、<sup>たぬき</sup>狸和尚から<sup>むじな</sup>貉和尚になっても益々のご活躍をご祈念申し上げます。

乾杯のご発声をしてくださいました内海閑一郎 (大阪

梅田 RC) さんから鶴岡 RC にバナーを頂きました。又、東京東江戸川 RC からはお土産を頂いております。

## 上海交通事情視察研修

会員スピーチ

足立篤司



## 1. 初めに

・12月初めに鶴岡商工会議所の運輸交通部会による「上海交通事情視察研修」の報告を行う。研修の主旨は、今最も急ピッチで都市交通

が開発されている上海の事情を現地視察し今後の部会活動に役立てるもの。その研修の報告を中心に、中国の自動車業界の事情や、今自動車業界が直面している環境技術対応の三点の話をしたい。

## 2. 視察研修の概要

・山形県とJETROの紹介で「上海の交通事情」のレクチャーを受け、帰国直前には時速430kmのリニアモーターカーの体験試乗も行った。

## 3. 上海の概要について

- ・上海は広さ6.341の面積に14百万人の人口の都市。庄内平野の2.5倍の面積に約50倍の人口。
- ・経済規模で言うと中国7位の総生産額、一人あたりGDPでは、香港以外で中国最大の都市。
- ・2010年には上海万博が開催予定で、今都市開発が急ピッチで行われている。あらゆるところで開発工事が行われ、人が集まるところでの人の多さ、新旧の混在という町並みは、40年代の日本を思い出させる。予想される5～60万人の来場者対応という事も大きいと思われる。上海万博会場の建設は、これからとの話であるが、中国は土地が全て国の所有であり、建設地の立ち退き問題等は殆ど問題が無く、いわゆる国家権力の下で強制的に実行されるとの事。

## 4. 上海の都市交通事情について

・「スピード」道路の延長距離が15年で8倍に増え、自動車の保有は2000年から5年で倍増するという信じられないスピード感で発展している。し

かし自動車の普及は、庄内地区との比較だと、人口が50倍に対し新車保有はわずか5倍で、一人あたりの普及率は未だ庄内の十分の一に過ぎない。逆に言えば、当面このスピードが衰える事は無いと考えられる。他にも、地下鉄は5年で路線延長距離・総旅客数共に2倍強に拡大している。

・「行政の権力による規制」これは道路等のインフラが自動車需要増に追いつかないギャップを行政の権力による統制で埋めているという事。上海市内には昼間にトラックが入れないとか、登録ナンバーにより市内に入る車を規制するなど。増えるのが問題でなく、どう規制するかが最大の問題で、個人の権利が優先される日本とは価値観が違う。

### 5. 中国の自動車事情について

・昨年の全世界でのバスと中型トラックを除く自動車販売は140万台増加したが、実はその内100万台は中国の販売増になっている。世界の国別自動車販売台数は、ついに日本を抜き米国に次ぐ二位の販売を達成している。

### 6. 自動車業界の環境対応の現状について

・以上の様に中国が核弾頭になり世界の自動車販売は再び急拡大する事になってきた。中国に続き、IT大国のインド、資源大国のロシアなど、地球規模での競争が激化している。この新しい市場の拡大が、環境問題に大きく結びついている。

・自動車の排出するCO<sub>2</sub>による地球温暖化への対応が今緊急事態として求められている。最近、ハイブリットカーが人気だが、これで全ての解決策になる訳では無い。ハイブリッドは50%のCO<sub>2</sub>削減できるが、もっと買いやすいクルマの燃費を10%改善し、ハイブリッドの5倍販売すれば同じ効果になる。この様に一つのイメージ技術で環境を語るのでは無く、体系的に、包括的に環境対応の戦略を日産が発表している。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	67.44%
出席数	30人	修正出席数	32人
出席率	69.77%	確定出席率	72.09%

### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 加藤 功君 佐藤 孝子君  
 富田喜美子君 丸山 隆志君 秦 幸助君  
 樋渡美智子君 本間 昭吉君 嶺岸 禮三君  
 真島 吉也君 越智 茂昭君

### 親睦委員会

委員長 佐藤 友行

#### ○3月誕生祝

会員：後藤順一君 牧 衛君 樋渡美智子君  
 佐藤孝子君 中野 新君 若生恒吉君  
 御橋義諦君

配偶者：白幡道子さん 迎田佐和子さん  
 榎本美枝さん 高橋多恵子さん  
 富樫悦子さん

### 職業奉仕委員会

委員長 本間喜美子

3月3日地区の職業奉仕セミナーがあり、秦幹事と出席してきました。講師は安孫子パストガバナーで、職業奉仕は職業を通して社会に奉仕する事という、そういう単純なものではないとおっしゃっていました。ロータリーのいう職業奉仕は、ロータリーの綱領によく表現されている。この綱領をもっと大事にし、例会などで唱和して欲しい。ロータリーで真の奉仕の心を学ぶことが大事である、とっておられました。職業奉仕を勉強してクラブの内外に奉仕の心を啓蒙することが、クラブの職業奉仕委員会の活動であるということでした。

### 米山奨学会委員会

委員長 加藤 恒介

今年度皆様にお一人一万円の協力をお願いしておりますが、これまでに27名の方からご支援を頂きました。今月末が期限となっておりますのでご予定の方はどうかよろしくお願いいたします。

## スマイル

本間喜美子君 ローターアクトクラブの活動が長く続きますことと、会員増強を皆様をお願い。

足立篤司君 当社社員のRAC石川会長がすばらしい活動をしてくれた事。

佐藤孝子君 足立さん楽しいスピーチありがとう。RAC例会に参加し、その後新世代委員会を行い、久しぶりに有意義な会議でした。ローターアクト達をクラブをあげてロータリアンが応援しなければと思いました。

藤川享胤君 ○RACの活動に感動しスマイル。

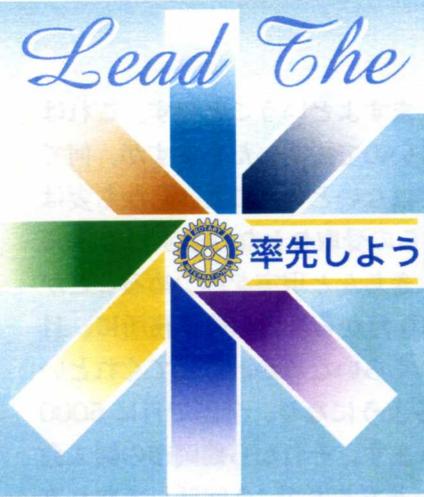
○佐々木さんの出版記念を祝して。

秦 幸助君 RAC活動に感動しました。

斎藤 昭君 佐々木喆彦出版記念に会員より多数参加され感謝申し上げます。

佐々木喆彦君 ○出版記念会に多数ご出席を頂き、感謝申し上げます。○東江戸川RCの田中徳治さんからお土産をお預かりしました。

塚原初男君 3/3の佐々木喆彦さんの出版記念祝賀会に多数の皆様よりご出席いただき誠に有難うございました。



## 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

### 例会会報

第 2354 回

平成 19 年 3 月 13 日 (火) 雪 (本年度 第 33 回)

## 会長報告

丸山隆志

### 先週・先々週の行事について

- 3/10 (土)：次期地区研修セミナー 米沢市
- 3/16 (金)：出羽庄内国際交流財団理事会
- 3/17 (土)：次期会長幹事研修会 (PETS) 米沢市

\* \* \*

2月10日からインドに行っておりましたGSEチームの皆さんが無事3月11日に帰って参りました。チームリーダーを務められました富田さん、大変ご苦労さまでした。インドに行ってもなく、水があわないとか、精神的ストレスで体調を崩した時期を乗り越え見事に責務を果たして来たと思います。富田さんは、水保全の大切さを実感されたと思います。又、外国(東南アジア)に行くと日本の素晴らしさを改めて体験されたのではないかと思います。GSEの報告スピーチは、4月17日に予定しております。最近のインド事情、インドのRC、苦労話、達成感、等についての話をさせて頂きたいと思います。メンバーの4人には、この体験を自分の職業、職場、社会に生かして貰いたいと思います。

3月27日の「黒豚を楽しむ例会」は、藤川PGの国際協議会出席、富田さんのGSE帰国、両慰労会とJT松浦さんの送別会、新入会員の歓迎会を兼ねて行います。多数の出席をお願い致します。

## 三浦 洋<sup>ひろし</sup>氏のプロフィール

昭和38年4月：鶴岡社会保険事務所勤務  
年金課長、業務次長、副長歴任  
平成9年11月：社会保険労務士試験合格  
平成17年3月：定年退職  
平成18年4月：三浦洋社会保険労務士事務所設立

現在、NHK文化センター山形教室、NHK庄内文化センター、ヨウクカルチャー新潟などで、年金教室の講師を務める。

## 年金について

ゲストスピーチ

社会保険労務士 三浦 洋氏



年金の話というのはあまり聞くことがないと思います。社会保険事務所に43年勤めましたが、年金の方は社会保険労務士という試験を受けて開業しました。東北でも社会保険事務所あがりの社会保険労務士というのはないということでホームページを出したら、NHKの庄内・山形・新潟・仙台・秋田から依頼があり、講師をしております。新潟のヨークカルチャーセンターという所の講師もしております。東北でも年金のことを話せる人がいないということで、普通の社会保険労務士さんだと年金の実務はやっておられないので誰も話をすることに尻込みしていたようです。今日は得する年金の貰い方と、年金を貰っている方の貰い忘れ年金の話、女性を守る年金法というのが4月からできますのでその3つを話します。

得する年金の貰い方というのは、裏道というのはないんです。ただ知っていると知らないのでは全然年金制度というのは損しますので、知っておくという意味で得するということです。まず自営業の方々や公務員の方、基本的なしくみだけちょっと覚えておいてもらいたいのですが、全国民20歳～60歳まで、どれかの何号被保険者に入っている、これは昭和61年にできた法律なんです。それまでは学生とサラリーマンの奥様は任意加入でしたが、昭和61年の法改正で、女性もやはり年金をつけるべきだということで、まず国民年金(自営業・農業者)の方を第1号にしたんです。サラリーマンの奥様を第2号にしようとしたら、正しい妻なのに2号呼ばわりでは困るということで第3号になり、第2号は勤めている方そのもので厚生年金ということになりました。第3号はまた国民年金になります。サラリーマンの奥様は届けを出せば保険料を払わなくても収めた人と同じになります。これは女性の側

から見れば非常に良い制度です。しかし届けを出していないサラリーマンの奥様は3号を知らずに、1号で収めている方もいるんです。3号でならなくてはならないのに、まちがって1号で収めている方には17年4月の法改正で差額をお返しますよということになりました。自分の年金を損しないで貰うためには努力しなければなりません。資料にある、夫と妻の自分史の表を作って夫が厚生年金で妻が3号となっているか、調べていくんです。仕事をやめた時5年は夫と妻が国民年金1号ですね。それからまた再就職で勤めて15年は厚生年金、3号になっています。ここで奥様が1号で納めている場合が多いんです。または、届けを出さないものだから未納になっている奥様が多い。貰い忘れ年金の第一です。おそらくこれを知っているのはこの会場にも一人か二人しかいないでしょう。もし3号になってなければ今からでも「特例届」で3号にできますので、届けを出しましょう。ただし扶養されていた事実を証明しなければなりません。源泉徴収票が無い時は会社のほうに扶養されていた事実が残っている資料があるはずですので、それをコピーでも社会保険事務所に持っていけばこの分はお金が返ってきて年金は増えます。知ってる人はちゃんとやっています。それ以外のケースも資料に載っております。

それから年金増減をあきらめないで下さい。国民年金を増やすのは2つしかやり方はありません。もし皆様がいま掛けていたら、400円多くかける「付加年金」というのを是非かけてください。これは40年かけて仮に480月かけますと大体20万弱保険料を納めるのですが、65歳から10万弱年金が出てきます。すると2年間で元がとれます。一生20万円の保険料で毎年10万円ずつ。こんな利息のいいものないですよ。これは入ったほうが絶対得です。それから資料に書いてあるとおり、自営業の方については国民年金基金がいいです。確定利回りで年率1.75で運用します。それから掛け金の上限つまり、86万1千円までは全額補助です。税金控除なりますから。こういう旨みのあるものを知っているか知らないかなんです、問題は。

また、厚生年金は増やす方法はないですが、60以後かけること、これが増やす手です。60以後も勤めることが厚生年金を高く貰う方法です。あとは「繰り下げ」という方法もあります。70とか66とか、遅く貰うと増えますよ、ということですが、これは寿命と相談しないと損するかもしれませんので…。

次に女性を守る年金法ですが、4月から「離婚時の厚生年金の分割制度」端的に言うと、離婚すると

旦那の半分がもらえますよということです。これは誤解されてる面が多いので説明いたしますが、何でも半分になるわけではないということ。しかも妻は厚生年金を65歳からの受取りとなりますので、65歳までの収入など、きちんと現実をみつめることが大事です。去年の10月から社会保険事務所に、旦那と別れた場合どれくらいなるか計算してくれという申し込みができるようになり、全国で月に5000件問い合わせがあります。それから鶴岡市の婦人会からも頼まれてましてあちこちで10回話しております。ですから、奥様はしたたかに勉強しております。旦那さんが勉強していないだけです。

私のホームページですが、「年金」でひくと5000万件くらいでるのですが、その後ワンスペースにおいて「講演」とするとグーグルとヤフー共に140万件中、全国でアクセス数がどちらも1位になってます。私も全国で1番というのは私も気持ちいいです。それから鶴岡市長さんから市民のみなさんに貰い忘れについて話してくれないかということで、中央公民館で5月に3回にわたって無料（500円は資料代）で講演します。みなさんに貰い年金の貰い方を知っていただきたいと思います。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	67.44%
出席数	32人	修正出席数	32人
出席率	74.42%	確定出席率	74.42%

### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 秦 幸助君 丸山 隆志君  
 嶺岸 禮三君 佐藤 孝子君 富田喜美子君

## スマイル

**佐藤孝子君** 三浦さん、楽しい年金の話、ありがとうございました。富田さん、お帰りなさい。お疲れ様でした。

**富樫松夫君** ○富田さん GSE 派遣ご苦労様でした。  
 ○日本海病院医療統合システム 3/1 より稼働しております。感謝して。

**本間喜美子君** 富田さんの元気なお帰りと1ヶ月のがんばりに。

**富田喜美子君** 国際ロータリーの GSE プロジェクトの完遂報告と5人のチームメンバーが無事帰国できたこと。

**嶺岸禮三君** 富田さん、本当にご苦労様でした。



### 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

## 例会会報

第 2355 回

平成 19 年 3 月 20 日(火) 曇り(本年度 第 34 回)

## 会長報告

丸山隆志

### 先週・先々週の行事について

- 3/15 (木)：全国藩校サミット in 鶴岡実行委員会
- 3/16 (金)：出羽庄内国際交流財団理事会
- 3/17 (土)：次期会長幹事研修会 (PETS) 米沢市
- 3/22 (木)：世界こども音楽フェスティバル鶴岡実行委員会専門部会
- 3/24 (土)：天童 R C 50 周年記念式典
- 3/26 (月)：青少年交換留学生ノラ・トーマスさんのご両親歓迎会

\* \* \*

16日に、出羽庄内国際交流財団理事会・評議員会に出席致しました。鶴岡 R C は、評議員になっていることを改めてご報告致します。平成 19 年度の事業計画等が承認されました。

鶴岡市における外国人登録者数は、平成 18 年 12/31 現在 886 名(中国人 68.3%、韓国・北朝鮮 11.1%、フィリピン 5.2%、ベトナム 2.4%、ブラジル 2.3%など)、庄内地域では、1,684 名(中国人が 57.5%、韓国・北朝鮮 17.9%、ベトナム 9.1%、フィリピン 5.5%、ブラジル 1.9%など)が地域住民と共に生活しております。国の数は、31 カ国の在住でアメリカ 17 人、イギリス 2 人オーストラリア 2 人などです。また、配偶者は、136 人で全体の 15.3%にあたります。

出羽庄内国際村の利用数は、年間 42,000 人位を推移しているようです。アマゾン民族館の入館者数は、開館初年度の平成 6 年に 36,926 人でしたが、17、18 年度は 4,800～4,500 人に激減し対策を考えているようです。3/10 からインドネシア文化展を開催しておりますので是非入館して下さい。

「ロータリーの友」3月号に、第 2800 地区・地区大会記念講演：涌井 雅之氏(ラドスケーパーキクト)の記事が掲載されておりました。

抜 粋 (景観の概念についての考え方)

「環境は、五感でとらえると景観という言葉にな

ります。景というのは、物理的な見えがかりです。日本人は、それを目で見ていないのです。心でとらえているのです。それが観です。この景観が 10 年たつと、風景になります。風景が 100 年たつと風土になっていきます。それが私がいつも言っている『景観 10 年、風景 100 年、風土 1000 年』ということです。」…この記事は、21 世紀のあり方を提言していると思います。皆さんも、もう一度読んで下さい。又、縦書きの 17 ページに御橋先生の地区の読み方の投稿が掲載されておりました。

17 日の次期会長幹事研修会 (PETS) で第 2800 地区の 2005～2006 年度ロータリー財団年次寄付・クラブ別個人平均寄付額第 3 位のバナーを頂いて参りました。2006～2007 年度も同様の協力をお願い致します。

## 報 告

真島吉也

3/17 に次期地区ガバナー候補の丸山隆志さん、次期幹事の本間昭吉さんと共に米沢での次期会長幹事研修セミナー (PETS) に参加して参りました。次期国際ロータリー会長のウィルキンソンさんは来年度の RI テーマを“ロータリーは分かちあいのところ”としております。2800 地区の次期ガバナーの大友恒則さんは来年度の地区目標に「簡素な組織で豊かな奉仕」と掲げました。これには CPL を導入しそれぞれのクラブが組織のスリム化を図り身の丈にあったクラブ運営とロータリー活動を行おうとする動きと関連があるようですが、我々の活動の方向を示した目標であると思いました。

## 県政の概要

会員スピーチ

阿部信矢

ご無沙汰をしておりましたが、こういう機会を与えて頂きありがとうございます。最近の県政の概要を説明させていただきます。

斎藤知事が就任して 2 年 1 ヶ月が過ぎました。この間改革断行ということで、財政



改革を中心に取り組んでいます。平成 17 年度予算は、初めて今の知事が組んだのですが、5,836 億と 6,000 億を切った平成 3 年並みの予算になり、前年に比べ 3.2% の減になりました。知事は中期の財政展望ということで黒字にもっていくように、今 1 兆 1092 億ほど県の借金があるので、昨年度は向こう 10 年間の総合発展計画を子ども・夢・未来志向で計画しました。少しでも次世代への財政負担を軽減しようと言っております。農業予算も 1,100 億ほどあった時もありますが、最近では 300 億ちょっと。農業者からは批判もありますが、庄内は農業土木や土地改良事業などはもう進んでいる方で、全国でもモデル的な地域だと思っておりますので、農業土木についての予算は少なくなりました。その中で、知事は 3 年間で 200 億を捻出し景気雇用対策に向けようと、利用予定のない県有地の売買や職員の給料、議員の報酬カットなどに取り組んでいます。借金もありますので、少しずつ返そうという展望です。

それから出納長は、知事の当選当時は設置義務がありましたが、なかなか決まらなくて置きませんでした。1 年過ぎて、今年度地方自治法の改正があり、地方で必要がないなら置かなくてもよい、今回鶴岡市でも副市長制という形で、収入役もいらなし、いらなければ副市長という形で置くこともできる。県の場合は副知事二人制ということで、女性の副知事をいれております。男女共同参画社会、観光の面も視野に入れての配置であります。

今、支出の中で知事は改革元年ということで、今年度は改革断行、来年度は改革を進化させようとしております。今年は聖域なき改革の断行で色々な面で補助金が廃止になったり、今年度 20%、来年度 20% と聖域なくカットするということですが、そういう中でも産業振興、人材育成、環境問題、くらしの安全、地域間交流というこの 5 つは重点枠として予算を傾斜配分しようとしています。日沿道高速道路が、平成 24 年度完通をめざして進められていますが、農家の農地や個人の所有財産がなくなるため、特別対策資金で農機具購入時に半額補助がありましたが、17 年度で廃止されました。身近な問題としては湯殿山の九合目と山頂に作ったバイオトイレですが、月山は国立公園だということで、今まであった補助金が全てカット。地元では大変苦情があり、苦慮しているようです。この聖域なき断行を今年度 260 億、来年度 120 億やらないと財政が安定しない、さらに次の年 90 億を改革すると 21 年度からは安定した財政運営ができるということで、来年度、再来年度は皆さんと共に我慢して健全な財政

運営ができるよう、県でも頑張っております。知事も「ないものねだりをするよりも、あるものさがしをしよう」と山形に山形らしさを出して、本格的に山形県の特産とか特技にしていこうと、「山形セレクション」などやっております。全国に、全世界にアピールしていこう、又次世代を担う若者が定着できる、そういう支援策を講じていこうとしています。山形県の人口が 120 万 7,500 人と減ってきております。基幹税である住民税は、人口が少なければ少ないほど収入が入ってこないわけで、そうすると事業税も地場産業を振興させないと入ってこない。ですから知事もこれからは内発型の企業を振興させて地場産業を育成しなければならないといっております。農業の方も、米が安くなり米での収入は 60 年代は 1,900 億ほどあったのが、今は 950 億くらいしかない。それに果樹が 430 億で 2,150 億になっています。これからは加工技術や米「プラスα」に取り組んでいかないと大変な時代です。

「限界集落」という 65 才の老人が 50% いる集落が、山形県でも増えてきて深刻な事態です。また、県で今年から始めている「産廃税」、これは県外からの産廃を抑止するための条例で、ある程度の抑止力になっているようですが、不法投棄の監視体制も課題になります。さらに、来年度からは「山形緑環境税」が条例化されました。

知事が変わってから、急に財政的に窮屈になって、いろんな団体から苦情がありますが、県民からの相談や願いを職員が必ず出向いて話を聞き、県の事情を話して相談するなどして、県民との信頼関係をとっていく機会を設けたいとやっております。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	69.77%
出席数	31人	修正出席数	33人
出席率	72.09%	確定出席率	81.40%

#### ●メイクアップされた方

阿部 純次君 足立 篤司君 藤川 享胤君  
 秦 幸助君 樋渡美智子君 本間喜美子君  
 本間 昭吉君 加藤 功君 丸山 隆志君  
 松井 亨君 佐藤 孝子君 富樫 松夫君

#### ●ビジター 桜井 清君 (鶴岡西 RC)



石田 雄君 山崎誠助先生の名誉市民推戴式、感謝しました。

### 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375



率先しよう

## 例会会報

第2356回・第2357回

平成 19年3月27日・4月3日(火) 晴 (本年度 第35回・第36回)

## 会長報告

丸山隆志

### 先週・今週の行事について

- 3/31(土):東京東江戸川 RC・隅田川屋形船クルージング観桜会食会に参加

\* \* \*

先週の鹿児島黒豚を楽しむ家族例会には、会員・ご家族・ゲスト合わせて40名の参加で、なごやかに懇親を深めることが出来ました。そして、とても美味しい黒豚を堪能出来ました。親睦委員会、SAAの皆さんご苦労様でした。黒豚を手配して下さいました齊藤昭さんにも改めて感謝申し上げます。

3月31日(土)、東京東江戸川RC主催の「隅田川屋形船クルージング観桜会食会」に8名の会員と家族の方々が参加して参りました。参加された皆様大変有難う御座いました。

暖冬で心配した桜の花は、私たちが待っていた様にちょうど満開に咲いて居りました。幾らか曇りで肌寒く春のうららの隅田川とは行きませんでした。はじめて乗る屋形船には、大変感動致しました。食事は、江戸前?の天ぷら料理をメインに頂いて来ました。両クラブの友好の絆が益々深まる事を確信して参りました。

私の任期も4,5,6月の3ヶ月となりました。各委員会の計画も順調に進んでいると思いますが、出席率の向上が思うように行きません。80%を超えるように会員の協力を改めてお願い致します。

また、地区協議会後には、次年度に向けての引継ぎを早めに行いたいと考えて居ります。真島会長エレクト・本間次期幹事、宜しくお願い致します。

## 第10回理事会報告

### 1、黒豚を楽しむ例会収支報告

収入 登録料 会員 @ 4,000 × 32名 = 128,000  
 家族 @ 2,000 × 3名 = 6,000  
 招待 5名

藤川PGより	10,000
親睦委員会補助	44,265
計	188,265
支出 東京第一ホテル	158,025
肉代	30,240
計	188,265

### 2、ロータリー財団奨学生の推薦について

(選考試験日時：6月24日)

推薦希望者

氏名：本村 沙羅 (もとむら・さら)

生年月日：昭和60年5月29日生まれ

本籍：鶴岡市羽黒町玉川字袋樋293

在籍学校：国立埼玉大学教養学部ヨーロッパ文化・アメリカ研究科3年

### 3、識字率向上奉仕プロジェクトについて

今年度の予算150,000円を次年度に持ち越してより効果のある計画にしたい。

### 4、地区協議会出席について (真島会長エレクト)

4/14(土) 米沢・伝国の杜

### 5、世界こども音楽交流フェスティバル鶴岡市実行委員会の報告 (嶺岸国際奉仕)

ホストファミリーのお願い

### 6、上山RC創立50周年記念式典について

5/20(日) PM1:30 講演(山市体育文化センター) 3:40 記念式典、祝賀会(月岡ホテル)

### 7、第5回クラブ協議会日時変更について

4月10日の予定を4月17日に変更したい。

### 8、特定委員会の所属について

樫野隆博さん：ロータリー財団委員

## RI3080地区を訪ねて

会員スビーチ

富田喜美子



いよいよ2/11(日)からRI.3080地区の各RCとの交流がはじまる。訪問地はインド北部のハリヤーナ州、パンジャブ州、ウッタラプラディシュ州、ウッタラカンド州

とヒマチャラブラデシシュ州の5つの州で、その中にはパニパッド、ヤムナナガル、クルッシュトラ、パオンタサヒブ、デーラドゥーン、ムスリー、リシケシュ、ハリドワール、アンバラ、チャンディガール、ソラン、クフリ、シムラの各地が含まれている。地区大会を含め合計24のRCの例会に出席。

はじめにパニパッド。ここにはチェアマンGSEホスティングで私のホストでもあるビジャイ・ジャワ氏が住んでいる。外はどこもかしこもゴミだらけ。道路も整備されているところは少なく、ひどいほこりと人の多さに驚く。貧富の格差も大きく、ホームレスの人々が道路の近くにたくさんいる。その生活ぶりは目を背けたくなる。女や小さい子供の乞食がすぐ物乞いに群がってくる。

ほとんどの例会は夜7:30～で、まずはじめにマリーゴールドの花でつくったレイを首にかける歓迎を受ける。次にお互いの国家を斉唱し、RCの旗を交換、バッジの交換、GSEチームの紹介とプレゼンテーション披露の進行で閉会する。その後、遅い夕食会が始まる。時間はいつも9:00～11:00ごろまで。昼食会、夕食会は前半の1時間は前菜と飲み物で談話に花が咲く。空腹を満たすころから本番の食事会で決まって5～6種類のカレー料理が用意される。このパターンがほとんどの例会である。

パニパッドの3日目に体調を崩す。すごい吐き気があり、一晩に何度も吐く。始まったばかりなのに先が思いやられて悩んでしまう。日本から持参した薬で少し体調もよくなりつつあり、次の訪問地ヤムナナガルに向う。パオンタサヒブ、デーラデューンを同じように過ごし、デーラデューンでは州知事の表敬訪問がある。日本を離れて丁度2週間目に地区大会。開催地はハリドワールである。この地はガンジス川が中央に流れており、インドの人なら誰でも一度は訪れたい聖地として有名である。2/23(金)にリシケシュの昼の例会に出席後、夕方の5:00頃にハリドワールのホテルに着く。すぐにそこのRTNに案内されてガンジス川の両岸に作られている階段に腰を下ろし、ヒンズー教のお祈りに参加する。既にガバナー夫妻はじめ沢山のRTNが参列している。川の水はヒマラヤ山脈に源を発し、流れがあり一見きれいに見える。熱狂的にお祈りする人々の雰囲気は言葉を失うほどの圧巻である。その儀式は毎日、朝夕に行われるとのこと。毎回すごい人ばかりで多い時は何千、何万人にもなるらしい。なくなった人を茶毘に付し、その灰をガンジス川に流す。高価な貴金属も流すので、貧しい子ども達もぐってそれを集める。

PM8:30から地区大会前夜祭のパーティー。歌などのパフォーマンスもあり、州知事はじめガバナーなど200人以上のRTNとその家族が集まる。

2/24(土)地区大会1日目。会場はBHEL鉄工所のホールとその広い庭を借りての大会で、その進行は日本のに似てはいるが、サリーに身を包んだ婦人や子供達も一緒でお祭り気分である。2日目もお祭り気分は同じで、相変わらず時間のルーズさにはびっくりする。大会が始まって遅刻者が多く会場の盛り上がりは今一つ。我々の準備していったスライドを使っただけのプレゼンテーションも首尾よく終わり一安心といったところ。(次号に続く)

## 委員会報告

3/27 出席委員会 委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	74.42%
出席数	33人	修正出席数	34人
出席率	76.74%	確定出席率	79.07%

### ●メイクアップされた方

阿部 純次君 藤川 享胤君 加藤 功君  
丸山 隆志君 佐藤 孝子君

### ●ゲスト GSEメンバー 三井 光君・熊川恒志君

4/3

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	72.09%
出席数	30人	修正出席数	35人
出席率	69.77%	確定出席率	81.40%

### ●メイクアップされた方

阿部 純次君 藤川 享胤君 足立 篤司君  
秦 幸助君 本間喜美子君 本間 昭吉君  
加藤 功君 丸山 隆志君 嶺岸 禮三君  
真島 吉也君 越智 茂昭君 佐藤 孝子君

### ●ビジター 吉田昭平(パストガバナー(村上RC))

## スマイル

藤川享胤君 今日会員スピーチ欠席のお詫びと東江戸川RCの観桜会例会参加のお礼

加藤 賢君 ゴルフ同好会3月大会で優勝してしまいました。

佐藤孝子君 ○富田さんスピーチありがとう。○東江戸川観桜会参加のお礼。○鶴岡RCゴルフ同好会5月は23日(水)の予定。○初コンペBBでした。

塚原初男君 東京東江戸川RCの皆さんありがとうございました。

樋渡美智子君 富田さん、ただただ御苦労様でした。

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第 2358 回

平成 19 年 4 月 10 日 (火) 曇り (本年度 第 37 回)

### 会長報告

丸山隆志

藤川 PG は、4 月 7 日 (土) に第 2520 地区 (岩手・宮城) の地区大会で基調講演をされました。さぞかし格調高い講演だったとご推察致します。

阿部信矢さんは、県議会議員選挙で見事 5 期目の当選。今までの経験を生かし県政発展の為に益々ご尽力されることをご祈念申し上げます。

#### 「ロータリーの歯車の歩み」

(1969 年 6 月 1 日にロータリーの友事務局から発行した小冊子「ロータリーの徽章」から抜粋転載)

#### ロータリー誕生の年に歯車も生まれました

世界のロータリーの組織を象徴するため考案された歯車は、1905 年 (明治 38 年) ロータリー誕生の年に生まれた。これは、ロータリー最初のクラブの彫刻家であったモンターギュー M・ベアが、シカゴの元気あふれる若い職業および専門職業人の新しいグループの章として、簡単にしかつ素朴な車輪を描き、これをクラブに持参し提供したことに始まった。創設者ポール・ハリスは、モンティーニに対し幾つか試案の提示を求め、一同が一致して賛成したのがこの車輪。車輪は皆に親しまれた象徴で、Rotate (回転する) するからであった。これが今日、襟章として、道標として、カフスポタンとして、ネクタイとして、その他例会の襟章に、壁掛けに、レターヘッドに、その他いわゆるロータリーを象徴する記号として使われている歯車の始まりである。その後幾多の改良が行われ、これではあまりに簡単すぎるという見地から、モンティーニ・ベア自身、車輪の下の部分に雲のようなデザインを加えた。その後、雲の部分をもさらに広



1905年



1906年



1906年



1910年



1912年



1920年

げてその上にリボンつけ文字を入れ、現実動いている体裁を整えたデザインにしたのであった。

#### 独自の徽章を考案

この間、サンフランシスコ、オークランド、シアトル、その他のクラブでは、車輪を取り入れて独自の徽章を考案して使っていたが、1912 年ドルースで連合大会を開催するに当たり、本部としても全体に共通する徽章のデザインを考案するよう、全クラブに呼びかけた。もちろん車輪を基本的なものとするに変わりはなかった。かくして、ドルースの大会においてロータリーは名実ともに国際的になり、ロータリーはここに初めてローヤル・ブルー (濃青色) と金色の歯車を正式の徽章として制定した。

しかし、この後専門家から、この歯車は技術的に不完全であり、このままでは、動かないとの注意がでたので、技術的に正確に動く歯車が検討された。

#### 楔穴を付け加え完成

1920 年正式に採用公布となった今日のロータリー・マークであるが、ただひとつだけ、楔穴 (Key way) を見落としたことで、これがないと歯車は車軸からの (または車軸への) 力を伝えることができなくて遊んでしまうわけである。かくして楔穴も付け加えられて、歯車は休止することなく今日まで回転し続けている。この歯車に国際ロータリーとしては、公式にいて特別な意義を持たせてないが、古来幾千のクラブが歯車の 6 つの軸と 24 の歯に特別な意義を見出している。

#### 野末 睦氏のプロフィール

昭和 32 年生まれ (長野県長野市出身)

専門：外科 (消化器外科)

筑波大学医学専門学群卒業後、主に筑波大学で臨床経験を積み、講師就任後は大腸・肛門病分野を中心として、診療・研究・教育に携わる。

うち二年間は、米国ハーバード大学マサチューセッツ総合病院に研究員として留学

平成 14 年 4 月：庄内余目病院院長に就任

## 治りにくい足の傷—創傷ケアセンターの取り組み—

ゲストスピーチ

庄内余目病院 院長 野末 睦氏

「四つのテスト」をロータリーソングとして出席者全員で歌うのを聞きし、静かな感動が私の胸を満たした。二つ目の、「みんなに公平か」は徳洲会の根本理念である「命だけは平等だ」に相通じるものがあると感じ入ったからである。



当院に昨年10月にオープンした創傷ケアセンターは、東北地方唯一で日本で13番目に出来たセンターである。これは米国に本社を持つミレニア社と医療コンサルティング契約を結んで、4ヶ月の準備期間を経てオープンした。このセンターのミッションは①他の医療機関で切断といわれた足のうち、4割の足の切断を回避する。②3ヶ月以上治らなかった慢性の傷を14週以内に80%治す。の二つで、これを達成するために米国の足病外科の知識、技術を導入し、トレーニングされた看護師を中心とした医療チームを作り、さらには診療科の壁を越えた協力体制を構築して治療に当たっている。

実際の治療場面では、足の血流状態を皮膚灌流圧を用いて評価し、30 mmHg 以下の場合には、血流改善を行なったあとに、外科手術で感染、壊死におちいった組織を取り除いて、治癒を目指している。血流が十分な場合には、そのまま外科手術を行なっている。閉塞性動脈硬化症で足の薬指が壊死になってしまった方、糖尿病と閉塞性動脈硬化症で、踵骨折後に踵の部分が壊死になってしまった方、さらには踵の褥瘡の患者さんなどの治療経過や、治療上の工夫などに言及した。血流改善と手術のコラボレーション、そして除圧の重要性を強調した。

治りにくい足の傷は、今まで専門的に治療する機関がなく、日常診療に当たる医師の間でも苦手な領域であった。センター開設を機に、この悩みを持つ

患者さん、家族の福音になるべくがんばっていきたいと考えている。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	76.74%
出席数	33人	修正出席数	35人
出席率	76.74%	確定出席率	81.40%

### ●メイクアップされた方

阿部 純次君 藤川 享胤君 越智 茂昭君  
丸山 隆志君 佐藤 孝子君 秦 幸助君  
樋渡美智子君

### ●ビジター 佐藤浩士君 (鶴岡東 RC)

### ●ゲスト 野末 睦 (庄内余目病院 院長)

今井 聡 ( " 事務長)

遠藤 豊喜 ( " 企画課長補佐)

五十嵐恵子 ( " 院長秘書)

### ○年間皆出席

5年：加藤 功君

2年：阿部純次君・秦 幸助君・本間昭吉君

3月 100%以上出席者

250%以上：藤川享胤君・富田喜美子君

丸山隆志君

175%：阿部純次君

150%：秦 幸助君・加藤 功君・越智茂昭君

佐藤孝子君

125%：足立篤志君・本間喜美子君・本間昭吉君

真島吉也君

100%：樋渡美智子君・阿蘇司朗君・石田 雄君

越智茂昭君・嶺岸禮三君・加藤恒介君

加藤 賢君・松井 亨君・御橋義諦君

佐々木喆彦君・佐藤友行君・白幡憲一郎君

桜井 隆君・富樫松夫君・塚原初男君

上野欣一君・斎藤 昭君

## スマイル

阿部信矢君 5期目、大願成就いたしました。有難うございました。

藤川享胤君 7日に2520地区大会で、無事基調講演終わり、次の日親睦ゴルフ大会で優勝してまいりました。規定審議会に行ってきます。

佐藤孝子君 ○ライラ研修会参加のお願い○余目病院院長さんスピーチありがとうございました。

真島吉也君 野末先生有難うございました。今後の医療活動の参考にさせていただきます。

## New Face 新入会員



かしの たかひろ  
樫野 隆博

- ①平成 19年4月3日
- ②昭和 34年4月22日
- ③旅行斡旋
- ④JTB 東北鶴岡支店 支店長
- ⑤〒997-0034 鶴岡市本町2-2-21  
TEL 22-9083  
FAX 24-6286

⑦音楽鑑賞 (沖縄音楽)

## 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

### 例会会報

第2359回

平成19年4月17日(火) 曇り(本年度 第38回)

## 会長報告

丸山隆志

### 先週・今週の行事について

● 4/14 (土)：第2800地区・地区協議会 米沢

\* \* \*

鶴岡公園も桜が開花し、今週の週末は花見のピークかと思われます。又、松ヶ岡の水芭蕉、三川町の菜の花畑、酒田・八森自然公園のカタクリと、まさに春爛漫の季節を迎えました。皆さんも足を運んで自然に親しんで頂きたいと思います。

14日の地区協議会は我クラブから9名出席し、地区役員として、私と嶺岸さんが出席しました。

ウィルフリッドJ・ウィルキンソン次期RI会長  
テーマ：「ROTARY SHARES」ロータリーは分かちあいの心、大友ガバナーエレクト地区目標：「簡素な組織で豊かな奉仕」—地域の活力・地域に貢献—を掲げられ、協議が行われました。

大友年度の特徴は、地区行事において必ずロータリーの綱領の朗唱と四つのテストの唱和を地区幹事が行います。クラブの例会でこれを参考にする事も検討課題の一つかと思えます。地区協議会をもとに、次年度の活動計画を作成して頂きたいと思えます。

鶴岡RCの次年度ガバナー公式訪問日が7/31に決まりました。2006～07年次計画書、2005～06活動報告書を7月中旬に完成したいと思います。皆さんのご協力を宜しくお願い致します。

鶴岡RCがホストクラブになり、鶴岡4クラブ合同で受け入れる次年度青少年交換留学生の学生が決まりました。

生徒氏名：Josephson Gabrielle 女性  
本国住所：アメリカ・オレゴン州・バンドン  
生年月日：1990年12月13日  
受入学校：羽黒高校

身元引受人、カウンセラー、及びホストファミリー(ホームステイ先)等をこれからお願い致しますので皆さんのご協力を宜しくお願い致します。

## RI3080地区を訪ねて

会員スピーチ

富田喜美子

(第2356・57回の続き)

朝食の何かが悪かったせいか、しばらくすると腹具合が悪くなり、ホテルにもどって休息する。その午後はスケジュールも余り入っていなかったの、幸いする。大会も終わり、翌朝まだ体調が回復しないまま、次のアンバラに向かう。ここ迄の道はひどく悪く、車の中でマスクとサングラスをつけたまま4～5時間の道のりで悪夢のような一日である。アンバラではチェアマンのヤシ・ダス氏に出迎えられメンバーが皆心温まるおもてなしを受ける。私のホストファーザーでもあり、いろいろ体調も気遣ってもらい嬉しい2泊3日である。5～6箇所に花を活けてやりとても喜ばれる。ここアンバラでも例にもれずRCのプロジェクトで建てた聾啞学校に行ったり町工場を見たり Engineering and Applied Researchの大学を訪ねたりする。

2/28(水)朝11:00頃にチャンディガールに向かう。この街はフランス人が設計したとのこと、緑も多く道路も広く整然としており、同じインドなのかと疑いたいほど。ここではメンバー5人個々に別れての研修があり、私は2つの女子大の心理学科に案内され、日本の文化、インドの印象などのスピーチを頼まれる。学生達も熱心に聴いてくれ、とても楽しい時間をすごす。チャンディガールに3泊し、シムラ、クフリに。山道を5時間ほど車に揺られて向かう。海拔2,500～2,700Mの高地に繁栄した観光地とリゾート地である。クフリにはガバナーのリゾートホテルがあり、一夜だけ快適なホテル生活を楽しむ。ここだけはまだ雪があり、とても寒く風邪をひく。その後シムラにもどって2泊する。例会への出席は勿論のこと。ショッピングを満喫する。シムラは英国人の避暑地だったとのこと。建物や街並みがイギリス式で異国情緒がいっぱい。

シムラではインドGSEチームメンバーのアジャ

イ氏がロータリアンになっており、我々を案内してくれる。次の地、ループナガールで2泊、PDGの案内で、RCのプロジェクトのホームレスシェルターや養護学校を訪ねる。再びチャンディガールに戻り2泊する。最後の例会出席と記者会見に臨む。最後の夜にはサンディープ・ルスラ氏主催の送別会があり、出席者にこの1ヶ月間のサポートとおもてなしへの感謝をこめてお別れの挨拶をする。

いよいよ日本へ帰る日の朝刊3誌に日本GSEチームの写真入りで大きくスペースをとる記事が載る。出迎えと同じくビジャイジャワ氏とサンディープ・ルスラ氏の見送りでデリーから日本に向かう。

以上のように、1ヶ月間、全く未知の地域を訪ね、人種の違う多くのRTNとの交流をして、どの地でも心から歓迎され、親切で素晴らしいおもてなしを受ける。人間としての情は皆同じでRTNとしての精神的な面でも一緒であると実感する。日本といえば、東京、大阪、京都、名古屋など知識としてわかっていたり、来たことがあるらしい。しかし東北地方のRI2800地区については我々の訪問で知ることになる。これも文化交流である。何と言ってもRTNは富裕層であり、それだけで社会的に高い評価をされている様子。彼らはロータリーに強い思い入れがあり、夫婦、息子の三人がロータリアンである家庭もある。ほとんどの家庭ではヘルパーを2~3人、多くて5人程度雇って家の中外の仕事を任せている。ある人がこのヘルパーを奴隷と呼ぶのを耳にした時には、驚きで昔のカースト制度などの名残かと思える。ヘルパー自身も自分の分をわきまえているように一生懸命に仕事をしている。又、RTNの立派な住まいのすぐそばにホームレスの人がいたり格差の一端を見る。力仕事に従事している人の収入はとても低く、又その他の貧しい親を持ち、才能があっても教育を受ける機会のない子供達の為に教育施設を作っているRCもある。

水事情も悪く、免疫のない我々はミネラル水をキープし、うがいや歯磨きにもそれを使う。シャワーも直径50cm高さ70cmほどのタンクのお湯を使うようになって、そのタンクが空になればしばらくは使えない不便さもある。又、ヒンズー教が80%以上というとても宗教的で敬虔なインド人であり、各所に立派な寺がある。その他を、仏教キリスト教がしめる。ヒンズー教は多神教であり、あるホストが「我々をゲストに迎えることは神を迎えることと同じなので、優しく親切にする」という。どの家庭にも神棚があり、毎朝20~30分のお祈りを欠かさない。仏壇はなく故人の写真を飾ってその人を偲ぶ。

一歩外に出れば、ゴミ、ゴミで、神として扱われている牛があちらこちらに、糞もあちらこちらに、人も車も牛を避けて通る。糞は乾燥させて燃料や肥料として使われる。山道には群れをなす野猿がおり、象にも、馬にも会う。とにかく色々な場面に遭遇しながらも、RI3080地区のRTNのサポートとRI2800地区のRTNの支援により、このGSEプロジェクトが完遂できたことをとても嬉しく思う。同時にメンバーの協力、働きにも拍手を送りたい。彼らもこの体験がいつかは自分の豊富な財産になると思うし、私自身リーダーとして決して楽しいことばかりではないものの、これからの人生に大きな糧となることと確信している。

### ●シーク教について

このGSEプロジェクトを進めるのに、現地のホストファミリーの大きな支えがある。4週間に我々はそれぞれ8つのホストファミリーにお世話になる。インドを訪れる迄は全く知らない人々だが、どのホストファミリーもとても親切で、暖かいおもてなし。垣間見る程度ではあっても、自分達と違う食生活や住生活にふれ、お互いに文化交流ができることは、GSEプロジェクトの素晴らしいところである。

どの家庭も、生活スタイルはウェスタン風で、昔、英国の植民地であったことをしのばせる感じ。又、どの家庭も複数のヘルパーが、内外の仕事をまかされており、家人はきれいにメーキングされたベッドに横になり、テレビを観たり、新聞を読んだり、準備された食事をとるといったところ。外出するときには部屋に鍵をかける人がほとんど。帰宅の時間はどんなに遅くなくても、門扉を開けて出迎える。ホストファミリーと一緒に朝食は、ポリッジ、トースト、バター、ジャム、茶、オムレツ、果物など辛くなくとてもおいしいもの。与えられたベッドルームは洗面所、トイレ、シャワー室が完備されており、一旦中に入れば全く独立状態になり、ホッとする時間でもある。夜には、わずかな時間ながら停電になり、びっくりするけれど、「これがインドよ!!」と彼らは慣れている。ホストファミリーは広い敷地に立派な家と広い庭があり、そこには、色とりどりの花が咲いている。しかも冬でも鑑賞できるのはびっくり。野菜、果物も日本と同じく豊富にあるが、南国のパパイア、マンゴー、デイツなどの果物はおいしい。水事情がよくないので、いつもミネラル水をキープして歯磨きやうがい、薬をのむ時に使う。

次に、インド特有のシーク教について。元はヒンズー教から分かれたもので、2%位の信者で男性は

ターバンを巻き、ひげをはやしている。幼児も男の子はかわいい布をかぶり、学生も同じである。家に戻るとターバンを脱ぎ取って髪の毛を長いまさらしている。ターバンの布の長さは5~8mもあり慣れた手つきでたくみに巻いていく。あの中に櫛を入れている人もいる。この宗教は身体に刃物を当てるのが禁じられている為に生まれてから死ぬまで毛を切ったり剃ったりはしない。ターバンの色もネクタイの色などとコーディネートしておしゃれを楽しむ人も多い。このシーク教は15世紀初めインドの北西部のパンジャブ地方に興ったもので、Anampar Sahib (アナンパー・サヒブ) は15,000人位の小さい町でほとんどがシーク教信者でところどころに大きく真っ白い寺院が目立っている。ここでもロータリークラブの昼の例会に出席する。

このシーク教の特徴としては強固な教団組織で17世紀以降には軍事的集団もでき、軍人さんのターバンの色は青紫で彼らは武器を持っている。残念ながら行けなかったが、全部金でできている寺院もあり、それはとてもみごとなものらしい。寺院にはおまいりする信者が多く、独特なムードがある。彼らは朝晩2回お祈りし、名前の最後にはシンがつき、(ちなみに我々のドライバーもシーク教信者であり、名前はアンブリックシン。) その他インドには全人口の80%を占めるヒンズー教やわずかながらキリスト教、仏教などがあり、彼らの生活と深いつながりがある。

地区大会の場所であるハリドワールに行く途中にリシケシの昼例会に出席。このリシケシは人口125,000人で、ヨガで有名などころ。白人などの外国人も多く習いにきている。この町も又聖地であるので、人々はアルコールなし、ベジタリアンであ

るが、昼例会では我々の為に肉料理も出してくれる。ホテルなどは観光者が多いので、どんな料理も楽しめるらしい。

ハリドワールの次の訪問地アンバラは人口25万人の町で、陸空軍基地があり、夜中にも飛行機の飛来音がうるさいほど。又ここで作られる薬品は世界のあちこちに販売される。

3/4(日)に訪れた高地に栄えたシムラでは丁度ホーリーカラー祭があり、これはたくさんの色を全身につけ合って春を待つ楽しいお祭りであり、私のもっている車にもグリーン色の粉をなげつけられ、わずかに開いていた窓から粉が入り、顔と洋服に少しかかる。

RI3080地区への限られた期間の訪問ではあるが、全く知らなかった数々の機会に会い、得がたい体験が出来たことは、我々チームメンバーには目には見えないが大きな財産になり、我々自身が大きく成長することは確定である。



## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	69.77%
出席数	31人	修正出席数	32人
出席率	72.09%	確定出席率	74.42%

### ●メイクアップされた方

阿部 純次君 藤川 享胤君 秦 幸助君  
 本間喜美子君 本間 昭吉君 加藤 功君  
 加藤 恒介君 丸山 隆志君 嶺岸 禮三君  
 真島 吉也君 越智 茂昭君 佐々木喆彦君  
 佐藤 孝子君 塚原 初男君

### ●ビジター 小池泰弘君 (鶴岡西 RC)

## スマイル

塚原初男君 ○先々週、小国 RC にメイクし、初めてロータリー綱領の唱和に参加しました。○先週、8日間の日程でトルコのイスタンブール大、エーゲ大、ユンヤ大を訪ねて、高海拔乾燥地帯の森づくりを視察して来ました。念願のカッパドキア観光も出来たので。



国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第2360回

平成19年4月24日(火) 晴れ(本年度 第39回)

## 会長報告

丸山隆志

### 先週・今週の行事について

- 4/17 (火)：鶴岡市民憲章推進協議会
- 4/25 (水)：出羽庄内国際村「第13回ワールドバザール」実行委員会
- 4/26 (木)：鶴岡4クラブ事務局会議

\* \* \*

今年は統一選挙の年ですが、日曜日にも参院補選、市町村長選、市町村議選等がありました。注目された長崎市長選(選挙期間中に候補者殺害)・夕張市長選(財政再建)・高知県東洋町長選(核のごみ処分場問題)が、マスコミで大きく取り上げられました。結果は、有権者の判断に任せると致します。

中でも気になったのは、長崎市長選で無効票が15,000票と常識では考えられない現実になりました。これは亡くなった候補者に、期日前投票で投票した人が多数だったとのこと。今の公職選挙法では、如何にもならない事ですが今後の選挙の方法に一考を投げかけた選挙だったと思います。

### 「チームワーク力」(山形新聞掲載から抜粋)

日本人と中国人を比較する言葉に「1対1なら中国人が勝ち、10対10なら日本人が勝つ」があります。すなわち日本人はチームワークに優れていると考えられていましたが、最近では10対10でも日本人が負けるかもしれない状況になっています。

昨年ご逝去された、山形大学大学院理工学研究科ものづくり技術経営学専攻のディレクターでデンソー相談役の高橋朗さんが講義の中で、「チームワーク力を衰えさせる4つの現代企業の悪い仕組み」を指摘しました。それらはEメール、成果主義、フレックスタイム、そして派遣社員依存で、理由は次の通りです。

「Eメール」でやり取りをすると、目線を合わせた会話、言葉の裏に隠された相手の気持ち・意識が理解できず意思の疎通が図れなくなる。「成果主義」

では、自分の利益ばかりを考えて利己的になり、他人にノウハウを教えなくなり、グループの成果が出にくくなる。「フレックスタイム」では、グループ内でミーティングをする機会が少なくなる。これらが相乗的に災いして、一人で神経衰弱になっている社員が多く見られるようになってきている。全員で一つの目標に向かって意識がなくなってきている。加えて「派遣社員依存」は、正規社員が自社の強みである仕事をよその会社の人に任せてしまう為、自社の能力が高まらなくなってしまふ。

チームワークで大切なものは、全員による問題意識の共有化であり、職場でどんな問題があってもどんなことに挑戦したいのかを各自理解することが重要です。仲間意識の醸成と改善意識の高揚により問題意識を共有することが会社経営の基本であります。

## 「やまがた緑環境税」への期待と心配

会員スピーチ

塚原初男

### 1. はじめに

山形県では2007年4月、新目的税「やまがた緑環境税」の制度化元年となる。手入れ不足の不健全な過密林に手を入れて、県土の山々を健全な緑に復活させるため、税金額は県民1人平均約1,000円。19年度総額は約5億4千4百万円。使い道は、72%の約3億8千8百万円を荒廃が進んでいる森林の整備に、20%の約1億1千百万円を県民参加による森づくりに、8%の約4千5百万円を効果検証や意見反映やPR活動などのその他へととなっている。今回は、今日の森林・林業の趨勢を展望しながら、新税制度化への期待と心配について私見を述べたい。

### 2. 新税制度への期待

(1) 荒廃が進んでいる森林の整備

今まで森林を支えてきたのは林業である。その林業の不振や過疎化の進行によって、管理が行き届きなくなり、長期に利用されなくなった里山



の森林など、荒廃が進んでいる森林は、県内で約132,000haもあるとされている。その8.8%に当たる11,600haの森林を、10年間がかりで公益的機能の高い健全林に整備しよう、というのだ。

混み過ぎた森林では、もやし状のひ弱な木ばかりとなり、雪や風によって簡単に折れたり倒れたりしやすい。地表に光が届かず、下層植生が枯れ、下木や下草の無い状態になり易い。そうなると、降雨や融雪水により表土が流れだし、洪水や土砂災害が多発し、水質が悪化し、二酸化炭素の吸収能力も低下し、県民生活に悪影響を及ぼす恐れがある。

#### (2) 県民参加による森づくり

新税事業のもう一つは、県民一人ひとりに森林のはたらきや価値を理解していただくため、地域による森づくりや自然環境の保全活動などを支援しよう、という事業である。これには、例えばNPOやボランティア団体による森づくり活動支援、市町村が実施する地域の独自性を生かした森づくり活動支援、河川周辺での森林環境整備支援、野生生物保全モデル地区での森林環境整備支援、子ども達への自然環境学習や指導者育成支援、及び教材開発支援などが挙げられている。健全な森とそのような森づくりの大切さを知る人が地域に充満することを願いながら、森づくりは人づくりから始めようという意味からも、大切な取り組みだと思ふ。

#### (3) 効果検証・意見反映・PR活動など

これは、県民の意見を反映させ、取り組みの効果検証や見直しを実施しようという活動事業である。例えば、有識者や一般公募により構成される「やまがた緑県民会議」の設置、森づくりへの理解を深めるためのイベントの開催やPR活動、県民参加の森づくり活動を総合的にサポートする体制の構築、その他の税徴収にかかる経費などが含まれる。効果検証に長い年月を要する森林独自の反応時間からも、無駄にならないよう留意したいものだ。

### 3. やまがた緑環境税の用途への心配

健全な森林のはたらきに対する期待感の地球的並びに地域的高揚という時代の潮流は、過大視することがなければ、大いに結構な事と受け止められる。その意味で、今回のやまがた緑環境税の用途案については、概ね賛成である。ただし、一つだけ心配な点がある。それは、疑っているわけではないが、今回の用途計画だが、地域の木材需給因果関係の逆転現象について、議論が無いままでの計画だとすると、伐り捨て残材の溢れる森林が目につくようにならないか、という心配である。

伐り捨て残材の溢れる森林は、手入れ前の過密な

森林と同じ様に下層植生の発達が悪く、林地の崩壊し易い森林となる心配が生じる。

### 4. 伐り捨て残材の溢れる森林を回避するために

伐り捨て残材の溢れる森林を回避するためには、国レベルでの米材製品輸入自由化の見直し、県レベルでの新しい木材・木質バイオマス運送システムの構築、地域や個人レベルでの木材・木質バイオマス資源需要量の拡大の3点が必要になる。

#### (1) 米材製品輸入自由化の見直し

米材製品の輸入自由化は国策である。国策である以上、その見直しができるのは国会議員である。米国との国際的な合意形成は、やはり日本政府の代表者である首相の仕事であろう。

#### (2) 木材・木質バイオマス運送システムの構築

補助金の対象になるような、しっかりした木材・木質バイオマス運送システムを地域に定着させてはどうかと考える。県会や市町村議会で、課題として取り組んでいただきたい。

#### (3) 木材・木質バイオマス資源の地域需要の拡大

自分達の生活の中に、環境にやさしい木材・木質バイオマス資源の利用を積極的に取り入れることは、めぐり巡って健全な森林をつくることになると確信している。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	76.74%
出席数	30人	修正出席数	37人
出席率	69.77%	確定出席率	86.05%

#### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 樋渡美智子君 加藤 賢君  
塚原 初男君



阿部純次君 当クラブが寄贈した鶴岡市役所前の案内板をリニューアルしました。「第6回全国藩校サミット in 鶴岡」に間に合い、鶴岡市にも大変感謝され木村屋さんのお菓子をいただきました。ありがとうございますスマイルです。

塚原初男君 つたないスピーチ、ご清聴いただきありがとうございます。

佐藤孝子君 ○越智さん地区協議会代理出席ありがとうございました。○東江戸川 RC から写真をたくさん頂きました。○塚原先生スピーチありがとうございました。

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第2361回

平成19年5月8日(火) 晴れ(本年度 第40回)

## 会長報告

丸山隆志

## 第11回理事会報告

- 1、後藤順一会員の退会願いの承認(6月に転勤のため)
- 2、鶴岡4クラブ事務局運営委員会会議の報告
- 3、高島RC創立40周年記念式典の対応について
- 4、次期青少年交換留学生4クラブ合同受入れ会議の報告
- 5、県立山添高校平成19年度職場体験学習事業への協力について(6月26日～28日)
- 6、2006～07年度活動報告書提出、2007～08年度年次計画書作成について

## 先週・今週の行事について

- 5/7(月)：次年度青少年交換留学生4クラブ合同受入れ会議
- 5/8(火)：青少年交換留学生(ノラ・トーマス)4クラブ合同受入れ担当者会議

\* \* \*

大変残念ですが後藤順一さんが、NHKの機構改革(山形放送局長が鶴岡支局長を兼ねる)の為、転勤になり退会致します。29日に退会のご挨拶をしております。

## 端午の節句(もともとは女の子のお祭りだった)

五月五日に行われる行事が「端午の節句」です。男の子のいる家では鯉のぼりを立て、五月人形を飾り、菖蒲湯に入ったりします。この行事は中国ではじまったもので、この日に菖蒲や蓬を門に吊るしたり、菖蒲酒にして飲むなどして、邪気払いをしていました。これが日本に伝わって、「端午の節句」になります。端午の「端」は「初」を意味し、もともとは月初めの午の日を指しましたが、午が五に通じることや、五が重なることから、とくに五月五日を重五、重午などと呼んで、この日にお祭りをするようになったと言います。

もともと日本では、「端午の節句」は女の子のお祭りでした。田植えが始まる前に、早乙女と呼ばれ

る若い娘たちが、「五月忌み」といって、田の神のために仮小屋や神社などにこもってケガレを祓い清めていたのです。つまり、この日は、田の神に対する女性の厄払いの日だったのです。

男の子の祭りに変わったのは平安時代からで、この時代、宮中では馬の上から矢を射たり、競馬などの勇壮な行事を行なうようになっていました。そんな中、「端午の節句」で使われる菖蒲が、武事を尊ぶ「尚武」や「勝負」にも通じる事から、男の子が菖蒲を頭や体につけたり、菖蒲で作った兜で遊ぶようになり、女の子のお祭りであった「五月忌み」が、男の子を祝う行事に変わっていったのです。

さらに江戸時代に、五節供の一つである「端午の節供」に定められ、武者人形を家の中で飾るようになり、また中国の「龍門を登って鯉が龍になった」という故事にあやかって、子供の出世を願うために鯉のぼりを立てるようになりました。五月五日は完全に男の子の節句になったのです。

## 私の沖縄

## 新入会員スピーチ

榎野隆博

沖縄県は、長さ東西約1,000km。日本の長さが約3,000kmなので3分の1が沖縄県ということになります。最西端が与那国島で、那覇から離れること509km。台湾までおよそ100kmの位置にあります。

人口はおおよそ137万人。亜熱帯性海洋気候に属し、年間最高気温は約34℃。冬の最低気温は10℃をきることもあります。周りが海なので風が吹き、夏場は思った以上に気温が上昇しません。冬はその風の為、気温以上に体感温度が寒く感じられることがあります。湿度も年平均77%と高いのですが、風のおかげで涼しく過ごせます。ただ、ゴールデンウィーク後から6月半ば頃までの梅雨の時期は、湿気で曇りに青カビが生えた事があります。

沖縄でまず驚くことは、交通機関についてです。



路線バスに乗るときは、バス停で手を上げないとバスはそのまま止まらずに行ってしまうたり、逆にタクシーは、大きな荷物を持って歩こうものなら、近くに寄って来てスピードダウンし、乗らないかと誘いのクラクションを鳴らしてくるのです。交通マナーも悪く、ウインカーを出さずに車線変更したり、交差点近くの車線変更禁止区間での車線変更、ノーヘル、飲酒運転に至っては国内ワースト1です。自転車の盗難も多く、鍵をかけておくだけではだめで、アパートの2階以上に住んでいる人は、家の玄関前まで運んで置いておく有様です。

次に「うちなーたいむ」があることです。決められた時間に会合が始まることはまずありません。30分、1時間の遅延は当たり前。それが飲み会ならば集まった人から飲み始め、食べ始め、全員そろった段階で改めて開会です。沖縄は暑いから、時間にカリカリしていたら体力が消耗してしまうからというのが理由のようですが本当なのか単なるルーズ（てーげーなのか）定かではありません。

ゴキブリが大きいことにも驚きました。夜飛んで、動きも早いので、玄関の開閉には注意が必要です。

沖縄の海は5月～10月までは間違いなく泳げます。珊瑚のかけら等が多いのでビーチサンダルやマリンスーツが必要です。紫外線も強く、日焼け止めか逆に日焼けクリームが必要です。（曇り空でも要注意）Tシャツを着て海に入っている人はうちなーんちゅです。沖縄の人にとって海は泳ぐよりも、ビーチパーティーの場所のように思われました。

沖縄では台風も経験しました。台風が来ると会社や学校はお休みとなります。代わりの登校や出勤はありません。休みとなる、ならないの判断は、路線バスが運行するかしないかです。風速25メートル以上の強風でバスは止まります。それがテレビ画面にテロップで流れればその日はお休みです。

沖縄の結婚式にも2回出席しました。親戚や職場の同僚、学生時代の友人、ご近所さん等300人以上の参列です。集まった人からビールを飲み始めます。会が進行するとそこはもう学芸会の如く余興の発表会の場となります。始めに、親族による「かぎやで風」なるおめでたい琉球舞踏。そのあとは歌、踊り、芝居、仮装と何でもありです。1ヶ月以上前から他の余興に負けまいと団体演技の場合、息が合うまで真剣に練習をします。そして披露宴の最後はカチャーシーで締めくくり。テンポの速い三線のリズムに合わせ、両手をあげて踊りながら祝います。あの手つきのしなやかさは沖縄の人ならではのものがあり、とても真似はできません。

次に沖縄の言葉について。沖縄の言葉の母音は、あ・い・う・え・おではなく、あ・い・う・い・うです。（例：雨（あめ）はアミ、心（こころ）はククル）また宮古や石垣等各島々にもそれぞれ特色ある方言があります。

最後に、沖縄は芸能の島と言われることがあります。琉舞の道場は800を超え、加えて三線、琴、太鼓、笛、胡弓は毎年コンクールが開催され賞を競います。他に琉球民謡やエイサーも含めれば芸能人口は一気に増え、まさに生活の中に芸能があるといった感じでした。最近はダンスやバレエも盛んで、沖縄出身の音楽家やタレントも数多く輩出しています。

JTBでは、「杜の賑い」と称して地方の伝統芸能や祭りを保護・育成することを目的として、それらの舞台芸能を一堂に会して披露する地域貢献イベントがあります。今年度も通算第108回目（沖縄連続開催25年目）を2008年1月26日（土）、27日（日）に予定しております。地元の方々からは日々の精進の絶好の発表の場として、出演料無しで出演にご協力をいただいておりますので、機会があれば是非一度ご覧いただきますよう、会社の宣伝も兼ねてご案内申し上げます。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	72.09%
出席数	30人	修正出席数	34人
出席率	69.77%	確定出席率	79.07%

### ●メイクアップされた方

阿蘇 司朗君 阿部 純次君 青柳 孝治君  
藤川 享胤君 本間喜美子君 本間 昭吉君  
加藤 功君 加藤 恒介君 丸山 隆志君  
嶺岸 禮三君 真島 吉也君 越智 茂昭君  
斎藤 昭君 佐々木喆彦君 佐藤 孝子君  
佐藤 友行君 白幡憲一郎君 富田喜美子君  
樫野 隆弘君

### ●ビジター 斎藤賢一（東根RC）

恩田次郎（鶴岡南RC）

## スマイル

**越智茂昭君** 自衛隊に拝職した者の仕事として、防衛思想の普及があります。4月末に鶴岡南クラブで卓話させて頂き、事務所を同じくする4RCでお話をさせて頂くことができました。

**佐藤孝子君** スペシャルオリンピックスのステッカーをeクラブOneeの三澤さんから頂きました。

### 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週 火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市 錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第2362回  
平成19年5月15日(火) 晴れ(本年度 第41回)

## 会長報告

丸山隆志

### 先週・今週の行事について

- 5/17 (木)：現会長・幹事、次期会長幹事会
- 5/20 (日)：上山 50 周年記念式典

\* \* \*

シカゴで開催された 2007 年規定審議会に出席されました藤川 PG は、2 日に帰国され久しぶりの例会出席です。大変ご苦労様でした。直接、私たちクラブに関係のある採択事項があれば、後程お話しして頂きたいと思います。

鹿兒島西 RC の<sup>さこた</sup>迫田さんが、所用で庄内に御出で下さいました。つきましては、姉妹友好クラブ委員会で本日、夕食会(歓迎会)を企画致しましたので、多数のご出席をお願い致します。

訃報で大変残念ですが、鹿兒島西 RC 名誉会員の鮫島志芽太さん(享年 94 歳)が、逝去されました。鮫島さんは、昭和 40 年の鹿兒島西 RC と鶴岡 RC との姉妹クラブ締結にご尽力された方です。ご冥福をお祈り申し上げます。鶴岡 RC からは、弔電で弔意を表しました。

「ロータリーの友」5 月号の RI 指定記事にマイクロ・クレジット(小額無担保融資)に関する興味深い内容が紹介されております。昨年のノーベル平和賞を受賞したバングラディッシュのムハマト・ユヌス教授が考案した融資システムです(グラミン銀行)。発展途上国の貧困層(主に女性)に起業の資金を融資し貧困からの脱却に役立っている様です。次回、マイクロ・クレジットについて話したいと思います。

いばらぎ

### 茨木のり子氏のプロフィール

(1926 年 6 月 12 日～2006 年 2 月 19 日)

大阪府生まれ。愛知県立西尾高等女学校を卒業後上京し、帝国医学・薬学・理学専門学校薬学部に進学する。上京後は、戦時下の動乱に巻き込まれ、空襲・飢餓などに苦しむが、何とか生き抜いて 20 歳の時に終戦を迎え、1946 年に同校を卒業する。帝国劇場で

上映されていたシェークスピアの喜劇「真夏の夜の夢」に感化され劇作の道を志す。「読売新聞第 1 回戯曲募集」で佳作に、自作童話 2 編が NHK ラジオで放送されるなど童話作家・脚本家として評価される。

1950 年に医師である三浦安信と結婚。家事の傍ら雑誌「詩学」への投稿を始め、村野四郎に詩人としての才能を見出される。1953 年に川崎洋と同人誌「權」を創刊し、谷川俊太郎・大岡信・吉野弘など第二次戦後派と呼ばれる新鋭詩人を多数輩出する。1991 年に『韓国現代詩選』で「読売文学研究・翻訳賞」を受賞。

◆母(宮崎勝・旧姓大滝)：1905 年(明治 38 年)、三川町東沼の大滝三郎右衛門家に生まれる。

夫(三浦安信)：1918 年(大正 7 年)、鶴岡市本町 3 丁目の医師の家に生まれる。

菩提寺：浄禅寺、鶴岡市加茂

## 茨木のり子と庄内

ゲストスピーチ

戸村雅子氏

今日は、6 月 30 日に「茨木のり子朗読劇」を企画しておりまして、皆様にお知らせしたく押しかけて参りました。茨木さんの詩とエッセイをたっぷり盛り込んだ、朗読と、ソロ、合唱と演劇のある大変珍しい舞台をお目にかけます。中央のプロの劇団と地元の劇団と土曜会が出演いたします。黒羽根さんを先頭に私たちスタッフが 6 月 30 日を成功させようと頑張っています。

何故茨木さんの朗読劇を成功させたいかと言いますと、茨木のり子は日本の現代詩を代表する詩人のお一人です。昨年の 2 月 17 日に 79 歳で亡くなりました。その反響がものすごく、たくさんの方がその死を悼み、彼女の詩が好きだという方が大勢いてテレビ、ラジオで特集番組も多く放送されました。

その茨木のり子の朗読劇を鶴岡でやりたいと、演出家の小田健也さんがおっしゃいました。小田さんはオペラ「夕鶴」を何百回とやられている方です。名古屋、東京で茨木のり子朗読会をやってこれ、



その集大成を鶴岡でやるんだと昨年 11 月に申しました。

私は彼女の作品が大好きでしたので、すぐのりました。やってみようかと言いました。小田さんから川崎でやる朗読会のチケットをいただいて見に行きましたが、感激しました。2 時間の舞台、彼女が好きな方は勿論、茨木のり子を知らない人でもその入門編として素晴らしい内容だったと思います。

鶴岡は茨木のり子のご主人の故郷であり、三川町の東沼は彼女の母の実家があります。子ども時代ここは彼女の遊び場でもありました。庄内から色々な影響を受けたことは間違いありません。茨木のり子の詩は明るく、元気なものですが、庄内について書かれている作品は郷愁が漂うといえますか、心に沁みるものが多いようです。

是非 6 月 30 日は足を運んで頂き、茨木のり子の世界をお楽しみ下さい。ありがとうございました。

## 公演にご協力を

ゲストスピーチ

黒羽根 洋 司 氏

皆さんこんにちは。私たちは、茨木のり子朗読劇実行委員会を 25 名で作って、応援行脚をしてきております。今日が最後になります。最後が伝統ある鶴岡ロータリークラブと言うことで光栄に思っています。ぜひお越し下さい。



時代が与えた刻印が同世代である茨木のり子と三島由紀夫でこんなにも違うのかと言うことを荘内日報に書いています。

茨木のり子朗読劇は、6 月 30 日（土）鶴岡中央公民館、昼の部 1 時 30 分開演、夜の部 6 時 30 分開演、入場チケット 2500 円となっております。決して高くありません。この間合同稽古をやりましたが小田さんが気に入らなくて、6 月 9・10 日とやり、更に 3 日間稽古することになっています。

全国には茨木のり子ファンがたくさんいらっしゃいます。その方々のために山新観光が茨木のり子のゆかりの地を訪ねる観光企画もしていますのでお知り合いにそのような方がおられればお勧めいただければと思います。

是非成功させてください。感動とは感じて動くことです。戸村さんのお話で何かを感じていただいた方は少し動いてチケットを購入してください。よろしくをお願いします。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	69.77%
出席数	32人	修正出席数	35人
出席率	72.73%	確定出席率	81.40%

### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 秦 幸助君 御橋 義諦君  
桜井 隆君 檜野 隆博君

### ●ビジター

迫田英介（鹿児島西 RC）・名和征志（天童西 RC）  
金 烘鍾（鶴岡東 RC）・金 眞姫（鶴岡東 RC）  
小池泰弘（鶴岡西 RC）

### ●ゲスト 戸村雅子氏・黒羽根洋司氏

## スマイル

迫田英介君 鹿児島西 RC ではロータリー情報委員会をしております。色々な情報を仕入れて帰りたいと思っております。よろしくをお願いします。

斎藤 昭君 鹿児島西 RC 迫田英介さんに来ていただき、一層の交流が出来ることを願って。

塚原初男君 ○迫田さん、鹿児島からはるばる当地を訪れて戴き、誠に有難うございました。名和会長、戸村さん、黒羽根先生、御苦勞様でございました。それぞれのご盛会を願っております。  
○藤川さんご苦勞様でした。

真島吉也君 戸村さん、黒羽根先生が情熱を注いで企画されている公演の成功をお祈りします。

富田喜美子君 黒羽根、戸村両先生、御苦勞様です。6/30 の追悼公演の成功をお祈りします。戸村さんに昔、“子供に良い本を読ませる会”でお世話になったことが懐かしく思い出されます。

名和征志君 本日は例会に出席させて頂きありがとうございました。藤川 PG、5/28 心より歓迎致します。お待ちしております。

藤川享胤君 ○名和会長、メイク有難うございました。○迫田さん、よくおいで下さいました。○私もシカゴの規定審議会等に参加して 3 週間ぶりに戻って参りました。

丸山隆志君 戸村先生、黒羽根先生、スピーチ有難うございました。茨木のり子追悼公演のご盛会を祈念いたします。

佐藤孝子君 戸村先生、黒羽根先生スピーチありがとうございました。藤川さん御苦勞様でした。

金 烘鍾君 東 RC に入会した金眞姫さんをよろしくをお願いします。

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

## 例会会報

第2363回・第2364回

平成19年5月22日(火)・5月29日(火) (本年度 第42回・第43回)

## 会長報告

丸山隆志

5/22 木々の緑が目にかい季節となりました。

庄内はこれから入梅までが一番過ごし易い季節です。皆さんも新緑の自然にふれて貰いたいと思います。

17日の第2ブロックの会長・幹事会で、温海RCの渡部会長より5/2付けで終結した旨の報告がありました。37年も続いた温海RCの終結は、親クラブとしても大変残念ですが、諸事情で仕方ありません。しかし、ロータリアンを続けたい会員もいると思いますので、話しかけたいと思います。

20日の上山RC50周年記念式典には、佐藤孝子さんから出席して頂きました。ご苦労様でした。

今日は鶴岡RC恒例の孟宗汁例会に遠路のところ、東京東江戸川RC 8名の皆様・東京本郷RCの加藤ご夫妻様、ご参加頂き誠に有難うございます。

今日は、甚内旅館さんの孟宗づくしをご馳走になりながら友好クラブの親睦の輪が益々深く成ります事をご祈念申し上げます。

## 5/29 先週・今週の行事について

- 5/26 (土)：第16回RAC年次大会
- 6/2・3 (土・日)：RYLA ロータリー青少年指導者養成プログラム 飯豊少年自然の家

\* \* \*

先週の孟宗汁例会は、ゲストを含め多数の参加を頂き盛會に例会を行う事が出来ました。親睦委員会・姉妹友好クラブ委員会の皆さん有難う御座いました。加藤功さんからは孟宗の缶詰を、また塚原さんには、甚内旅館に宿泊して東京東江戸川RCの方々のお相手をして頂き、有難うございました。

後藤順一さんが転勤の為、今日の例会が最後になります。平成16年6月29日入会で約3年間活躍して頂きました。特に会員スピーチでは、いつも素晴らしいスピーチをして頂きました。転勤地におかれましても、更なるご活躍を祈念申し上げます。

## 誕生の前日に歳をとる

入学シーズンになると、いつも不思議に思う事があります。同じ年の4/1生まれの人は、どうしてひとつ上の学年になるのか。

『年齢計算に関する法律』で4/1生まれの方は、法律上3/31に満6歳になり、翌日以後の4/1(次の日)より始まる学年から就学させなくてははいけません。4/2生まれの場合は、同じく、4/1に満6歳になるので、翌日以後の4/1(来年の4/1)より始まる学年に就学させる義務が発生するのです。

法律上、我々は1日前に歳をとっているのです。4/1生まれの人は3/31の24時をもって年齢が1歳加算されます。ややこしいけれど、誕生日当日の0時ではなく、前日の24時と言うことです。したがってみな前日に歳をとっていることとなります。

“満年齢”とは、生まれた年を0歳として年齢を加算する考え方です。しかし、日本では古くから“数え年”という年齢の数え方があります。これは生まれた瞬間にすでに1歳で、その後正月が来ると歳を加算する数え方です。厄年や七五三などは、今でも『数え年』で行なわれることは珍しくありません。

## 会員増強のお手伝いをお願いします！

鶴岡RAC会長 石川匡志

本日は皆様に鶴岡RACの活動をご理解頂き、会員増強のお手伝いをお願いに参りました。鶴岡RACは、現在名簿上9名の会員で、例会は第一・三木曜日、会場はグラウンドエルサンと第一ホテルを交互に19:30～21:00前後まで行っています。

地域への奉仕活動では、内川清掃、荘内大祭の出店、山王ナイトバザール、そして今一番力を入れている七窪の思恩園への月2回の訪問、RCとの交流、年次大会を含めた同じ2800地区のRAC同士の交流も活発に行っています。年齢は18～30歳までですが、多少+αは問題にしています。RACの活動をすると間違いなく会社の仕事にプラスにな



ります。個人的に私が RAC に入っていなかったら、今の私はないと思っています。目上の人との話し方、いろんな職種の方々との交流は勉強になります。優秀な人材が欲しいとお考えなら、是非若い社員を RAC に入会させてください。次年度は 15 名を目標にしていますのでよろしくお願いいたします。

### 次年度会長 石塚 せい子

真島医院で働いている石塚せい子です。よろしくお願いいたします。

### 次年度幹事 菅井 智成

グランドエルサンに勤務し、鶴岡 RAC 会計を担当しています。次年度幹事として石塚会長を支えていきますのでよろしくお願いいたします。

## 退会の挨拶

### 後藤 順一

仙台放送局の放送室という部署に異動になりました。NHK は、全国に 14 の支局がありますが、郡山支局を除く 13 の支局は、支局長の異動の時期に支局長制度を廃止して、親局の局長が支局長を兼ねるという改正がありました。これから地域の人々はどう関わるのかと言う課題を抱えたままの組織改革となりました。



市役所に転出届に行きましたら、市からもらった転出される皆様へという用紙に「鶴岡市にお住まいの間、本市発展のためにご協力頂き誠にありがとうございました」という文言がありました。対応して下さった職員の方も誠実な方で是非また鶴岡へお越しくださいといわれ流石鶴岡だなと感じました。

皆様のご健勝を心からお祈りいたしております。3 年間ありがとうございました。

## 委員会報告

### 5/22 出席委員会 委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	69.77%
出席数	28人	修正出席数	31人
出席率	63.64%	確定出席率	72.09%

#### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 秦 幸助君 樋渡美智子君  
本間 昭吉君 加藤 功君 丸山 隆志君  
真島 吉也君 越智 茂昭君 佐藤 孝子君  
佐藤 友行君 白幡憲一郎君 富樫 松夫君

#### ●ビジター

◎東京東江戸川 R C  
小佐田悟郎 直前会長  
猪野 弘行 副幹事・親睦活動副委員長  
森本 弘 国際奉仕委員長

鹿野 寿満 友好クラブ副委員長・パスト会長  
鈴木 義雄 職業奉仕副委員長  
田村 直 インターアクト委員長  
茂手木克史 S A A 委員長・パスト会長  
梅澤 喜一 S A A 委員

◎東京本郷 R C 加藤 利雄・令夫人

### 5/29 出席委員会 委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	72.73%
出席数	29人	修正出席数	33人
出席率	67.44%	確定出席率	75.00%

#### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 富田喜美子君

#### ●ビジター

佐々木昌敏 (小千谷 RC)・石川 諄子 (鶴岡南 RC)  
石川 匡志・石塚せい子・菅井智成 (鶴岡 RAC)

## スマイル

加藤利雄君 (東京本郷 RC) 孟宗汁例会にご招待頂き有難うございます。50 年振りの故郷と香とおいしい郷土料理を堪能することができました。重ねて御礼申し上げます。

佐々木昌敏君 (小千谷 RC) ご当地にご縁を頂きまして、毎週出張させて頂いております。調剤薬局をやっていますが、当地で 5 店舗くらい決めさせて頂き、喜んでおります。どうぞよろしく。

石川匡志君 (鶴岡 RAC) 子供が生まれました!!「そら」(女の子)です。スピーチ有難うございました。

石田 雄君 山崎誠助先生のごことで、後藤順一さんにお世話になりました。

樋渡美智子君 後藤さん、ありがとうございます。でも残念です。色々なところで幅広く活躍されておられた事、改めて思い出しました。

佐藤孝子君 ○後藤さんお世話様でした。○RAC の活躍にお礼○鶴岡ゴルフ同好会白幡さん優勝。最終例会の日に今年度最後のコンペを企画しています。よろしく!

塚原初男君 ○東京東 RC 小佐田さんのご案内を担当された秦さん、樋渡さん、桜井さん、御苦労様でした。姉妹友好クラブ委員会を代表して厚くお礼申し上げます。○鹿児島西 RC の迫田さんより返礼として、初代プレミアム付芋焼酎、伊佐美 (1本 9,800 円) を送って頂きました。

後藤順一君 3 年間お世話になりありがとうございました。鶴岡 RC の思い出を胸に転出します。皆様のご健勝を祈っています。

越智茂昭君 ご心配おかけしました。

真島吉也君 RAC の皆さん来年も頑張ってください。

## 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

### 例会会報

第 2365 回

平成 19 年 6 月 5 日 (火) 晴れ (本年度 第 44 回)

## 会長報告

丸山隆志

### 第12回理事会報告

- 1、孟宗汁例会収支報告(幹事より)
- 2、鶴岡 RC 第 48 回創立記念日(6/9)について  
創立記念祝い金 1,000 円 / 1 人 : 50 周年記念準備基金会計に繰り入れる。
- 3、最終例会について
- 4、会計収支見込について

### 先週・今週の行事について

- 6/2・3(土・日) : RYLA ロータリー青少年指導者養成プログラム 飯豊少年自然の家
- 6/9(土) : クラブ事務局研修会 米沢 伝国の杜

\* \* \*

6月に入り、私の会長の任期も1ヶ月になりました。各委員会の活動プログラムもほぼ計画通り終了し、残っているのは山添高校の職場体験学習事業への協力のみです。地区では6/24のロータリー財団奨学生選考試験があります。鶴岡 RC 推薦の本村沙羅さんも頑張って合格して貰いたいと思います。

ロータリー財団年次寄付および米山奨学会年次寄付も数値目標に達しつつありますが、最後のご協力を宜しくお願い致します。

### 第2800地区青少年交換留学生とオレゴン州

今年度受け入れ交換留学生のノラ・トーマスさん、次年度受け入れ交換留学生のジョセフソン・ガブリエルさんのいずれもオレゴン州です。オレゴン州に縁があるのは、藤川 PG が、1998 年の RI 国際大会(インディアナポリス)に参加した時に、第 5110 地区(オレゴン)から GSE の団長で第 2800 地区に来て下さったデビット S ホーンさんに会い、青少年交換プログラムの交渉をしたのがきっかけの様です。いずれに致しましても、オレゴン州と山形県が、青少年を通して縁を深め、国際理解に役立って頂きたいと思っております。

## 私の歩みし職業奉仕

会員スピーチ

藤川 享胤



ロータリーの世界で海外に行つて名刺交換をすると、私の職業分類が仏教の坊さんだと知った彼らのほとんどはこう訊ねます。「仏教の教えの根本は何でしょうか?」「何を教えようとしているのですか?」そんな時私はこう答えます。「人は必ず死ぬ。この動かすことの出来ない、避けることのできない真実を徹底的に理解して頂くことです」。

お釈迦様は 80 歳でお亡くなりになられました。チュンダという若い鍛冶屋が供養した食事が原因でした。彼を恨むどころか死ぬる縁を与えてくれたことに感謝し従容として死ぬ。じたばたしても避けられない一番の苦しみは死であるとお釈迦様は説かれたのです。死にはいかなる解決策もない。死なないようにも出来ないし、死んで生き返ることもできない。つまり、私たちは常に死を抱えて生きているのです。そのことを知っているか知らないかでは私たちの生き方が大きく違ってきます。死の恐怖から逃げ惑うのではなく、逃げられないとするならば死としっかり向き合つて今をどう生きるかを真剣に考えていこうじゃありませんか。そのほうが賢明で、知恵ある人の行動であります。当てにならない明日に期待をするより、確かな今この時を大事に生き切ってください。この限りある命の尊さを健常者の皆さんに知って頂くことが「専門職務者」としての私の使命であり、職業奉仕であると思っております。

1997 年、私はガバナーノミニーに推挙されました。そこで改めて自分の職業にプライドを持つためには、職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的基準を推進するよう全力を尽くせ!! という職業宣言を読み直したとき、ロータリアンとして宗教家として、ロータリーを通して私の職業奉仕をより効果的に具体的に実践する最優先事項は果

して何なのであろうかと本気になって考えました。そして辿り着いた結論は新世代の健全育成に最善を尽くすことでした。そして、当時校内暴力等で荒れ果てていた中学生を対象にしたライラを行いました。以来、今日まで全国各地の地区大会、IM、セミナー等で新世代の健全育成についてお話させて頂いております。それが宗教家という職業分類を持つ私のライフワークだと信じているからであります。

さて、今日、新世代の健全育成を語るとき、大きな社会問題になっている「いじめ」について目をそむけるわけにはいかないと思います。今から約20年ほど前は、「個性豊かに心優しい思いやりある子どもを育てるために…」ともしっかりとアドバランを掲げ続けておりました。しかしこの国で個性豊かに育つ子どもは、いじめのターゲットになることは必然です。なぜなら、この国には個の確立だとか独立心はよしとされない土壌がしっかりと息づいているからであります。自己主張すれば「生意気だ」とか「10年早い」とかいわれ排除されがちになります。そしてその排除の仕方として「いじめ」という非人間的な汚い手法を取り入れているのが、子供社会のみならず大人社会に蔓延しているこの国のいじめの実態ではなからうかと思えます。「ロータリアンは青少年の模範」を標語として掲げている私どもこそまずもって大人社会のいじめの根絶にLead The Way 率先して取り組むべきではなからうかと思えます。

昨年しんねんの年末、横浜の桐蔭高校の野球部と父兄が私のお寺を訪ねて参りました。(見事な靴の揃え方。)  
「甲子園に行く」という夢を夢でおわらせないために、野球技術の向上はもちろん、監督を心から尊敬し、信頼すること、チームの仲間を、桐蔭高校野球部を愛すること、そして、野球においても人生においてもフェアプレーに徹することなどをお話させて頂きました。最後に、彼らに私が大好きな、こんな言葉を贈りました。「疾風けいふうに勁草を知る」激しい風が吹くと初めてどの草が強かったのか、困難に遭遇して初めてその人の節操、意思の堅固さがわかる、という意味です。来年の夏、甲子園で桐蔭高校野球部の勇士を見られることを心から念じております。話の後、子ども達に近寄って、頑張れよと声をかけながら一人一人手を強く握り締めました。しばらくして50人の子ども達が感想文を送ってくれました。その文集は、彼らの手のぬくもりと同じく生涯私の宝物になることでしょう。

アルベルト・シュバイツァー博士は「種を播いたものに必ずしも刈り入れが約束されているわけでは

ない。意義ある仕事はすべて信念をもってのみ成し遂げられるのである」と言われました。この信念を心にしっかりと留め、これからも私の信じる職業奉仕を実践して参りたいと思います。

## 御礼

RI.D.2800  
第2ブロックガバナー補佐 佐々木 武夫

RI2006-2007年度、第2800地区関原ガバナーの元、補佐の大役を受け、不詳の私が皆様に支えられ、久しくご厚情賜りました事に深く感謝と御礼を申し上げます。

減少しつつあるロータリアンの数を見て、唯々会員増強と退会防止を呼びかけて参りましたが、それでも歓待を受けながらロータリー家族の意味が少し分かってきた気がしました。しかしながら、その大事な家族を失ってしまう結果となりました。温海RCの解散は残念でなりません。

今後も地域に根ざして社会の人々と交流を深めて行動して参りたいと思います。有難うございました。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	63.64%
出席数	32人	修正出席数	32人
出席率	74.42%	確定出席率	74.42%

### ●メイクアップされた方

阿部 純次君 藤川 享胤君 秦 幸助君  
本間喜美子君 本間 昭吉君 加藤 賢君  
丸山 隆志君 真島 吉也君 白幡憲一郎君

### ●ビジター

佐々木武夫ガバナー補佐 (立川 RC)

### プログラム委員会 委員長 阿蘇 司郎

6/19 (火) ゲストスピーチ

「私共が知りえない郷土のこと」

郷土資料家 前田光彦氏

## スマイル

佐々木武夫君 ガバナー補佐として一年間大変お世話、ご指導ありがとうございました。

白幡憲一郎君 5/23 (水) RC ゴルフ同好会において優勝してしまいました。予想もしなかったが同組にいたパートナーのアドバイスが非常に有効的でした。

藤川享胤君 ガバナー補佐訪問有難うございました。  
佐藤孝子君 ○ライラ研修会成功のお礼。○藤川 PG のスピーチに感謝。○鶴岡 RC ゴルフ同好会最終日程 6/25 (月) 決定。よろしく!

## 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

### 例会会報

第 2366 回

平成19年6月12日(火) 晴れ(本年度第45回)

## 会長報告

丸山隆志

### 先週・今週の行事について

● 6/9 (土)：クラブ事務局研修会 米沢 伝国の杜

\* \* \*

6月9日は、鶴岡RCの創立記念日です。例年、創立を記念してお祝い品を用意しておりましたが、昨年度から逆に、創立記念祝い金として1,000円/1人を50周年記念準備基金会計に繰り入れさせて頂いております。ここで、鶴岡RCの創立を再確認したいと思います。

鶴岡RCは、昭和34年6月9日に山形RCと山形西RCの両スポンサークラブにより、安齋特別代表のご尽力のもと誕生いたしました。チャーターメンバーは21名で庄内地方初のロータリークラブとして記念すべき第一歩を踏み出しました。そして、先輩の皆様の献身的な活躍で時代と共に発展してきました。今年は、創立48年目にあたります。クラブの業績は「歴史と伝統のあるクラブ」と呼ぶにふさわしいクラブだと思います。

現クラブ会員にはチャーターメンバーはおりませんが、昭和48年入会：高橋良士さん(途中退会平成14再入会)、昭和53年入会：藤川享胤PG、昭和54年入会：阿蘇司朗さん、昭和56年入会：若生恒吉さん、昭和58年入会：佐々木喆彦さん、斎藤昭さん、加藤賢さん、御橋義諦さん、昭和59年入会：塚原初男さん、昭和63年入会：阿部信矢さんと、昭和の入会者は、10人おります。創立記念日を機に50周年にむけて更なる発展のために会員皆様のご協力を宜しくお願い致します。

### 昭和34年

今の天皇陛下が、4月10日にご結婚された年です。その時はまだ皇太子でしたが前年の11月27日にご婚約発表があり、民間から出た初めての皇太子妃として正田美智子さんが紹介され、全国的に

大フィーバーとなりました。テレビで結婚パレードを見ようと、婚約発表からご成婚までの5ヶ月で100万台のテレビが売れました。

天皇陛下(昭和天皇)が初めてプロ野球を観戦されたのが、6月25日の後楽園球場の巨人・阪神戦でした。これが球史に残る名勝負の天覧試合になりました。同点でむかえた巨人の9回の裏、先頭バッター長島は2ストライク2ボールの5球目、村山が投じた内角高め直球をレフトスタンドへの劇的な、さよならホームランで勝負がつかしました。

1/1:メートル法施行

1/3:アラスカがアメリカ49番目の州となる

4/10:皇太子殿下結婚パレード

5/26:IOC総会で1964年の夏季オリンピック開催地が東京に決まる

7/24:ミス・ユニバースに日本人として初めて児島明子さんが選ばれる

8/1:日産自動車「ダットサンブルーバード」発売

8/21:ハワイがアメリカ50番目の州となる

9/26:伊勢湾台風、死者不明者5200名

11/19:「緑のおばさん」、学童の交通整理に登場

## バラエティーミート (畜産副生物)

会員スピーチ

斎藤 昭

牛肉や豚の内臓を総称して畜産副生物といいます。たとえば、レバー、ハツ、タン、シロモツなど、焼き鳥屋や焼き肉屋で多く見かける「もつ類」のことです。これらの畜産副生物は専門店はもちろん、食肉店や、量販店に精肉と同じように生鮮品として部位本来の形で並べられるほか、食べやすい形に加工したのも数多く出回っております。

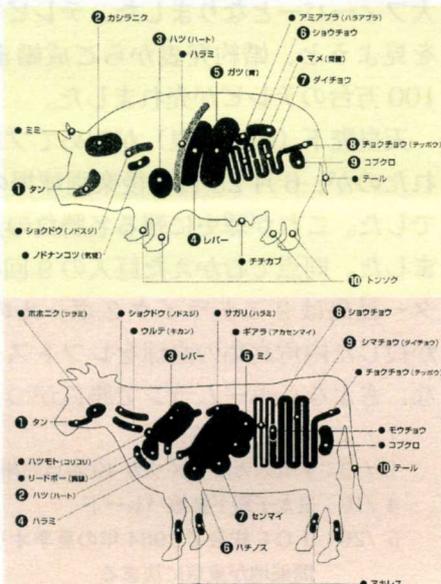
スタミナ食品として家庭で利用する機会もふえています。野生の動物は獲物を倒すとまず最初に内臓を食べますが、それは内臓がおいしくて、栄養に優れていることを本能的に知っているからなのではないでしょうか。また欧米等では畜産副生物のことをバラエティーミート、ファンシーミートと呼び高級



食材として広く大事にされています。国・地域によっては肉と同じ、あるいはそれ以上に食卓で上手に利用されているのです。

肉食の歴史が浅い日本では、まだこうした畜産副生物を使いこなす知識が少なく、食べ方もあまり知られていませんが、一人ひとりが健康な長寿を実現しなくては意味がありません。それには子供のときからバランスのとれた食べ方をしていく必要があります。そういう意味でもバラエティーミートをおいしく食べる工夫が必要で、それは食文化をより豊かなものにする

と考えられます。優れた食材である畜産副生物を「バラエティーミート」という呼び方も含め広く普及を図って参りたいと考えております。



### 栄養の宝庫バラエティーミート

#### ①「良質の蛋白質」がたっぷり

蛋白質は筋肉・臓器・皮膚・髪の毛など体の構成成分となっており、丈夫な体を作るために不可欠な栄養素です。蛋白質を構成するアミノ酸のうち、人の体内で合成できないアミノ酸（必須アミノ酸）は食物からとる必要があります。牛・牛の内臓は必須アミノ酸がバランスよくしかも豊富に含まれており、良質蛋白質の供給源として重要です。また、トンソク（豚足）やテール（牛の尾）には、コラーゲンが多く含まれて、長時間煮るとゼラチン化し柔らかくなります。コラーゲンやゼラチンは骨粗鬆症や関節痛の予防、毛髪や爪などの質的改善、がんの予防効果などに関する研究が行われています。

#### ②レバーは天然のビタミン・ミネラル剤

ビタミン・ミネラルを多く含む食品は野菜や果物だけではありません。牛・豚の内臓、特にレバー（肝臓）にはビタミンA・B・B2・鉄・亜鉛などが豊富に含まれています。

鉄には内臓などの動物性食品が多く含まれるヘム鉄と、ほうれん草などの植物性食品に多く含まれる非ヘム鉄があります。腸管への吸収率はヘム鉄は20%以上であるのに対し、非ヘム鉄はわずか59%

ほど、レバーは鉄含有量が多いだけでなく吸収効率もよく鉄分含性貧血に最適な食品です。

## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	67.44%
出席数	29人	修正出席数	33人
出席率	67.44%	確定出席率	75.00%

#### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 白幡憲一郎君 嶺岸 禮三君  
高橋 良士君

#### ●ビジター

三井盾夫君・小池泰弘君（鶴岡西 RC）

#### ○年間皆出席

15年 御橋 義諦君 5年 真島吉也君

5年 白幡憲一郎君 1年 桜井 隆君

5月100%以上出席者

300%以上 藤川享胤君

150% 秦 幸助君・加藤 功君・丸山隆志君  
真島吉也君

125% 樋渡美智子君・本間喜美子君・越智茂昭君  
佐藤孝子君・佐藤友行君・富樫松夫君  
富田喜美子君・塚原初男君

100% 阿蘇司朗君・阿部純次君・青柳孝治君  
後藤順一君・本間昭吉君・石田 雄君  
加藤恒介君・御橋義諦君・嶺岸禮三君  
斎藤 昭君・佐々木喆彦君・白幡憲一郎君  
桜井 隆君・若生恒彦君・樫野隆博君

## スマイル

佐藤孝子君 ○ローターアクト例会参加のお礼。

○斎藤昭さんのスピーチに感謝。

阿蘇司朗君 80周年ご案内しております。是非よろしくお願ひします。

本間喜美子君 三井君と熊川君の話を聞きました。これからの活躍を期待します。ローターアクトクラブに新しい会員が出来ることを心待ちにしています。

三井盾夫君 一昨日、父 徹の十三回忌、弟玉男の四十九日の法要を行いました。父は長きにわたり当クラブにお世話になりました。玉男は南高1年生の時に当クラブの交換留学生第1号としてニューブランズウィック市に派遣され、そのことは彼の人生を決定付けることになりました。

藤川享胤君 御橋さんより2007年規定審議会レポートの私の写真を紹介して頂きました。

### 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
 例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
 事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報 第2367回  
 平成19年6月19日(火) 晴れ(本年度第46回)

## 会長報告

副会長 樋渡 美智子

### この一年のなかで

この一年、副会長の席に座らせて頂きましたが、女性管理職として、まだ初期の頃のようなことを経験しましたのでその中から。

「先生、ロータリーは格調高く」とかつての名幹事さん加藤吉郎さんからご指導を受けました。「全てのロータリーは、男性および女性の両方の会員をもつよう奨励されている」と条文化されてから何年になったのでしょうか。

あるロータリー周年行事の祝賀会の席。当該クラブの担当者が私の席に来て、開口一番「今日はどんなさんのかわりですか」と。「いいえ」と名刺を差し上げると、次に一言、「年金暮らしですか」。「どうして、年金暮らしと分かったのですか」「職業が書いてないので」すっかり年金暮らしを忘れていた私。これで、ロータリアンで良かったのか。しかも、女性の副会長、やがては会長。吉郎さんの言われる格調は何もない。それよりも、鶴岡クラブの皆さんの格も下げてしまうようで複雑な心境でした。

また、ある時のロータリー周年行事の受付で。「一般の方はこちらです。」と和服を着たご婦人の上品な声。その声を無視し、一般用と2、3メートル離れていた会員用の受付の席に向かった。再び「一般の方はあちらです。」会場から出て待って下さっていた越智さんが迎えてくださったのでようやく心とむ。・・・よかった越智さんで。

女性管理職の登用も、庄内は先進的なものであり、ロータリーも内陸に比して理解されておりありがたいことだが、「女性が会員になることは反対」という言葉を聞くこともある。男女雇用機会均等法が大改正・施行されて22年になり、男女共同参画社会基本法が制定され12年。

しかし、全国で先駆的な取り組みをした北九州市でさえ5年前の調査によると、この基本法を知って

いると答えた男性は10.7%、女性はわずかに8.4%であるという。(山形県は22年度までに計画を完成する予定)

幸い私は比較的男女の格差のない職であったが、それでも今度きた女の教頭の顔を見に来る住民。入り口の戸をあければなしでの校長と教頭の打ち合わせ。慣例になっていた二人の二次会はなし、など。

女性の役職比率も少しずつ上昇している。男女間の賃金格差も縮小し、徐々に改善されつつある。職場・家庭・社会とそれぞれの立場と役割で長い歴史を築いてきた今日。一朝一夕ではいかないのは当然であろう。今後ともよろしくお願ひします。

### 前田 光彦 氏のプロフィール

昭和8年8月14日大出生まれ  
 27年3月 鶴岡高校卒  
 31年3月 東京教育大学文学部卒  
 以後、田川地区高校勤務  
 平成6年3月 退職  
 現在 鶴岡市史編纂委員  
 三川町史編集委員

## 江戸時代庄内浜の鯨

### ゲストスピーチ

前田 光彦 氏

平成12年、立川町(現庄内町)科沢で、200万～300万年前の鯨の頭部や肋骨の化石が発見されました。現在では、これが庄内で最古の鯨の痕跡です。

近年、鯨の死体が庄内浜にうちあげられていますが、平成5～11年の7年間では13体、日本全体では年平均約100頭、アメリカでは約1,000頭の鯨が漂着しているそうです。

江戸時代の庄内浜の鯨についてみると、ほとんどが死鯨で、波で岸に寄せられたものを寄鯨、沖を流れていたものを猟師が船で曳き寄せたものを流鯨と区別してました。庄内浜では、捕鯨はありません。

この寄鯨・流鯨は、江戸時代を通して記録に残されている分をみますと、24頭を数えられます。実



際はこの数倍、或いは 10 倍を超えられます。

この中で唯一生きて鯨の例は、文化元年（1804）酒田にあがった鯨で、これは鳥海山の大噴火による津波で打ち上げられたもので、土煙をまきあげて暴れ、沢山の見物人が集まったと記録されています。

文政 5 年（1822）、湯野浜村に 12 尋三尺（約 18.9m）の鯨が浜に寄った時、数日陸揚げせずに、船で一人銭 10 文の料金を取って見物させ、船頭達は総額で金 13 両の収益をあげたと記録されています。そうすると、総数約 7,800 人が船で見物したことになります。

次に、嘉永 6 年（1853）小波渡村の流鯨についてみましょう。まず村では入札でもって鯨を売りに出します。この時、周辺七ヶ村から 55 人の入札者が集まり、堅苔沢村の喜右衛門に金 62 両と銀 31 匁 4 分 3 厘で落札し、村では規定通りその 10 分の 1 を運上金として藩に収めました。庄内藩では初め半金上納で、寛政頃から全額村分になっていましたが、文政 9 年（1826）から幕府の規定に従って寄鯨は 3 分の 1、流鯨は 10 分の 1 の運上となっていたのです。

さて残り 10 分の 9 の内、鯨陸揚げの人夫費、諸事務費、鯨供養費等を差引いて、その残金は村の各戸に平等分配されました。小波渡村の当時の戸数は 107 戸ですが、このうち村役人ら 4 戸が大儀料などを貰っているので辞退し、103 戸で分配して、1 戸当たり約金 1 歩 1 朱と銀 6 分 6 厘が臨時収入となっています。これを今の金額であらわすのは困難ですが、大まかに金 1 両 15 万円としてみると、約 5 万 4 千円ぐらいとなります。鯨は、村にとっては大変な福をもたらすものでした。「世間長者気質」という本には「鯨一匹七浦潤う」とあります。しかし、現在は寄鯨はゴミ扱いで、平成 14 年鹿児島県大浦町では、鯨の投棄代に 60 万円かかったそうです。

さて、鯨の落札金は、今の約 1 千万円を超える金額ですが、当時鯨はどんな利用価値があったのでしょうか。鯨の各部分について見ますと、皮は搾油されて燈油、田の駆虫に利用され、粕は肥料にされます。肉は塩漬けにして食用、脂身からは蠟がとられてローソク、骨は粉にして肥料、鱭は塩漬けにして食用、内臓は塩抜きにして食用、その他肥料、採油、臄は綿打ちや弓の弦、髭は耳かき、扇の要、物差し（鯨尺）などの工芸品、歯鯨の場合、歯は根付けや印鑑などに利用されました。

鯨は、落札人により浜で売られますが、各部分を買取るために、農民、商人、職人らが浜に殺到し、高値で売り捌かれました。

漁村の人々は、この鯨への感謝と供養のため、寺

での供養の儀式を行うとともに、その碑を建立することもありました。宝暦 10 年（1760）小波渡村では骨塔婆を建て、寛政 9 年（1767）川北の十里塚村では鯨塔婆を建てています。

## 帰国のご挨拶

羽黒高校留学生 カトリーナ

みなさんこんにちは。去年の 9 月、チェコから日本にきました。10 ヶ月たって帰る日が近づきました。とても楽しい留学生活ができました。日本に来た時本当に楽しかったです。鶴岡ロータリークラブのおかげで、いろいろ楽しい経験ができました。クリスマスパーティーやひな祭など、いろいろいっぱい経験させてもらって嬉しかったです。美しいおひな様をみて、日本の文化を感じることができました。大変お世話になりました。まことにありがとうございました。皆様ももし、時間がありましたら、チェコにいらっしゃって下さい。連絡して下さい。チェコにもロータリークラブがあります。私もチェコで日本語の勉強をがんばります。町の案内もしたいと思います。ありがとうございました。



## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	74.42%
出席数	25人	修正出席数	34人
出席率	58.14%	確定出席率	83.72%

### ●メイクアップされた方

足立 篤司君 若生 恒吉君 藤川 享胤君  
秦 幸助君 樋渡美智子君 本間 昭吉君  
加藤 功君 丸山 隆志君 嶺岸 禮三君  
真島 吉也君 阿部 純次君 越智 茂昭君  
佐藤 孝子君

### ●ビジター 後藤 正君（鶴岡南 RC）

### ●ゲスト ノラ・トーマス

カトリーナ

前田光彦氏

## スマイル

真島吉也君 鯨の話、興味深く聞かせて頂きました。

阿蘇司朗君 創業 80 周年に大勢の方から来て頂き有難うございました。

塚原初男君 クラブ協議会欠席のおわび。

### 国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30  
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡  
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

## 例会会報

第 2368 回

平成19年6月26日(火) 晴れ(本年度第47回)

## 会長報告

丸山隆志

### 先週・今週の行事について

- 6/23・24 (土・日)：地区交換学生オリエンテーション 酒田・東急プラザ  
出席：荒木春佳さん(羽黒高校)
- 6/24 (日)：ロータリー財団奨学生選考試験  
出席：塚原奨学金学友小委員長  
受験者：本村沙羅さん
- 6/24 (日)：温海RC最終例会 萬国屋
- 6/26～28 (火～木)：山添高校職場体験学習事業協力

\* \* \*

### 一年間の御礼 (一年を振り返って)

昨年7月4日から始まりました2006～07年度の例会も今日で最終例会を迎えました。今年度48回の例会を無事に過ごすことが出来、内心ほっとしているのが本音であります。

今年度のRI会長のテーマ「LEAD THE WAY：率先しよう」のもと、会員皆様のご支援ご協力により何とか真島会長エレクトにバトンタッチする寸前まで来られた事に心から感謝と御礼を申し上げます。例会の充実を念頭に、プログラム委員会から素晴らしいゲストスピーチ・会員スピーチを計画して頂き有意義な卓話を拝聴いたしました。又、SAAの絶妙のタイミングでほぼ定刻で例会を終了する事が出来ました。しかしながら、出席率80%以上の例会が少なかったのが残念でした。会員の純増は成りませんでした。次年度入会見込みの方が数人いらっしゃる様ですので次年度に期待しております。家族例会には、会津若松南RC、東京東江戸川RC等の友好クラブから多くの参加者が有り、活発な交流が行なわれました。親睦委員会、そして姉妹・友好クラブ委員会の皆さん有難うございました。

今年度は、第2800地区の9クラブで周年記念式典がありました。鶴岡RCでは、5クラブの周年

記念式典に出席致しましたが、鶴岡RCの50周年記念式典に反映して頂きたいと思っております。

研究グループ交換(GSE)チームのインド派遣団が鶴岡RCの関係者を中心に実施された事は、大きな貢献だったと思っております。ご尽力された嶺岸GSE小委員会委員長、又、富田団長ご苦労さまでした。

ロータリー財団への貢献、米山奨学会への貢献は、会員皆様のご理解ご協力を頂き数値目標に近づく事が出来ました。地区でも上位を占める貢献度だと思っております。

次年度、クラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)採用に向けての検討を行い組織の見直しを致しました。それに伴いクラブ細則の改正も行ないました。CLPを理解し、効果的なクラブの管理運営をして頂きたいと思っております。

私を支えてくれました秦幹事、理事、委員長のご協力に感謝を申し上げます。又、事務局の飛島さんのご協力にも感謝を申し上げます。次年度、真島会長・本間幹事のご活躍と鶴岡RCの更なる発展をご祈念申し上げます。

改めてこの一年間、皆様のご厚情、ご支援を頂きました事に対し心より御礼を申し上げまして、会長としての最後のスピーチにさせて頂きたいと思っております。有難うございました。

(追：来週からは、ゆっくり食事を頂けると思っています)

## 国際大会出席報告

会員スピーチ

藤川 享胤



2007年6月17日～20日、ソルトレークシティで開催された第98回RI国際大会に出席して参りました。16,000人の出席者の中で日本は二番目の参加者数でした。35℃～38℃と大変暑い中で世界中のロータリアンとその家族が素晴らしい出会いを果たしました。来年は6月15日から18日までロサンゼルスで開催

されます。40,000人規模になるといわれいています。是非参加してください。

### 鶴岡ロータリークラブ細則改正承認される

「退会防止」という言葉とその取り組み内容について疑問を感じるという意見があった。

## 労いの言葉

直前会長 加藤 功

丸山隆志会長、秦幸助幹事によって担われた執行体制は最終例会に至り、その任務と責任を終えようとしています。丸山隆志会長、この一年間本当にご苦労様でした。鶴岡 RC は 48 周年に達し、一年後には 50 周年目の節目にあたり、これまでの実績を祝い検証する記念すべき年を迎えます。その緊張感をもって運営にあたられたものと察するといろいろご苦労があったと思います。

この一年間の事業の奉仕活動を紹介し、丸山隆志会長の苦労と功績を称えたいと思います。

RI テーマ「率先しよう」— Lead the way を掲げ、RI2800 地区テーマ「地域に根ざした、真心の奉仕」の方針を踏まえ、鶴岡 RC は独自の方針・目標・計画を実践してきたと思います。

丸山会長は、まず、出席したくなる例会を奨励しました。そのため去年よりは出席率が向上しました。高校生の職場体験学習インターシップを多数受け入れ、職業奉仕を通して地域連携にも貢献しました。ロータリー財団に力を注ぐと共に 4 クラブ共同で国際青少年交換学生の受け入れに主体的な役割を果たしました。姉妹・友好クラブとは、周年行事を通してますます友好・親睦をはかることができました。GSE 研究グループ交換には富田団長をはじめ NEC から団員を派遣することができました。それによって、国際的な教育・研究プログラムに参加し国際的友好と理解を深めることができました。新世代—インター、ローターアクトとは、密接に連携をはかり新世代の社会奉仕活動を積極的に支援しました。

数多くの奉仕活動の実績を高く称えたいと思います。これらの奉仕事業の活動は、次期会長、幹事による執行体制にも引き継がれていくでしょう。

なお、会長報告は、鶴岡 RC の行動・活動すべて詳細に報告し、会員には奉仕活動が身近に接したかのように知ることができたと思います。また、スピーチの話題にも工夫をこらし、日常の疑問に答える形で具体的に明快に述べています。

今宵は、これまでの緊張感と責務から解放され、最後まで楽しんでください。ご苦労様でした。有難う。感謝申し上げます。



## 委員会報告

### 出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	67.44%
出席数	28人	修正出席数	32人
出席率	65.12%	確定出席率	74.42%

### ●メイクアップされた方

阿蘇 司朗君	阿部 純次君	青柳 孝治君
藤川 享胤君	秦 幸助君	樋渡美智子君
本間喜美子君	本間 昭吉君	石田 雄君
加藤 功君	加藤 恒介君	丸山 隆志君
御橋 義諦君	真島 吉也君	越智 茂昭君
斎藤 昭君	佐藤 孝子君	佐藤 友行君
富樫 松夫君	富田喜美子君	塚原 初男君
牧 衛君	樫野 隆博君	

## スマイル

**丸山隆志君** 今年度秦幹事始め、各理事・委員長の皆さんそして事務局の飛嶋さんいろいろお世話になりありがとうございました。無事任期を終えることができました。

**秦 幸助君** 皆さんにはお世話になりました。これまでと全く忙しさが違う一年間でした。

**塚原初男君** 丸山会長、秦幹事大変ご苦労様でした。そして次年度の真島さん、本間さんご苦労様です。昨日のゴルフコンペでニアピン賞を頂きました。

**阿部純次君** 会長・幹事さん、一年間ご苦労様でした。ロータリー歴はお2人より短いですが、高校時代の同期生です。昨日のゴルフ大会で優勝いたしました。

**藤川享胤君** 会長幹事さんご苦労様でした。

**佐藤孝子君** 会長幹事さんご苦労様でした。ゴルフコンペ準優勝しました。

**吉野隆一君** 先日“夢ノート”というテレビ番組に出演いたしました。